夕刊 滿洲日報
四月十日
發行所 大連市東公園町二十一番地 株式會社滿洲日報社

外出必携藥 メンソレータム 外傷アレ止

濟南協定公文問題で首相ひたすら釋明す

顧問官連躍起となつて詰問 本日の樞府本會議

【東京十日發電】濟南事件公文問題につき田中首相より樞府への陳謝問題は數日來鳴り物入りで新聞紙上に傳へられ非常なる評判となつてゐたがいよ〳〵十日の本會議で陳謝をすることになつた、本日の會議は議案なく特に本件のみにて開かれたものである、午前十時宮中東溜の間にて開議樞府側よりは倉富、平沼正副議長以下各顧問官（久保田、平山、九鬼、八代四顧問官缺席）二上書記官長、政府側よりは田中首相、小川鐵相、前田法制局長官、吉田外務次官、有田亞細亞局長等出席天皇陛下は御親臨遊ばされず劈頭倉富議長より先般政府が濟南事件協定公文書調印に當り外交文書は國際約束に屬すべきものであり、當然樞府官制第六條に該當すべきものであるにかゝはらず政府は御諮詢の手續を執らなかつた、依つて之に對し政府の注意を喚起する必要ありと思考し議長は副議長とも協議の上田中首相に會見し其の眞相並に政府の意を確かめたところ政府に於ても愼重取調の結果全く政府の不注意の致すところであることに氣付き陳謝的釋明があつたが更に田中首相外相からも本日の會議で各顧問官に對し同樣の陳謝的釋明をし度いとの申出であり、依つて本日の會議を開いた次第であると紹介的報告ありて田中首相は極めて懇懃なる態度を以て先づ濟南事件の交渉顛末につき假調印終了までの内容を詳述したる後公文書調印につき事前に樞府に諮詢手續を執らざりしは事件の性質が地方的にて樞府官制に諮詢事項を定められた國際約束に該當せずと考へた過らが政府にあつたのと今一つは假調印當時國民政府全體會議が開かれて居り此の機を逸せず事件を有利に解決せんとしたゝめ急ぎ過ぎて諮詢奏請の手續を逸したが其の間決して樞府を輕視するが如き考へはなかつた、此の間の事情御諒察の上政府の處置を御諒解願ひ度い、又將來は深く注意してかゝる事態のないよう期し度いと釋明の言葉を述べ

陳謝では無い 釋明だ―と首相の言明

更に語を繼いで此の種の案件の手續に就いては樞府に御諮詢を奏請する場合と然らざる場合と先例は二あるも政府は此の問題に就ては當時の實情に鑑み奏請せざりしものである此點特に諒承を乞ふと述べたに對して先づ江木千之氏より諒承云々といふ語は樞府の官制及職責上何等の意味を有せぬ、故に此の點に關する首相の辯明は單に聞き置くに止める他はないと一矢を報い、次で石黑忠悳子より首相の諒承云々は本件を樞府に諮詢を奏請しなかつたことに就て陳謝したのか釋明したのか、又首相は本件は其の性質上當然樞府諮詢を奏請すべきものと解するのか、故に此の點に政府の手續上遺憾の點あつたといふ意味か明白にせられたいと詰問したが首相は前言を繰返して諒解を求め「陳謝ではなくして釋明である」と答ふ尚二三の顧問官と首相との間に問答あり未了の儘午後零時十分散會す

政府の失態又判明

協定内容に變改を加ふ

【東京十日發電】濟南事件不諮詢問題に對し政府は樞府官制中の「國際約束」の文字の解釋、此種の前例及び調印の緊急を要したる事情等を辯明して不注意を陳謝し同問題の解決を圖つたが又他に一つの政府に採り重大なる失態が發見さるゝに至つた、即ち濟南事件解決協定中未發表のものゝ中には山東鐵道交通確保、青島濟南市政の件其他將來の保障に關する取決めがあり、之等は公文と同樣の効力を有する議事錄に記載されてゐるが其内容は明かに大正十一年のワシントン會議に於ける山東協定の内容を變改したものである、而して山東協定が御批准に依つて効力を發生した國際約束なる以上之が内容に變改を加ふる如きは手續上斷じて許すべからずと云ふに在り又しても樞府の難關に遭遇した

總理は厄介な者 歸京した首相の談

【東京十日發電】田中首相は九日午後八時二十分東京驛着修善寺から歸京したが車中左の如く語る
濟南事件については曩に樞府本會議で大體報告がしてあり正式調印が終了すれば報告すると申して置いたので十日の本會議で自分が經過を報告することゝなつてゐるが總理と云ふものは色々と問題の材料となつて誠に困つてゐるよ、園公を訪問した際内閣改造に就て自分の肚を報告したと云ふのか、そんな事は今言へるものが、專任外相も今まではまだ〳〵と言つてゐたが今度は何とかしやう、君等の方で良い人を見つけて吳れ、朝鮮政務總監の後任も考へねばならぬがそんなに急がなくてもよい、山梨總督の意見も聽かねばならぬから總督が五月頃上京するそうだから其の際向ふの都合も聞いた上で決定することにならう

岡村博士御前講演

【東京十日發電】天皇陛下は十日水産講習所長岡村金太郎博士を召され海藻の人工繁殖法と本邦に於ける配布と題する御前講演を聞し召された

荻川放談(20)

三全代會議（其四）

支那の革命が依然として過渡に在りとは、曩に述べたるところなるが、其證據は三全代會議の正式合理に行はれざりしにも、將亦これと同時に起つた南京對武漢の確執に徵して明かで、今や南京が此確執に勝を占めたと云へ、武漢系の廣西派は西南地方に據つて、易く國民政府に屈するまじく、西北の馮玉祥は亦同政府に對し、地盤を山東へ延ばすの傍に、漁夫の利を武漢で獲んとの野心を有すとか、是等が即ち支那を再び騷擾に陷らす禍根ならざるか。

◇

禍根は將來に潛む、されど國民政府によつて僅に成された支那の統一は、危いながらも尚瓦解に至らず、且首席蔣介石の之が爲に失脚するありとしても、一たび支那統轄の鍵鑰を握つた國民政府は倒れず、其首席の地位が四團政閥の爭奪中心たるべしと列國が漸次に國民政府を承認するの傾向にあるは、恐らく此形勢に重きを置きたるによるならんか、我國も既に國民政府と交渉を開く、これぞ正に此見地に立ちしと觀ゆるなり、而して其交渉は濟南事件に解決を與へ更に我國として最も侮辱を感じある漢口、南京事件に入り、此解決とてもう見込の立ちしとか寔に喜悅のこと、そうなれば國民政府の希望する條約の改正は云ふに及ばず、進んでは國權恢復なる點にも同情を讓いで然るべしである。

◇

此に至ると我國の對支政策に遡正の息を通はす必要がある、是迄はそれが硬と云ひ軟と云ひ、積極と云ひ消極と云ひ、人と時によりけりで、どうも其處に確乎として動かざる方針が缺はれないのを遺憾とする、況んや同じ時に同じ人が、都合主義で其方針を枉る、是じや何をも無益無効となす、在來の遣り口に徵して、支那の如き猜疑、狡猾、不信、無法の外交を弄ぶものに對しては、氣永く構へ、率直眞實の態度を持して、公明正大の信念を披瀝するに限る、然らば我國の此信念は如何なるべき

◇

過ぐる日に北京で開かれた列國關稅會議の劈頭に於て、我全權の爲したる聲明こそ、其信念を表白して餘りあるもの、日本は東洋平和の爲に支那の發展を祈る、支那にして强く且榮えんとを欲せば、須らく内を治めるより始めて次に外に及ぶべし、斯くあらんか日本は終始支那を支持して渝らざるべしとは該聲明の要旨たりと覺ゆ、是なるかな之を以て我國は何處々々迄も支那に臨みたし、今や國民政府の三全代會議は終り、それと前後して日支交渉の端緒が開かる、よつて本論を草して、將來に於ける日支友好を祝福するの辭たらしむ。

ガラス製品を御手に
高松宮殿下大連窯業御見學

對滿懸案交渉は學良氏相手に繼續

木下長官、山本社長、外務當局者きのふ重要會議

【東京十日發電】外務省の吉田、森兩次官、植原參與官、林奉天總領事、木下關東長官、山本滿鐵社長、二宮參謀本部第二部長は九日午後三時本省に參集、木下關東長官の歸任に際し對滿方針につき重要會議を開き
一、吉會、長大兩線その他の鐵道問題
一、商租權問題
等につき懇談を重ねたが結局從來通り張學良氏を相手として交渉を繼續し順次實現を圖ることゝし其の他諸種の事務に關する打合せをなし五時過ぎ散會した、なほ木下長官は十一日東京出發歸任するはずである

俗論黨の天下 （上）

（黨爭心理の錯覺） 惠美東臺

一

日本の政界は今や俗論黨の天下であり、苛烈なる政權爭奪派の世界となりつゝある。所謂濟南事件の調印にせよ、不戰條約の問題にせよ、將又滿蒙實力經營說や、内閣改造問題等にせよ、現に大新聞の名に依つて、仰々しく取扱はれつゝある記事評論の殆ど全部が、何れも事實の眞相を透觀せず。寧ろ意識的に其の見解を歪め、其の判斷を曲げられてゐるのである。それは第一の政黨化と共に樞密院の老人連を見誤らしめつゝある錯覺的現象以外の何ものでもあり能はぬ。

二

改めて言ふ迄もなく、貴族院は其の名の示す通り、特權階級の根據地あり、樞密院も又その官制の定むるが如く行政上の責任機關では無い。故に國民の總意が衆議院を無視して貴族院に反映するといふ理由は、如何なる場合にも成り立たず。樞密院それ自らが政權を是非し、内閣を左右するといふことは、固より有り得べからざる幻覺に過ぎない。然るにそれが眼前の事實問題として、恰も正當なる意義を有するかの如く論議高唱するものあるに至つては、餘りにも時代錯誤の極といはねばならない。此の種の輕佻浮薄なる俗論が、總て黨爭黨略の產物たるは自明的であり、若し然らずといはゞ、日本の政治思潮をして官僚主義の昔に還元せしめんとする逆轉的現象を讚美するものである。

三

昭和の俗論黨は貴族院に盲從し樞密院を禮讚する。これ幕末の公武合體派と異曲同巧であり、陽に尊攘を唱へて實は因循姑息なる保守的佐幕主義者と其の心事に於て當年の公武合體派が表面上頗る公正穩健と見られ、且つ練達老成の名士を網羅したる事に於いて、恰も一代の輿論を代表せる觀ありしに拘らず、實際は何等經綸も理想も持ち合さず、單に新興勢力の進展を阻止せる外毫も新時代の趨勢に開眼せざりし結果、却て少壯無名の浪人に依り、明治維新の大業は達成せられたではないか。

四

吾等は勿論田中内閣の支持者では無い、隨つて兩稅委讓案其他の新政策を無批判的に受け容れるものでは無い。併し乍ら政界の最左翼に列する無產派代表の安部磯雄氏は、現に何と言つてせよ、既に衆議院を通過せる各重要法案に對し、貴族院が故意に之を握り潰せる如きは憲政の惡例である。衆議院としては卽ち院議を尊重し貴族院と戰はねばならぬ理由こそあれ、貴族院の力を借りて内閣に致命傷を與へんとするは、悔を將來に遺すものである。故に現内閣は次期議會まで存續するを當然とし、敢て引責の必要は無いと。常に現政府を以て反動内閣視する無產派ですら、此正論を主張しつゝある折柄、所謂大新聞と稱せらるゝ日本の言論機關が、公武合體式の陰謀政治に雷同し、淺薄低調なる俗論を宣傳するに至つては、其の愚や測るべからず

床次氏歸京

【東京十日發電】湯河原に靜養中であつた床次竹二郎氏は十日午前七時十六分湯河原發九時四十分新橋驛着列車にて歸京した

民政黨總務會

【東京十日發電】民政黨は九日午後一時半から本部に總務會を開き各總務、幹事長等出席、現下の各政治問題につき報告を聽き意見交換の結果大體に於て
一、不戰條約問題は頗る重大で政府は今や進退谷まれるが如くであるが未だ樞府諮詢前なれば黨としては今暫く成行を注視する
一、濟南事件不諮詢問題は政府の重大なる失態である又御詫びを申上げても責任は解除されぬのみならず至尊に責任を負はせ奉る違憲行爲であると云ふに意見の一致を見たが、殊に濟南協定問題に就いては十日樞府に對する政府の釋明を待つて更に其の責任を糾彈することになつた、而して日魯漁業問題に就いては久原遞相云々の噂あるにつき之を綱紀肅正委員に移して眞相を糾明する事に決し四時散會した

蔣軍が漢口嚴戒

蔣氏は一ヶ月間滯在

【漢口九日發電】反日罷工會警戒のため租界内に築造中の土嚢全部本日午後陸戰隊の手で取除かれた
漢口全市は今や蔣介石氏直屬軍で嚴重警備され居り、蔣介石氏は豫定を延期して一月間滯在し武漢を完全に直轄する諸般の設備を整へることゝなつた

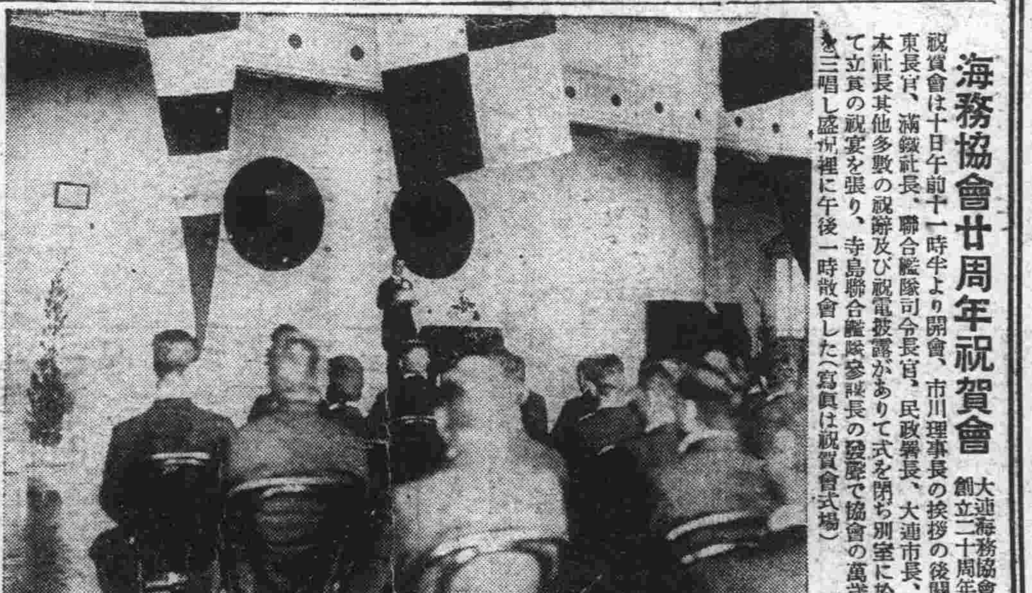
山東派遣軍豫定通りに撤退

孫軍が入城せずとも

【東京十日發電】確實なる筋への入電に依れば山東の日本軍と交代孫良誠氏は日本軍の撤退完了後に於て濟南、青島及び山東鐵道沿線の警備に任ずる事に決定してゐるも、非されば右警備のため自軍を入れざる旨言明してゐる由であるが、軍部に於ては素より優良な支那軍との圓滿交代を希望し假りに右構不測の災禍が居留民に及ぶが如き形勢なき限り之を顧慮せず豫定通り撤退する方針で此の點については既に外務當局間に諒解が成立してゐると、而して萬一不測の災禍が居留民に及ぶ形勢となりたる際には新たなる問題として別に方針を定めて適當の處置を採る意向である

海務協會廿周年祝賀會

大連海務協會創立二十周年祝賀會は十日午前十一時半より開會、市川理事長の挨拶の後關東長官、滿鐵社長、聯合艦隊司令長官、民政署長、大連市長、本社長其他多數の祝辭及び祝電披露があつて式を閉ぢ別室に於て立食の祝宴を張り、寺島聯合艦隊參謀長の發聲で協會の萬歲を三唱し盛況裡に午後一時散會した（寫眞は祝賀會式場）



華頂侯奉天を視察

【奉天特電十日發】華頂侯爵は十日午前六時四十五分着列車にて來奉、驛には森島領事、太田地方事務所長、乾警察署長其他名士數名の出迎へがありヤマトホテルの樓上にて休憩朝食後、自動車にて奉天神社、忠靈塔に參拜、支那城内同善堂、博物館、下層階級の生活狀態等を視察し、正午領事館において晝食をとられ、少憩後豫定を變更して午後一時三十七分發の急行にて歸連された

蒙古王族會議

行詰つて居た蒙古王族會議は盟長の勸說により急進派の意見も緩和したので八日茶話會を開き協議の結果盟長建議案に贊成（多少内容に訂正ある筈）するに話纏まり十日本會議を閉き正式に議決の豫定であると又八日の茶話會席上にて哲盟十旗より代表一名を選び奉天に派し張學良氏の同意を得て黨勢考查の爲め南京に赴かせることになつたが學良氏が同意せねば中止すると

補助金の代りに建物を無償貸與

愈よ分離する大連醫院

大連醫院の滿鐵分離については豫て政府に認可申請中のところ八日認可の通知に接した、尙これが財團法人組織に關しては關東廳に申請中であるから不日認可の指令に接する筈である、右財團の財產目錄は四分利公債二十萬圓、機械類九萬圓、器具其他六十八萬圓、合計九十七萬圓で此れは全部滿鐵の寄附とし而して別に補助金を出さぬ代りに建物（評價六百五十萬圓）は無償貸與する

齊克線延長豫定變更

新任洮昂兼齊克鐵道局長萬國賓氏は就任後同局幹部を招集齊克線の延長に關し協議した結果同線は最初の豫定を變更し差し當り齊々哈爾北方の泰安鎭より方向を轉じて拜泉まで九十五キロを敷設、泰安鎭克山間は當分建設を見合すことに決し、省政府の認可を得て東北交通委員會に提出した

市參事會十二日開會

大連市では來る十二日午後二時より市役所參事會室にて市參事會を開會するが協議事項は左の通りである
一、市參事會第三號議案 鳳陽基本財產寄附金收受の件
一、同第四號議案 一時借入金の件
一、第十五號議案 聖德街市場建築資金起債に關する件議決中一部變更の件
一、第十六號議案 特別會計廢止並剩餘金處分の件
一、第十七號議案 南山麓土地經營に關する特別會計規程廢止の件
一、第十八號議案 昭和四年度大連市歲入歲出追加及更正豫算
一、第十九號議案 昭和四年度大連市特別會計市住宅經營歲入歲出追加豫算
一、第二十號議案 昭和四年度戶別割賦課額決定の件

大觀小觀

◇ けふ、樞府に於て田中内閣のメンタルテスト行はる。

◇「不戰條約、濟南協定、何とかいふ國との通商條約、拓殖省官制、すべて引つ掛る。樞府が議會以上の權力を揮ふ時代錯誤を、俗論は敢て謳します。」

◇「南京軍の景氣が好いので、大阪邊の國民黨員は頗る悅に入つてゐる。おまけに馮玉祥や張宗昌と蔣介石との衝突を想像してはいけない」といふ例の御託宣まで附け加へた。」

◇ ソノうちに南京政府の宣傳部長に賴まれることだらう。

◇「記事掲載禁止問題、何人も責任を負ふものなし。禁止の紙がひとりで春風に舞ひ出したわけか。」

◇ 行樂の季に入る。空巣狙ひ御用心。

天氣豫報

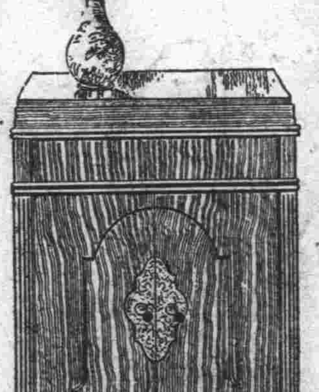
十一日（晴）西の風
日出五時五分 日沒六時二十六分
滿潮前十一時五分後十一時卅五分
干潮前四時三十二分後五時二十五分

我が滿洲樂界の三權威は斯く言へり

滿鐵音樂會樂長 高津敏氏は云ふ
「ソノラは外觀の美よりも寧ろ其内部の構造に微細なる注意を拂つて製作されたもの、されば此器から發する聲音は如何なる音樂の種類を問はず極めて强音と共に美しき聲色を發する點に於て恐らく現在最優秀品たるは疑ひ無き處である」と

大連音樂學校長 園山民平氏曰はく
「ソノラの優れた點は聲樂に器樂に少しも雜音を感ぜず然も音量强大にして殊に聲樂に於ては實際の演奏を聽くと何等の差違を認めざる程に眞に迫れる感あらしむるは本器の他の蓄音器と異なれる優れたる點であらう」

村岡樂童氏曰はく
「ソノラに依つてオーケストラ若しくは合唱等の如き多人數の合奏曲を聽くとき殊に其低音部の强大さと明確さに於て聲樂ならば呼吸、器樂ならば絃と弓の磨擦音迄明瞭に發音なす蓄音器は恐らくソノラを措いて他に無しと斷言しても憚らない、尙又從來太鼓の如き鼓器の音色は完全に蓄音器に依つては發音不可能とされて居つたが今やソノラに於ては實際と何等差違を認めざる程度に響鳴する點は本器の優秀なる事を特に證明するものである」



滿洲總代理は伊勢町田中蓄音器店である

政治家議員團長幹部養成！
日本唯一雄辯家演習機關！
政治雄辯 志望家募集
▼雄辯家として立ちたい人
▼政治雄説員となりたい人
▼政界の團員と働きたい人
▼雄辯と政治を學びたい人
どんな田舍に居ても志望達成
◎詳細學則呈（至急ハガキにて申込あれ）
東京市神田區小川町四十二番地 東京政治雄辯學院

資生堂化粧品
資生堂石鹼
春の御用立は當店で
ショール 洋傘 子供服 ワイシャツ ネクタイ 乳母車 髮飾用品
旅順乃木町三丁目 友田商店 電話一六一番

見本を御手にされ御興味深く御見學
高松宮殿下御上陸遊ばされ日清油房に御成り

高松宮殿下には九日は終日、艦内に御静養遊ばされたが、十日は朝九時半より御上陸、市中を御見學遊ばされた、風の無い日本晴で打水したる御道筋は瑞氣に滿たされてゐる

快い 午前九時半、殿下には鮫島御附武官の御先導にて艦載水雷艇に召され埠頭廣場に御上陸、田中民政署長、藤岡警務局長、二宮憲兵隊長、久保田駐在武官、高山、寺田、萩野谷各警察署長等御出迎へ田中民政署長御陪乘、高山署長、須藤大連憲兵分隊長の先驅にて寶町なる日清油房に向はせられた

油房 にてはこの日殿下御視察の光榮に浴した事とて本多兵一重役をはじめ社員一同恐懼して奉迎し、本多重役御案内申上先づ構内廣場繪圖面、統計表、生産品等を陳列して滿蒙における製油事業の現在及び將來に就き專門的に詳細な御説明を申し上げた殿下には搾油原料、油粕、雜穀類、飼料食料油等の見本瓶詰等殊の外御興深げに御親く御手にとられ

御覽 遊ばされた、ついで丸粕工場より場内隈なく御見學、時折御質問もあつて工場に働く一支那職工の上にまで御目を御留めあらせられ、十時油房御出發、榮町の大連窯業會社に向はせられた

窯業會社で硝子工業を御覽
中島社長から御説明　ヤマトホテルで御晝食

午前十時日清油房を御出發になつた高松宮殿下御一行は沿道に堵列する奉迎者に對し御會釋を給ひつゝ電氣遊園下を右に折れ十五分過ぎ榮町二番地窯業會社に御到着、こゝにては中島社長以下社員恭しく御出迎へ申し上げ美しく新砂を撒き淨めた道を工場内に御先導申上げる、こゝにて實地に窯の中から取り出された飴細工の様になつて手際よく加工されて行く有様を御熱心に御覽遊ばされそれより加工室にて中島社長は同會社の製造の硝子製品につき種々御説明申上げ御滿足裡に十時四十分御出發ヤマトホテルに向はせられた、殿下にはホテルにて御晝食御休憩後午後二時より滿鐵道場において開催される大連市役所並に本社共同主催にかゝる聯合艦隊歡迎武道大會に御臨席遊ばさる

專門的に御理解　本多重役謹話

日清油房の現狀將來に就き高松宮殿下に御説明申し上げた日清油房重役本多兵一氏は謹んで語る

實に恐懼の至りです、殿下には不肖私の御説明申上げることに對して極めて御熱心に御聽取り遊ばされ、殊に殿下が御商道にも御明るく居らせられるには恐入り極專門的な世界市場での位置、外國品との比較とか、さう云つた私達の方でも一寸御返答に窮する程の微細な點にまで御心を御用ひ遊ばされるには只恐縮の外はありませんでした、非常にこの製油事業に對して御理解のお深いことを拜して衷心より感激して居ります

日清油房御見學中の高松宮殿下

應接間で口論し拳銃で射殺
奉天私設軍事顧問の伊達がゆふべ自宅で

【奉天特電十日發】九日午前十一時五十分頃奉天稻葉町八、奉天私設軍事顧問伊達順之助(三九)が自宅に於いて同町七居住安部喜代太郎(三九)を射殺した事件があつた、同夜伊達は安部の他に小川某、三邊某と四人で江島町料理店「奴」方で飲食し十一時半頃安部は伊達方の應接室に到り兩人會談中、口論となり伊達はモーゼル拳銃で安部に五六發浴びせかけ其の一發が安部の腹部に當つて即死せしめた、急報に接して奉天署から出張、取調の末、十日午前六時半、犯人を總領事館に送致した、因に伊達は伊達子爵及び故大木遠吉伯夫人の弟であつて廿數年前東京で不良少年仲間を殺害したことがある

埠頭ビル食糧運搬のエレベーターが墜落
ロープの繼目が切れ運轉手重傷　大連で最初の出來事

大連埠頭事務所六階食堂吉田元秀氏使用食料品運搬エレベーター運轉手王如哲(二三)は九日午後二時頃七階の高所に於てエレベーターのワイヤーロープが切斷したゝめ昇降機は非常な急速度を以て墜落したがその墜落した反動で人事不省に陥つてしまつた

之を發見した水上署では、直に王を海務局醫務室に擔ぎ込み脇屋醫師を呼んで應急手當を加へ意識の回復は見たもの、腰推部上方が外部へ彎曲し且つ神經不隨となつてゐるため全治までには三ケ月餘を要するであらうとエレベーターの墜落原因はワイヤロープの繼ぎ目が切れたもので斯ることは大連最初の珍事であらうといはれてゐる

招待者の運輸

十一日陸奥に於ける午餐會に招待を受けた人々のため午前十一時半陸奥艦載水雷艇を又アツトホームに招待を受けた人々のためには午後一時半滿鐵ランチをそれ〴〵仕立てることになつて居るから右招待者は兩艇を利用されたいと

電氣遊園で軍樂隊演奏
明日午後一時から無料公開

第一艦隊に引續き十一日午後一時より電氣遊園に於ける第二艦隊附海軍々樂隊大演奏會は同艦隊軍樂長高村吉一氏指揮の下に開催一般に無料公開されることゝなつたがプログラムは左の通りである

一、行進曲軍人の生活（シユメリング作）
二、序樂祭典（ロイトナー作）
三、バルカローレ（チヤコフ作）
四、歌劇椿姬の拔萃（ヴエルディ作）
五、ハンガリアン狂詩曲第六番（リスト作）
六、ポロネーズ舞曲（シヨパン作）
七、組曲ファウストの七聯舞中より（グノー作）
（イ）ヌービア奴隷の舞踏
（ロ）トロイの娘の舞踏
（ハ）トロイ人の舞踏の替手
（ニ）美人フイリーンの狂亂の舞踏
番外軍艦行進曲（セトグチ作）

金州賑ふ
艦隊乘組員の見學團で

聯合艦隊乘組員將校以下五百九十九名は八日、同六百名は九日何れも午前八時二十分着臨時列車で來金、民政支署總務警務兩課員の案内で各班で分れ南山、金州城及び北門外天齊廟（地獄極樂）その他を見學の上午後一時二十五分發列車で歸途についたが、金州民政支署では南山上で八、九、十の三日間茶菓の接待をした、また十日は二千三百名の見學豫定となつてゐるが右團體外の個人見學者も頗る多くために金州は時ならぬ賑やかさを呈してゐると

昨夜からの後藤伯容體

【京都十日發電】九日午後十時三十分飯塚博士發表後藤伯容體左の如し

只今安眠中體温三六度七、脈搏八〇、呼吸一九

午後六時重湯一〇〇瓦を攝取し尿量二四〇瓦その他前回の發表と變りなし

十日朝七時の容體は左の如くである

體温三十七度二分、脈搏八十五呼吸二十にて、呼吸脈搏不整なれども著しからず、吃逆全くなく午前一前多少興奮狀態を來せしも其の後多くは輕い睡眠狀態を持續し九日午後十時以後濃厚なる重湯百十五瓦、鷄のスープ四十五瓦を攝取す、排便二回四百九十瓦

漁撈中に船長奇禍
ウインチに右腕を巻込まる

發動機漁船豐漁丸(四五噸)船長上村和平(四八)は二日博多を出帆山東角南方約六十浬の海上で漁業中五日午後二時頃漁獲物をウインチで船内へ巻上げ作業の際船員を指揮中ウインチに右腕を巻込まれ、そのまゝ全身を一回轉され海中に投げ込まれた

これを見た船員は直ちに船長を海中より救上げ漁業を中止して九日午後二時半大連へ入港滿鐵醫院に擔ぎ込み應急手當を加へたが右腕を切斷された上出血が多かつたゝめ同五時五十分死亡した

滿蒙日本人紳士録豫約締切は愈本日
ハガキで滿洲日報社へ

昨夜深更客を裝ふて質屋に二人組强盜
拳銃やうのもので脅迫して現金百圓を强奪す

九日午後十一時十分頃市內沙河口大正通四三質屋第八博多屋事松永光太郎(三五)方へ二人連れの日本人强盜が押し入り家人を脅迫して現金百圓を强奪逃走した

屆出 に接した沙河口署では直に非常線を張り大連署及水上署小崗子署等と連絡を取り犯人嚴探中であるが未だ就縛に至らない　被害者松永光太郎氏の語るところによると

十一時丁度寢に就いたばかりの頃表戸をドン〳〵叩いて一寸明けて呉れと云ふので何氣なく遲いお客さんだなアと思ひ乍ら戸を三分の一許り開けると、イキナリ二十七、八歳と二十五歳位の二人連れの男が飛び込み門を取り上げた、二人とも黒詰襟洋服で

覆面 をし一人は書き物をして居つたが、靴のまゝ上り込み背の高い一人の方がポケツトから拳銃樣のものを取出し松永の腰の邊に突き付け金を出せと脅しつけたので帳場の抽出から五圓札四枚と十圓三枚と丁度五十圓出してやると「こんな端た金ぢやア承知しないぞ、此の家には恨があるんだから」と云ひ更らに五圓札で五十圓を出させ悠々引揚げた帳場の抽出には三百圓程の現金があつたが被害は現金百圓丈けであつた

けさ旅順で酌婦と心中
海軍ナイフで女を殺して男は死切れず交番へ

咲く花に背いて又しても十日午前七時半旅順要塞司令部の裏で若い男女の情死があつた、男は原籍新潟縣三島郡塚山村、當時沙河口西町七九居住電氣職工金井久藏(二五)女は島根縣簸川郡古志村、當時逢阪町橘樓抱酌婦榮吉こと勝部ハマ(二二)で兩人は九日の終列車で旅順に赴き

終夜 死場所を探し歩いた揚句前記の場所において海軍ナイフを以て先づ男は女の咽喉を一抉りして即死せしめた後自分の咽喉につきたてたが死に切れず、更に切腹を企てたるもそれでも目的を達しなかつたので血だらけになりながら最寄の乃木町派出所に辿りつき斯くと訴へ出た　派出所よりの急報により本署では係官を派して女の死體を檢死して療病院に引渡し男を關東廳病院に入院せしめた

原因 は目下取調べ中であるが恐らく金に詰つた結果であらうと【寫眞は心中した酌婦榮吉】

男の家に遺書
抱主橘樓談

抱主逢坂町橘樓について聞くに九日午後三時頃女は檢査から歸つて二三枚の着物を風呂敷につゝみ「これから金井さんの處へ行つてきます、十一時までには二人で歸りますからシマつて置いて下さい」と言つて出かけたまゝ夜半になつても歸らぬので仲居を金井方にやつて見ると机の上には主人其他男女の友人に宛た十通ばかりの遺書がのこしてあるので驚いて警察に屆け出で八方搜査中今朝になつて旅順で心中したとの通知をうけたのである　女は昨年十一月十五日沙河口から前借四百圓で仕替へしたものであるが、二人の關係は沙河口時代から可成り深間であつたらしいと

三木選手勝つ

【ワンズワース（英國）九日發電】本日當地モーダレンパークに於て營業されたローンテニストーナメント第三ラウンドにおいて日本選手三木龍喜君は英國選手オー、ジー、ターンブルを左のスコアーで破つた

三木　一〇―一二、六―四、六―四　ターンブル

要視察人家出

大連革鎭堡會前革鎭屯一農業李延日長男李士重(三二)は元伏見宮殿下の傭人をなしたる事あり等と自稱して歩く精神病者で嘗ては東三省總司令張學良に政治的建白書を提出せんとした事あり注意中の者で殊に今回宮殿下の御來連中は家人に監視を命じて居つたのであるが十日午前五時ごろ實父李延日を毆打し家人の隙を覗ひ家出したので家人の願出により目下大連署に於て搜査中十日午後一時に至り齋藤辯護士方を訪問し同家に於て保護中であること判明した

◎青年會英語講習　初等科及會話專修科開始主任講師ヤング氏十四日までに申込の事

呼海鐵幹部が日本視察

呼海鐵道總稽查顧景魯氏以下一行左記十一名は近く一ケ月に亙つて日本鐵道視察すると

△總稽查並秘書、顧景魯△會計科長、崔鴻元△文書股主任、郁家駒△警務股主任、苗作新△調查股主任、寶青林△工程司、洪慶仁△會計科員、朱鳳翥△松浦站々長、周葆賢△綏化站々長、劉懷聖△楊乃時（前總務科長）

遊園地の選定

大連に本年度から新設される兒童遊園地の選定のため藤田學務課長は市橋視學を帶同し十一日大連に向ふと、尚旅順の豫定地は矢張昭和園前に設置されるであらうと

市電バス復業

【東京十日發電】怠業中であつた東京市營自動車從業員は九日當局が要求條項を容れた爲め解決し十日から全線に亙り常態に復した

女子手藝卒業式

中日文化協會附設女子手藝學校第二回卒業式は十日午前十時半より擧行石田書記長の學事報告の後村田主事より卒業生四名に對する卒業證書優等生二名に對する賞狀を授與し張名譽校長の訓示閻市會議員武田本社員等の祝辭があり盛況裡に十一時半終了記念撮影を行つて散會したが樓上には學生の手藝品展覽會を開き一般の觀覽に供した因みに本年卒業優等生は張桂蘭周英敏兩女である

宮崎縣人會

大連宮崎縣人會では同縣出身者で聯合艦隊に乘組んでゐる將校を十一日午後六時半泰華樓に招待することゝなつたが會費三圓希望者は滿鐵本社落合兼行及び淺井貫一兩氏に申込んで貰ひたいと

南船北馬

◇……貴族院議員伊藤文吉氏が東京で「戀の滿洲小唄」の替歌を作つて「波浮の港」や「君戀し」以上に流行させやうとしてゐる

◇……十間房居住の煙草行商の鮮人方某が九日午後九時ごろ北市場に於て突然腹痛を覺えたので知り合の支那人から藥を貰つて嚥下したところ益々劇痛するので永井病院で應急手當をうけた處、藥はネコイラズと判明し危い所で一命を取止めた警察の取調で支那人は全く知らずに與へたものと解りお目玉頂戴で解決

◇……小說「タラルテ」を發表して一躍同志を糾合した佛國文豪アンリ、バルビユス氏は反ファシスト、インターナショナルを組織する爲、人類の危機を釀すものであるとファシスト反對宣言を發表した【パリー發聯合】

特價奉仕！

本春流行の粹……國産の世界的權威ヤマトヤの製造になる斬新なるもの……

ゼフアー地
春のワイシヤツ
特價 金一圓五十錢均一
新柄數十種
寸法自14吋……至17吋

フランス製更紗地、ゼフアー地ボンジー地、シルク地等豐富

（地方送料金十八錢）

大連市浪速町　浪華洋行

陽春の候各位益々御健勝に渉らせられ奉慶賀候陳者弊店儀御蔭を以て日に增し隆盛に赴き候は偏へに各位の御引立と御同情の賜物と感銘仕候就而は昨年御大典記念と併せて平素の御引立に報いる爲め從來の一合瓶を廢し全部銀製の銚子に改め大勉强にて御奉仕致候處各位より非常なる御賞贊を受け引續き之れを御所望有之候爲め特に從來通り左記の通り御奉仕致候間何卒御引立の程奉希上候

菊正宗　（一合入銀銚子）　一本　金二十錢
富久娘
白雪　（二合入同　）　一本　金四十錢

十人以上の御客様には御希望に依り呑放題食放題で御一人前金二圓（但ビールサイダー煙草は別）

尙材料の撰擇には特に留意致し殊に弊店獨特の稚鷄肉は各位より常に御賞味の處に有之本年も一層の吟味仕り候間層一層御愛顧の程御願申上候

大連市愛宕町　菊水　電話四五四〇、六六九三番

雜貨は浪華洋行―電話は七二八〇　和洋雜貨の豐富　大連第一

帝國艦隊歡迎　乘組員一割引提供

カメラと小型活動寫眞機
豐富な種類と價格の低廉を誇るカシムラへ

大連市浪速町　樫村洋行　電四七三八・七三二五

東拓が不動産擔保利率を五厘引下ぐ

事情が許せば更に第二次引下か　未だ問題にならぬ

さきに宮尾東拓總裁來滿し各支店を視察した結果、東拓の滿洲における貸出金利が高率であるとの非難に鑑み所あり、歸任後滿洲産工業發展のため

低金利策 を考究中であつたが今回第一次利下として大連支店における不動産擔保貸出利率を從來より五厘引下げ最低九分五厘から一割五厘の間に於て貸出すことに決定、さらに奉天、天津、青島は最低一割から一割三分の間において貸出すべく改正された、右五厘方の引下げは滿洲産工業者の希望するほどの利下げとならず

事業界に 及ぼす影響は未だ稀薄なものと見られてゐるが、東拓としても社債の利廻り關係から採算を無視してまで利下げすることは出來ず、大正十二年の大藏省低利資金すら九分程度の貸出が出來ぬ事情にあり、政府當局を煩撻して滿洲産工業發達のために犠牲的低利の融通を仰がざる限り、在滿人の希望するが如き低利となすは到底不可能なるも事情の許す限り第二次利下げをなす意向を有してゐる

昨年中の支店貸出　百三十萬圓

最近東拓の貸出用途は主として州内農業資金、建築資金及び市街計畫資金等であるが、殆ど小口資金の貸出で口數の増加に比して金額が少く昨年中の總貸出高は百三十萬圓を出でざるも逐年漸増の傾向を示してゐる

露國旅行者の貨幣取締り

外國の貨幣に關し新に規則を制定

[illegible]

狀に記入するの義務あり前記入國者は前記の證明書又は

一、蘇國貨幣の輸入は一九二六年八月一日(大正十五年)以前に蘇國より輸出したる證明ある場合に限り許可す但し左記所定のものは此の限にあらず

(イ)外國貿易決算のため蘇國銀行機關の開始せる特別當座勘定に對し蘇國貨幣をもつて振出されたる小切手およびその支拂證券(外國貿易勘定)

(ロ)蘇國銀行機關内設置の外國取引店勘定に對して振出されたる小切手及其他の支拂證券

(ハ)蘇國國立銀行の旅行小切手

(ニ)蘇國貨幣を以て振出されたる手形にして在モスコー人民財務特別貨幣委員會の許可あるもの

一、蘇國入國の際税關檢査に當り隱匿したる蘇國貨幣は之れを沒收す

三月簡保概況　豫想數を突破

三月中に於ける滿洲内の簡易保險概況は新契約二千百十二件、保險金三十六萬八千九百十三圓十錢で三年度中の契約累計二萬四千九百六十八件、保險金四百四十一萬九千五百六十七圓八十錢に達し前年度に比し九百四十六件、保險金二十三萬六千二百十八圓十錢の増加を示し孰も豫想數を突破した

大連魚市場の取引激増を示す

三月中に於ける概況

大連魚市場に於ける三月中の概況は例年三月に入れば閑散期を脱して取引の殷賑を來す季節的傾向があるのに本年は殊に水産會が漁業開發の目的を以て新造したる發動機漁船九隻を當業者に貸つけたので之等借受者は三月上旬より一齊に出漁した結果一層入荷數を激増せしめた

即ち其取引高は數量三十二萬五千六百一貫、金額二十二萬五千八百六十圓で前月に比し數量十一萬千百三十二貫、金額六萬六千百二十三圓の増加となり、前年四月に比すれば數量十二萬六十六貫、金額三萬千七圓の増加を示した取引高を示せば左の如し

	取引數	取引金額
地物	一六二、七三三貫	一三七、七七〇圓
支那物	六一	一、四三三
内地物	二四、八六六	六四、一八〇
朝鮮物	九、一七五	六、八〇六
製造物	五、一九八	六、七三一
計	三三五、六〇一	二二五、八六〇

需給圓滑 入荷數量は著しき増加を見たるも主として支那人向魚類が多く此の方面の消化順調なりし爲極めて圓滑なる推移であつた

市價下向 魚類個々の相場は區々にして必ずしも下落品のみではなかつたが入荷數量の激増に伴ひ大勢は自然に値頃を低下せしむる傾向である、即ち三月中取引品全體の平均價格を見るに貫六十九錢三厘にして之を前月の七十四錢四厘に比し五錢一厘の値下りを示し更に前年同月に比するときは貫十七錢五厘の下落を現してゐる

取引人の意嚮は長官も尊重せん

民營及合併問題に付　赤塚彌太郎氏語る

錢鈔兩信託會社の總會に於ける株主に依つて合併の前提として木下所民營問題の前提として錢鈔の合併に關して木下の意見を尊重しこれによつて合併を認可されるもの↘如く傳へられてゐるが右に關して錢鈔取引人組合關組合長赤塚彌太郎氏は左の如く語る

今日官營取引所は時代遲れで取引所は當然民營とすべきものだとの論者がある、勿論私にしても決して民營に反對するものでなく寧ろ

民營 は希望して居る所である、然しながら民營が時代の要求だからとて何も五品取引所と合併せしめなければならぬといふ議論は成立たぬと思ふ、即はち民營を刻下の急務であるとするならば、錢鈔市場だけを民營とすべきではあるまい又株、銀、豆と三市場が分立してゐるのが不合理であるからこれを一取引所と合同した方がよいといふ人もあるが、それならば先づ第一に

母國 に於てその範を示したら宜からう、即ち現在の情況に於て一取引所に合同することが至當であるとは考へられまいと思ふ、而も市場の合併の如きは創立當初の事であれば大に考慮すべきであらうが、今日何等不利不便もなく圓滑に取引が行はれてゐる際、何も急いで合併する理由は更にないと思つてゐる、時代錯誤であると言つても現在極めて自由に合法的に取引されて居る以上殊更に合併問題を云々するは當らない、來る六月開催される

總會 に於ては勿論贊成する人もあらう、然しながらそは自己の立場から出發した極く一部分の人であつて多くの取引人は贊意は表して居ない、目先の利益だけを考へれば合併するを可とするが然し今後永い間のことを考ふれば輕々に合併問題に贊意を表する取引人は先づあるまいと思ふ、當初木下長官も錢信會社の株主の意嚮のみに因らず、取引人の意嚮は無視しないと言明されてゐたのだから、單に株主の

意嚮 にのみよつて裁決されるであらうとは信ぜられぬ、兎に角火元はこちらにあつて向ふで(内地)煙が上つてゐるのだから厄介な話である

豆粕上旬の生産高　前年に比し減少

大連油房聯合會に於ける(三泰を除く)四月上旬の豆粕生産高は六十八萬四千枚にして先月下旬の生産高七十二萬六千枚に比較すれば四萬二千枚の減少であり三泰油房の生産高を十萬枚と看做せば七千八萬四千枚であるが、これを前年同期の生産高百二十九萬九千六百枚に比すれば五十一萬五千六百枚の減少を示して居り油房工業不振の傾向を物語つてゐる尚各日別に生産高を示せば

	生産高	工場數
一日	七三、〇〇〇	二七
二日	六六、〇〇〇	二八
三日	六七、〇〇〇	二八
四日	六七、〇〇〇	二七
五日	六四、〇〇〇	二六
六日	六五、〇〇〇	二七
七日	七〇、〇〇〇	二七
八日	七〇、〇〇〇	二七
九日	七〇、〇〇〇	二七
十日	七二、〇〇〇	二八

大連三月中の特産物市況

大豆は安値其他は小堅く越月　(中)

◇大連豆信會社調査

高粱 一般特産物の出廻り季に際して農家は專ら大豆の搬出に集中せる爲本品の回着遲々として振はざりしは一面埠頭在荷の前年に比し著しき減少を示せるに見るも這回の事情を察知せらるべくして案外氣丈に越月せるが本月に入りてより爲正後の

農家閑散季 と具金融難より賣急きの傾向にて出廻漸増を見又一時小康を得へし山東方面も又復動亂の巷となりて同地向け輸出益々不振となり月初めに於ける三限三、七七、四限三七八、五限三、七七、六限三、七七、七限三、七五を月中の高値として漸落商狀を呈するに至りたり而して從來奥地商と且品薄を强材料とせし買方主力も環境の不良に急轉軟化し踏退き續出を演ずる爲取引殷賑を呈し初旬末には五限三、五五、六限三五六と旬日を出でずして約二十二、三錢方の急落を示したりしが値頃には又買氣潜在と且利拔きの買戻し等には小反撥商狀を見たりしが其後出廻の順調に

漸増の折柄 奥地筋の賣物多かりしより一般先安人氣濃厚となり其間旗賣筋の買戻し絶へざるも更に伸力なく而して月末接近に從ひ當限手詰め商内多く遂に下旬央には三限三、四六四限三、五一、五限三、五二、六限三、五五、七限三、五六と月中の安値を出したり其後市況は仕手の一巡に幾分氣直り商狀に轉じたるより案外小堅く越月せり而して其出來高四、五七二車にして前年に比し三一四車の増加なり

經濟眼

過去及現在の滿洲燐寸界

日、瑞、支入り亂れて　(中)

吉林燐寸前專務　佐藤精一氏述

◇日滿燐寸會社と吉林燐寸の創立◇

此の頃より視察者漸く増加し、日本勢力範圍の最前線たる長春に於て多數の支那人子女が日本人監督の下に營々として仕事に從事して居るのを見て、寧ろ奇異の感に打たれたるものが多く、自然世人の注目を惹き、明治四十年十月鹿島に於て、高部翁助氏主唱の下に資本金三十萬圓の日滿燐寸株式會社が設立され廣仁津火柴公司の買收交渉を受けたので之に應じ、同時に日滿燐寸に入り、引續き同社の經營に盡し、同社の基礎も漸次强固となつて來たので、更に吉林に進出を計畫したるが會社の内情は急に進出も出來ぬ點があつて、大正三年二月圓滿辭職して新に吉林に資本金十八萬圓の吉林燐寸會社を創設し、翌年長春附屬地に支店及分工場を開設した。

◇支那人燐寸業に着眼且つ着手す◇

この頃より支那人の注目を惹き吉林に吉祥火柴公司、營口に關東火柴公司、双城堡に華興火柴公司等が支那人の手に依つて創立せられたが何れも事業不振にして成績挙がらず、大正六年には安部政次郎、池田清次郎及自分等により資本金五十萬圓の東亞燐寸會社が出來、奉天に工場を設置した、その時は歐洲戰爭の最中で各社とも相當以上の成績を納め、當時滿洲に於ける燐寸生産額の八割迄は日本人會社の手により製造せられたるものであるため支那人も大に注視し、各地に起業するもの漸次増加せんとする傾向とはなつた。

◇濫設と競爭激甚　南北聯合會設立◇

同年吉林燐寸は双城堡の華興火柴公司を買收し、大正八年西關に分工場を創設し、他方支那人により營口に三明火柴公司、牲々火柴公司創立せられ、續いて大連に相生由太郎氏等主唱の下に大連燐寸會社創立せられ、十年には吉林に增昌公司、十一年には金華火柴工廠が出來、此の年先に創立せられた奉天東亞燐寸會社の奉天工場を吉林燐寸が買收し、吉林燐寸會社は全滿に渉り五ケ工場を有し滿洲燐寸界の牛耳を握るに至つたのである、また同年奉天に惠臨火柴公司、齊々哈爾に曾昌火柴公司が設立された、斯く各所燐寸會社の亂設せられた爲め勢ひ生産過剩と職工の爭奪が生じ、販賣競爭が猛烈になつたので各社打擊を受くること甚だしく、依て日支親善と共存共榮の見地より長春以北の日支同業者を糾合して北滿聯合會を造り自分が代表となつて原料の共同仕入、製品の共同販賣を行ひ、双城堡華興火柴公司は此の聯合會にて買收閉鎖して生産の制限をなし相當の成績を擧げたが尙南滿方面との競爭は免れざるを以て奉天工場を支那側に讓り渡し、北滿に倣ひ南滿各社を網羅して南滿聯合會を組織し、南北相應じて品質の改善と無益の競爭を防ぎ成績大に見るべきものがあつた。

◇瑞典系燐寸業者漸次滿洲に進出◇

然るに吉林燐寸會社の大株主にして社長たる内田寶徳氏が或る事情により持株の大部分を神戸在住の瑞典燐寸系の人に賣却したため茲に初めて瑞典燐寸會社が滿洲燐寸業に關係することゝなつた、時に大正十四年五月であつた、更に十五年には大連にある大連燐寸の株式九割迄を買收し、續いて長春にある日滿燐寸會社の六割を買收した、一方在滿同業者一同も南北聯合會の効果を知り、益々結束の堅固なる事を希望するを以て大正十六年九月全滿同業を以て東三省聯合會を組織し、會長に奉天東臨公司社長金哲忱、副會長に自分が推され、共存共榮と日支親善の方針を取り各社とも相當成績を得た

黄塵

◇…東拓の不動産擔保利下げ、勿論引下げぬよりは引き下げるに越したことはないが、申し譯ばかりでは何んにもならぬ。

◇…當局者に其誠意があるならば更に一段の努力が肝要。

◇…北滿雜穀差押へ、佛株と懸つたのが佛株でなくなつた。

◇…例も乍ら支那官憲の遣り口は困つたものだ。

市況

特産　三品は續落　人氣不引立

今朝の定期は依然何等特異の事情なきのみならず人氣は愈々引立たず大豆は出來不申、豆粕又相伴つて軟調を辿り三等大豆は引續き軟調を示し豆油は需要薄に續落歩調を辿り高粱は昨場急落のあとを受けて反動的に鞘り商狀を辿つた

◇定期前場(銀建)

▲大豆(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	六一〇	六〇〇	六〇四〇	六〇三〇
五月末	六〇三〇	六〇四〇	六〇一〇	六〇三〇
六月末	六〇七〇	六〇八〇	六〇三〇	六〇八〇
七月末	六〇七〇	六〇八〇	六〇七〇	六〇八〇
八月末	六一〇	六一〇	六〇九〇	六一〇

出來高 二百七車

▲三等大豆 出來不申

▲豆粕(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 八萬七千枚

▲豆油(軟調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 一萬一千箱

▲高粱(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 八十六車

▲包米 出來不申

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
混保(袋込)大豆(裸物)	六〇三〇	六〇四〇
出來高	六十車	
三等(袋物)大豆(裸物)	五九七〇	五九七〇
出來高	四車	
豆粕	二〇四〇	二〇四〇
出來高	一萬五千枚	
豆油	一五二五	一五一五
出來高	四千箱	
高粱	三二八〇	三二八〇
出來高	十車	
包米(上モノ)	三八二〇	三八二〇
出來高	十車	

◇雜穀出來値(九日)

▲包米(老石臺)三、八六(蘇家屯)三、六六(錢嶺)三、七五▲吉豆(三岔河)六、六〇

◇定期喰合高(九日帳入)

		前日對比較×印減
大豆	三七四一車	四車
高粱	二〇五一車	×三三車
豆粕	二四二〇千枚	八〇千枚
豆油	二一〇〇百箱	九〇百箱

錢鈔

前場(保合)今朝の海外材料としては倫敦銀塊は二十五片八分の七と(十六分の一高)先物二十五片八分の七と(十六分の一高)紐育は五十六仙丁度と(八分の一高)孟買銀塊は五十六仙八分の七と(十六分の一安)滙兌は七十一兩九七五、滙申は七十二兩丁度大洋は百圓爲替は日米四十四弗二分の一と(同事)米日は四十四弗十六分の九と(同事)英米クロスは八十五仙十六分の五と(三十二分の五安)米支は六十一弗八分の五と(同事)上海標金は三百五十六兩五と寄付き五十六兩一と止めて當市の銀價は保合を呈してゐた

◇定期取引(單位錢)

期	寄付	高値	安値	大引
近期	九〇〇	九四〇	九〇三〇	九四五
遠期	九二三五	九四五	九〇二〇	九四五

出來高 近期百三十七萬圓 遠期百三十九萬圓

◇現物取引(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二時	[illegible]	[illegible]	[illegible]

市場電報　十日

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二五片八分七
同先物	二五片八分七
紐育銀塊	五六仙〇分〇
孟買銀塊	五六留比八分七
英米爲替	四弗八五仙卅二分五
米日爲替	四四弗十六分九
米支爲替	六一弗八分五

棉花

◎米棉(換算五〇錢高)

現物	二〇仙五五
五月	二〇仙〇三
七月	一九仙九〇
十月	一九仙九八
十二月	二〇仙〇八
一月	二〇仙〇八

◎印棉

ベンゴール	一六一留比
ヴローチ	三三三留比
オームラ	三二八留比

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株新	[illegible]	[illegible]
大紡新	[illegible]	[illegible]
鐘紡新	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
五品 當	[illegible]	[illegible]
五品 中	[illegible]	[illegible]
五品 先	[illegible]	[illegible]
新豆 當	[illegible]	[illegible]
新豆 中	[illegible]	[illegible]
新豆 先	[illegible]	[illegible]
同(短期)新東 寄値	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]
引値	[illegible]	[illegible]

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

東京期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

	前場寄	前場引
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]

大阪棉花

當限 先物

神戸豆粕

前場一節　場外

	前場一節	場外
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]

寄付 [illegible]　大引 [illegible]

橫濱生糸

	前一節	前二節
限月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]

印度麻袋

繰筋直積	[illegible]
青筋直積	[illegible]
爲替相場	[illegible]

商品

前場

出來高(銀對金 廿萬七千圓、銀對洋 二萬圓)

●麻袋(保合) 産地青鐵共に四分の一安爲替四分一高と氣配不味を傳へて當市賣買双方とも氣乘らず依然氣配保合つて見送つた

●綿糸布(保合)氣配不變見送つた

●麥粉(不變)氣配變らず出來不申

株式

合併見越の人氣出現す

内地材料依然無味商狀を報じたるも當市は合併見越人氣を出現して相場引續き低堅く、あたどり難き形勢にあり、五品の强調につれて新豆、錢鈔また底堅い場面は商内薄閑散なれど、滿を持して放たざる彈力に滿ちてゐる、出來高定期四百七十枚現物六百五十枚

前場(底堅)

◇定期

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二新	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五品	中	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇現物(甲部)

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇現物(乙部)

銘柄	寄	引
大新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
周水	[illegible]	[illegible]
郊外	[illegible]	[illegible]
開原新	[illegible]	[illegible]
滿鐵二新	[illegible]	[illegible]

◇爲替及受渡日步

	爲替	受渡	代渡	代引	日步
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商信	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

後場(强保合)

◇定期

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二新	中	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五品	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇現物(甲部)

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲現物(乙部)

株

本月中に取引所民營が發表されるといふので東株では五品の新規買物續出し主力株の無味を無視して獨り五品は强調を唱へ今朝二五圓二を報し▲當市も諸株一齊に低堅くさながら合併見越人氣の出現といふ形だが形勢觀望で商内は餘り出來なかつた▲兎も角原田理事長の上京は子供を連れての花見物でもあるまいから今月末の總會までには吉か凶かの情報を齎らすべくそれまでは底堅い相場を維持してゆくであらう▲しかして玆二旬を出ずして一波瀾は免れない相場である▲内地の株界も當分政局安定で天下泰平と見られ、日支事件の解決で對支貿易は漸次改善されつゝあり商品界も漸く活氣を呈して來た▲それに安金利で辛抱出來なくなつて銀行の金庫から飛出した遊金は事業界から證券界へ巡還しつゝあるに昨今の株界無氣力はどうしたものか

豆

市場の人氣は依然として一向に引立たず連日不冴商狀に推移してゐる▲だが兎に角先安を見越して買戻し旺盛を極めて軟弱氣配ながら場面の取引だけは盛んで手合は頗る賑ひを呈しつゝある▲續落氣配を辿りながら大豆は二百七車豆粕は八萬七千枚豆油は二萬一千箱の商内を示した▲高粱が鞘りしてゐたのは需要減退に伴ひ昨場一氣に急落のあとを受けて反動的に小締りしたものであらう▲現物大豆は油房二十車三井三菱、裕發祥、豐年四十車で六十車の手合で公濟十車、成發東二十車の賣物がある▲三等大豆は四車、萬合公の賣に三菱日清の買物である

銀

海外材料の銀塊は倫敦十六分の一高紐育八分の一高孟買十六分の一安を報じ爲替は日米米日共に不變を示して大體銀高材料であつたが▲上海標金は時局の尙安定せるが如く、せざるが如き低迷狀態に伸び惱み小綴み商狀を示し、地場鈔票としては五錢高と保合を呈した▲上海情報によれば九日會に對する國民政府の取締り徹底せざる爲め今後輸入デマンド引續き出廻るや疑問とされ▲銀塊は一氣に急落せるにより値頃觀の反騰期待外何等變調を認められずと▲五品錢鈔合併問題か愈々再然してきた、人の動きによつて疑心暗鬼は禁物だと觀る向きがある、然し成るものは成り成らないものは成立らない

手形交換高(十日)

	出來	高
定期	一二〇〇枚	
現物	一〇九〇枚	
合計	一二九〇枚	

金 一、二四四枚　三、八〇六、七〇二圓

奥地市況(十日前場)

銀 [illegible]枚　一、三六〇、〇三五圓

特産

▲大豆

		寄付	大引
開原	四月限	[illegible]	[illegible]
	五月限	[illegible]	[illegible]
	六月限	[illegible]	[illegible]
長春	四月限	[illegible]	[illegible]
	五月限	[illegible]	[illegible]
	六月限	[illegible]	[illegible]
哈爾賓	四月限	[illegible]	[illegible]
	五月限	[illegible]	[illegible]
	六月限	[illegible]	[illegible]
公主嶺	四月限	[illegible]	[illegible]
	五月限	[illegible]	[illegible]
	六月限	[illegible]	[illegible]

▲高粱

		寄付	大引
開原	四月限	[illegible]	[illegible]
	五月限	[illegible]	[illegible]
	六月限	[illegible]	[illegible]
長春	四月限	[illegible]	[illegible]
	五月限	[illegible]	[illegible]
	六月限	[illegible]	[illegible]
公主嶺	四月限	[illegible]	[illegible]
	五月限	[illegible]	[illegible]
	六月限	[illegible]	[illegible]

▲小麥

		寄付	大引
哈爾賓	四月限	[illegible]	[illegible]
	五月限	[illegible]	[illegible]
	六月限	[illegible]	[illegible]

錢鈔

		寄付	大引
奉天(奉票)	現物	[illegible]	[illegible]
	先限	[illegible]	[illegible]
開原(奉票)	現物	[illegible]	[illegible]
	先限	[illegible]	[illegible]
同(鈔票)	現物	[illegible]	[illegible]
	先限	[illegible]	[illegible]
安東鎭平銀	近期	[illegible]	[illegible]
	遠期	[illegible]	[illegible]
哈爾賓(大洋)	現物	七一・〇〇	七一・〇〇

上海爲替情報

【上海特電十日發】寄身閑散保合のところ源茂榮物品筋の賣に下押大連筋買に支へられたるもあと志豐永よく賣りたる爲氣配銀强含

上海標金

寄付	三五六兩六
高値	三五六兩九
安値	三五五兩九
大引	三五六兩〇

爲替相場(十日正午)

◇正金(銀勘定)

日本向參着賣(銀萬)	[illegible]
同十五日賣(同)	[illegible]
上海向參着賣(銀萬)	[illegible]
倫敦向電信賣(銀)	[illegible]
同二ケ月賣(同)	[illegible]

◇正金(金勘定)

倫敦向電信賣(圓)	[illegible]
信用付二ケ月賣(同)	[illegible]
米國向電信賣(百圓)	[illegible]
同九十日拂賣(同)	[illegible]
孟買向參着賣(萬)	[illegible]

◇鮮銀(金勘定)

倫敦向電信賣(圓)	[illegible]
同二ケ月賣(同)	[illegible]
紐育向電信賣(金萬)	[illegible]
上海向電信賣(銀萬)	[illegible]
日本向電信賣(銀萬)	[illegible]
同十五日買拂(同)	[illegible]

蒲鉾(手切品商)
西村商店
西通一〇二番地電話四九三五番
信濃町市場廿九號電話四六三五番

試驗地獄を突破して
御卒業御進級の御祝として最適男女學生用として御推奬致します
型錄送呈
クローム側パリス十型アンクル十五寶石入 金七圓五拾錢也
クローム側パリス八型アンクル高級船來機械最新流行型 金拾貳圓也
クローム側パリス九型十五寶石入アンクル高級船來機械最新流行型金針金浮文字 金九圓五拾錢也
正十八金側極厚側八型十五寶石入アンクル高級船來機械最新流行型金針金浮文字 金拾六圓也
正十八金側極厚側九型十五寶石入アンクル高級船來機械最新流行型金針金浮文字 金拾五圓也
◉時計には高級リボン及び美麗サツク添附致します。
◉機械は何れも滿十五ケ年間保險付不向の節は返金致します。
時計直輸入卸 大阪市天王寺區堀越町 中西白牡丹輸入部
電話船場三三七九・三四六八番　振替大阪八五三四一番
代引送料 内地三五 滿鮮五五 前金送料勉强

ホーロー看板門標
大阪市天王寺區東上町二九 大阪琺瑯標記製作所
(カタログ進呈) 電話南六八五五番

よく效く藥ぬはキヨワカシック
船車よひ、酒の惡醉、頭痛、ムカツキ等に直効
五十錢 一圓 一圓五十錢
各地有名藥店に有り
株式會社 川崎製藥所 西宮市國道
代理店 大阪 丹平商會分店 小林大藥房 ...

世界的の大發明 空中窒素の利用 肥料界の大革命 專賣特許
肥料の素
定價壹貫五拾錢(内地外二十錢增)
製造發賣元 菌農園
振替口座下關一〇六五〇番

製氷冷藏機械
大阪港區市岡中學校前 株式會社長谷川鐵工所

矢野テント商會
天幕雨覆日覆製造販賣
大阪西區日吉橋北
電話櫻川 長三六四番 特長三六五番
支店 東京京橋區船松町一四 電話京橋五〇八番

家傳 らい病藥
手足しびれ、顔うなだれ、涙出で、水腫出來る等らい病體の方は特効の家傳藥あり、お困りの方は直ぐ御試め下さい照會次第詳細
神戸市水木通三丁目七八 本家 石井佐兵衛

神經痛リウマチ せんき關節炎
寺傳の妙藥
人助けの爲無料で知らす
大阪府中河内郡枚岡上役行者開基 眞言宗 慈光寺

流經專門劑 月やく
婦女子の苦惱を救ふ 流經藥中の覇王
五六ケ月以内の月經閉止は僅かに三四日の服用にて身体に害なく安全に流經の目的を達する驚くべき効力を有す
發賣元 須磨藥院

ひふぐすり
伊藤長兵衛

金剛呪門 (205)

山中峰太郎作 小田富彌畫

手術の驚異

ゆふべの亂鬪に、十合の邸で破れた傷口……これも斷さまのためなればこそ!

と、ガーゼを剥がれる烈しい痛みを、キリリと結んだ紅い唇にたえ忍ぶお京の、ひそめた眉の惱ましさ、とぢた瞳にふるへる睫毛羞ぢらひと激痛に上氣してる頬の血のいろを、横から見つめる萩原お京の豐な左腕を、おもはず握りしめて慄へた。

「……傷が、やぶれてゐまして?」

と、お京は瞳をとぢたまゝ尋ねた。

「あゝ爛れてもゐる……」

「たゞれて?」

「治るには治るが……」

雪のごとき肌に、生々しい傷ぐち、血に滲んで爛れてる。萩原はそれを見ながら、

……肉だ!、肉だ!、生娘の肉!

と、傷口の生々しい色に、ムラ〳〵と情炎をそゝられて、いきなり、お京の二の腕へ、ヂツと接吻したい魅惑を感じると、全身の血が沸いた。

それとも知らずに、お京は、眉をひそめたまゝ、ジツと耳をすました。

……離れ座敷に、またも人聲が聞える。

つぶやく聲が、重みを帶びて、何か早口で話してる……と、それに應へる今一人の聲は低くても玄昌の冷たい口調である……

萩原は傷口を洗ひだした。

「お京さん!……」

「はい、……?」

「もすこし伸ばして……」

「え?」

「腕を!、思ひきツて!」

「はい……」

浸み入る液の痛みにお京は伸ばした腕を、ワナワナと震はせた。

「もツと伸ばして!」

「でないと、液が入らぬ!」

「は、はい」

お京は、かすかに身顫えした。

「今すこしだ。あゝお京さん!」

「傷の中が、奥が、膿んではゐないか……見なければならぬ」

「……どうぞ、御覧なさツて!」

「ウム、ひろげて見る……」

萩原は腰を上げた、のぞきこむ生々しい傷口から、液があふれて眞白な腕につたはり、タラ〳〵と下へこぼれおちる、それを萩原は自分の膝に受けながら、顔を近づけてお京の肌の匂ひをかいだ。と

……あゝもう、おれは!……

たぎる情炎に、ホツと息づいた萩原、

「膿んではゐない、お京さん!」

「はい、それならば、これからは大事にいたします。わるくしては……」

「ウム、わるくしては、誰にすまんと?」

「いゝえ、誰よりも、自分が困りますもの、かたわにでもなツた時に……」

「かたわになつても、決して變らぬといふ人が、あるのだらうな、お京さん!」

「……………」

お京は瞳を見ひらいた。

「萩原さま!」

「あゝ何?」

「そんなことよりも……」

「え?、なに?、お京さん!」

「先生はお家ではございませんの?」

「な、なぜ?」

「向ふに、今、お聲が聞えましたもの。お客さまでございませう?」

「あゝ、……實は、さうだ」

「わたし、あの……」

「なに?」

「おそれいりますけれど、先生に

もう一度、これを診ていたゞきたう存じますの」

「いや、同じことだ。今夜にしなさい」

萩原は傷口に、ガーゼをあてると、急に繃帶を巻きだした。

「でも、わたし、心配で」

「なに、このくらゐの小さな傷、まもなく治る。もツと大きな治療を、私は幾度もしたのだ。お京さん、女の腹を切つて、赤子を出したことさへある……」

「えゝツ、まあ!どうして?」

「長崎にゐた時だ、先生に手傳つて、……人工の分娩を、オランダ人が教へたのだ」

「その赤子は、どうしました?」

と、さすがに氣丈のお京も、初めて聞く外科手術の驚異に、眼を見はつた。

レヴュウ漫談

大連映畫界の上演ば?

内地映畫界はトーキー時代に先驅して今や帝都を始めレヴュウで大騒ぎとなり漸くレヴュウ時代を現出せんとし映畫館が肝心の映畫のみではやり切れないで、オペラやコメデイまがひのレヴュウなるものを番組に入れなければ興行に好成績を擧げることが出來ないといふ大勢を馴致して東京の一流映畫館のレヴュウ化は勿論のこと、これが地方まで影響し各地の常設館でも何かレヴュウに似たものを上演しなければ客受けがしないと云ふ程にレヴュウの人氣が擡頭して來た、この傾向は果していゝのか惡いのかは論外として映畫興行にはレヴュウを離されない大勢を決したやうである

さてこれが大連の映畫界にどう響いて來るかは遽かに予斷されぬが、何とかしてレヴュウらしいものを上演しようとする氣運にあることは看取される

ところで之が興行許可が可成り難問題らしく傳へられてゐる、要は風紀云々にあるらしいが、この點を一歩も讓歩せぬとなれば之はレヴュウの根本的否定である、元來レヴュウなるものは過般上映された「モンパリ」の如く更にアメリカ流によればレヴュウなるものはシヤズとスピードとそしてそのエロテイシズムを具備する事が必要條件とされてゐる、この近代意識を持つたもの——官能生活の一部の發散を許容されたものがレヴュウである以上、ボンベイのステージダンスを許してゐる當局としては、も少し寛大であつても良いのではなからうかと考へられる

但し小唄映畫「安來節」が來たからといつて安來節レヴュウはフアンの方で御免を蒙りたい、上演する以上はどうせ胡麻化しものであつても演出に照明に相當の責任を持つて欲しい

天中軒雲月 今夜から開演

天中軒雲月一行の浪曲は愈々今十日から歌舞伎座に於て開演するが好浪家から非常な期待を以て迎へられてゐるから開演の曉は絶大な人氣を博するであらう、初日の讀物は勝田新左衛門と安兵衛婿入りの二席である

大連の花發行

大連浪速町八八大連の花發行所で最近の調査に基き新に編纂した大連花柳界の花くらべで大連檢番逢廓の花代、三業組合員を始め大檢西檢逢坂町小崗子沙河口各遊廓全部を記載して柳暗花明の巷を紹介してゐる(定價一圓)

最近流言蜚語で埋つた大連映畫街に噂の如く帝國館と松竹との契約解除が傳へられてゐる▲その結果はどうなるのか、そこにはまたいろ〳〵風評があるが林館主は明日の船で善後策講究のため内地へ行くとも傳へられてゐる▲斯うなつて來ると待てば海路の日和で一番有利な立場にあるのはマキノ出張所だらうと云はれてゐる▲浪速館は來週の「スピイデイ」を第四週に廻しその代りに大河内傳次郎の「天野屋利兵衛」を上映▲演藝館は第四週に「浪人街樂屋風呂解決篇」を上映▲結局第三四兩週が春の映畫戰のクライマックスだらうと見られてゐる

◇日活映畫 灰燼◇ 有名な德富蘆花の「自然と人生」の中にある原作を村田實監督が「激流」に次いで製作した名篇で如月敏脚色青島順一郎撮影で明治十年の西南戰爭を背景にした作品で中野英治と夏川靜江が主演してゐる【寫眞は中野英治の上田茂と夏川靜江の園部お菊】——近く浪速館に上映の筈

映画案内

八日封切 新しい映畫 格安な料金

マキノ春期超特作品 新解釋の歌舞伎映畫 加賀見山

マキノ智子・櫻木梅子 松浦築枝・岡島艶子 大林梅子・都賀靜子 河上君江・水谷蘭子 競演

ワーナー・ブラザース社作品 大喜活劇 咆哮する猛者 我等が名犬 リン・ティン・ティン主演

マキノ女優軍總出演 帝キネ長瀬作品 名畫「劍難」姉妹篇 大江戸恐怖篇 百鬼夜行 市川百々之助主演

演藝館

八日より十四日 ▲特別大興行▲

現代劇 清水宏監督・水島あやめ脚本 原作 大阪毎日新聞社募集當選 大松竹青年少女總出演 美しき朋輩たち 全巻

時代劇 堀正夫、千早晶子主演 天誅組 全巻

現代劇 昭和の女賊傳 八雲恵美子のハルビンお雪 横尾藤、岡田共演 夜の牝猫 九巻

三大映畫愈々公開 十五日より松竹大傑作三大都會にて日延べ又日延べの小唄レヴュー君戀し八巻公開期待を乞ふ

帝國館

八日より特別三大會 大名畫

日活時代劇 清瀬英治郎監督 斑蜘蛛 常磐操、久米讓主演

日活超特作現代映畫 阿部豊監督作品 社會大悲劇 母いづこ 〈涙の裁き〉 岡田時彦、中村園子、入江たか子、中野英治、外現代劇部總出演

パラマウント特作 大喜活劇 クラレンス・バッジャ監督 男装女劍客 ビーブ・ダニエルス孃主演 ダグラス以上の大飛躍大殺陣

浪速館

四月九日より上映 高見貞衛監督 八尋不二原作脚色 懐かしき吾等の友杉狂児が天稟の敏腕遺憾なく發揮せんとする懐しき學生ローマンス、隨所に湧くユーモアたつぷりな彼の冴へ切つた妙技は到る處…微笑…苦笑…爆笑…となつて現はれる新春絶好の朗らかな若き日のエピソード 選手合宿所 前・後篇

主演 正宗新九郎 鈴木澄子 奇傑座八

捕物奇談 鮮血の扉 吾妻三郎主演

電氣館

發育の芽 健康の嫩

多病兒を全快へ 虚弱兒を無病へ 萎縮兒を活發へ

應急手當……に 體質改造……に

▼御家庭の藥局に ▼旅行のスートケースに

小粒偉効 小兒良藥

小兒良藥 ヒヤ奇應丸

のまして下さい かういふ時に!

●カンムシの御子様へ是非
●乳のまず、ヨナキする時
●ヒキツケとキツケ藥に
●カゼ、熱、チエ熱の時
●吐乳、青便、下痢に
●ホウソウ、ハシカの時
●消化不良と弱い子供に

藥價 廿錠一圓 卅錠二圓 五十錠三圓 五圓 德用包 一圓

大阪天滿橋 樋屋合資會社

代理店 大連 寶藥會社 振替大阪二二六〇

全國藥店ニアリ

昭和新藥案内

品名	主治効能
昭和解熱散(ねつさまし)	四季の感冒、リユウマチス、神經痛症、關節炎、齒痛、腰痛、等凡ての發熱、疼痛に最適藥、奏効迅速なるは之に限る。
昭和胃腸藥	慢性胃腸カタル、腹痛、胸痛、食傷、嘔吐、消化不良、胃痙攣、食物中毒其の他胃腸病に起因する不眠、四肢厥冷、記憶力の減退、頭痛、眩暈等に特効藥。
昭和袪痰散(たんせきの藥)	氣管支カタル、咽喉カタル、百日咳、痰を去り、咳を何等の障害なく知らぬ間に治癒する事本劑の特徴なり。
昭和賢婦湯	婦人病血の道一切、子宮病、ヒステリー、神經諸症、白血、赤血、帶下、疝癪、寸白、逆上、下腹腰足冷込又は引つり痛み、産前産後の諸症等に服用して奇効。
昭和固腸散(かりどめ)	下痢止藥にして胃腸カタル、吐瀉、食傷、霍亂、澁腹、慢性下痢、時候あたり等にて下痢に對する特効藥にて既に定評あり。
昭和通經劑(つきやくの藥)	月經不順、月經困難、生殖器發育不全及是に伴ふ不妊症、脱落病状等に用ひての特効藥にして殊に連用しても無害にして正規の來潮を得る事妙。
昭和快通散(つうじ藥)	便秘、逆上症、耳鳴、眩暈、胸腹痞、齒痛、脚氣其の他便秘より來る諸症に對する特藥にして其の効迅速なる事請合なり。
昭和せめん円(虫下し)	蛔蟲、蟯蟲、其の他寄蟲に原因する腹痛、逆上、頭痛、耳鳴、嘔吐、痙攣等直接間接に治癒す。
昭和コロダイン	眩暈や卒倒にて胸苦き時又は氣絶し從ひ手足冷ても本劑を口中に含ませ手當すれば奏効確實 治胸痛腹痛、食傷、溜飲、汽船汽車の暈ひに奇能を現します。

日本藥局方 藥餌水の御用命は電話四六二九番へ

代理店 大連市浪速町一五四 井上誠昌堂 電話七二六六・七九八八番 振替口座大連一二〇番

特約店 奉天 井上誠昌堂 安東 井上誠昌堂 青島 井上誠昌堂 長春 井上誠昌堂 哈爾賓 旭昌號

各地各藥店に販賣す

發賣元 昭和洋行 大連市三笠町五番地 電話四六二九番・振替大連一三四三番

滿洲日報

痴遊全集・愈本日〆切

機會は今・即刻書店へ

全十二巻 一冊一圓

第一回配本 維新秘話 申込即時配本

第二回配本 快傑傳 四月十五日配本

申込金一圓 會費一圓
全一時拂 金十一圓
送料十六錢東京市内六錢

東京麹町 平凡社 振替東京二九六三九

一冊！書架に 一冊！ポッケトに

文學博士 金澤庄三郎編

廣辭林
新定價 三円九十銭
內地送料廿七錢

本書備へて不滿なし!!

統一のとれた編輯法と、熟練した組方によつて十一万數千語の在來の言葉の外に專門學術語・外來語・俗語・流行語・新聞用語等を悉く網羅收容し且つ精緻な插畫二千數百個で充分に補足的說明の盡されてゐる絕對無類。

新四六版・總濃青クロース製
總紙數一八一〇頁

辭書を選ぶ目標は「見よい」「引きよい」「解りよい」「買ひよい」四大條件の綜合でなければならぬ。これらの條件を完備した三省堂發行の花形！國語辭典界の双璧!! 御愛用を俟つ!!!

小辭林
定價 上製 一円五十錢 並製 一円二十錢
各內地送料十四錢

本書求めて不便なし!!

机上の「廣辭林」に對し袖珍「ポケット用」として、モダン的要求に應じて生れた手頃な型！「必要語」の一切がギツしりと詰つてゐる。即ち「日常使用」を目的とした語數八万六千語を充實させた新工夫の小型辭書。上製・並製の二種あつて撰擇自在。

ポケツト用・革製並ビニクロース製
コンサイス型・總紙數一〇〇〇頁

株式會社 三省堂
東京 麹町區大手町 振替東京三一五五五
大阪 南區順慶町 振替大阪八一二〇〇

最寄書店に品切の節は直接御註文下さい・新型見本呈出書籍目錄

今直ぐ申込み下さい!!

新學期迫る 配本開始

締切 四月十日

學年別

小學生の學習全集

明日は樂しい始業式 皆さん揃つて大元氣

皆さん喜べ コレ御覧ん

各學年の學習全集!!

一年生の學習全集
二年生の學習全集
三年生の學習全集
四年生の學習全集
五年生の學習全集
六年生の學習全集

立派で、函入り、面白く 判り易くて 覺えよい

コレダく 小學生の虎の巻は 成績拔群になりたい者 優秀生になりたい人は 皆んなこれで 喜びませう.

之れを忘れてはお子樣の一大事!!

愛は盲目であつてはなりません、行届いた注意と理解ある愛でなければなりません。

一番最初に與ふべき 一番最良をお選び下さい。

學習全集は、新しく編輯され、子供のためには無くてはならぬ學習書です、全國小學校の先生方も學習全集を參考にされます。

しかも僅かに五圓で（十冊）お子樣の最大幸福が得られます

善は急げ……今日直ぐ…… 御申込は……最寄の書店へ

各學年共十冊づゝ

一冊五拾錢 全十冊五圓
每月二冊配本 五ケ月完了

配本は申込順です

一日遅れゝば一日の損です

至急…學年別に申込みあれ!!

第一回配本
讀方學習
算術學習

各學年共

一 規 略 一
・一ケ月分（二冊）一圓 送料十二錢
・申込金一圓 終りの二冊代金
・一時拂は五ケ月分（全十冊）割引四圓七拾五錢（申込金不要）

內容見本 書店又は本社へ

東京神田表神保町 振替東京四五一〇七

小學館

最新刊

昭和三年史 年史刊行會編 實價三圓九十四錢 送料二十七錢
コクトオ詩抄 堀口大學著 實價一圓九十四錢 送料十二錢
人生詩集 野口米次郎著 實價二圓六十二錢 送料十四錢
水野十郎左衛門 上司小劍著 實價二圓十錢 送料十二錢
人生哲學 松山晃著 實價一圓十錢 送料十二錢
裸體の人間 濱六著 實價一圓三十六錢 送料十四錢
健康法 趣味の實驗 實價一圓九十四錢 送料十六錢
趣味の草花園藝 川村秀雄著 實價一圓六十二錢 送料十六錢
支那語 長永義正著 實價一圓六十二錢 送料八錢
英語三ケ月獨學び 英語研究會著 實價二圓十錢 送料八錢
美術概論 森口多里著 實價二圓六十二錢 送料八錢
國際聯盟年鑑 朝日新聞社編 實價八圓十四錢 送料六十錢
新學說 石原純著 實價四圓十二錢 送料二十錢
支那交際習慣 佐田弘治郎著 實價二圓十二錢
獨歩詩選 百田宗治著 實價五十二錢 送料四錢
暮島詩選 百田宗治著 實價五十二錢 送料四錢
啄木詩選 百田宗治著 實價五十二錢 送料四錢
透谷詩選 百田宗治著 實價五十二錢 送料四錢

大阪屋號書店

最新刊

蜜蜂の飼ひ方 主婦の友社著 實價六十二錢 送料四錢
楚人冠その他 杉村楚人冠著 實價一圓六十二錢 送料六錢
海外年鑑 水上文次郎著 實價一圓五十錢 送料八錢
もだんめろん 谷譲次著 實價一圓二十六錢 送料八錢
毬の行方 佐藤紅綠著 實價一圓三十七錢 送料十錢
明治大正教育史 教育週報社著 實價二圓六十二錢 送料十錢
海舟 山路愛山著 實價一圓五十錢 送料八錢
國際年鑑 朝日新聞社編 實價八圓十四錢 送料六錢
中流住宅集 主婦之友社著 實價九十四錢 送料八錢
女子書翰文 佐々木君代著 實價一圓五錢 送料十錢
青年期の研究 伊藤堅逸著 實價一圓六十二錢 送料十錢
保險の話 脇坂虎雄著 實價七十三錢 送料四錢
社會主義讀本 入交總一郎著 實價一圓五錢 送料六錢
教育唱歌集 東京音樂研究會著 實價三十二錢 送料四錢
裁縫の理論と實際 山內千代著 實價二圓四十二錢 送料十錢
アメリカ 宗伏信著 實價一圓六十八錢 送料八錢

大連市大山通

田中首相の釋明で政府一難關を切拔く
不戰條約案も山が見えたか
政府側は一安心の態

【東京特電十日發】十日の樞府本會議は夕刊及び別項所報の通りであるが議事散會後、倉富、平沼正副議長から首相に對し「此の問題は先づ之にて片づいたものと見て差支なからう」と非公式の挨拶あり之に對して首相は正副議長の斡旋を謝した乃ち政府は之を以て濟南事件に關する限り一切解決を告げたものと一安心してゐる、即ち此の日の會議で最も峻烈な質問をなしたのは江木千之氏であつて進んで政府の責任を問ふの態度に出でたが、政府は之に對して默殺的態度を執つたのであつて樞府部内の反政府系も之以上如何ともし難いわけであり、又政府としても亦手の下しやうはないわけであるが元來樞府に於ては極めて少數の人々が殊更強硬な態度に出でて居るのであつて多數は樞府が政府の責任を問ふが如き言動をなすことを好まない、のみならず濟南問題は實際上樞府として策の施しやうはなく又外交上一日も速かに解決を告げねばならぬ案件であるから此の問題は反政府系も如何ともし難い筋合にある、只報復的に不戰條約問題で担廻される處がないではないが要するに政府から進んで釋明をしてゐる以上二、三の強硬者は却て機先を制せられ不戰條約問題も案外無事に行くであらうと見られてゐる

前田長官ら樞府本會議の模様を報告

【東京十日發電】樞府本會議終了後前田法制局長官、鳩山翰長、森外務次官等は首相官邸に參集し前田長官より會議の模様を詳細に報告したる後協議を行つたが、更に三氏は田中總理と會見し樞府各方面に對する總理の釋明につき其の反響に關して意見を交換した

首相か總裁か床次氏の肚の裡
この際入閣を避けて現内閣の辭職を待つか

【東京十日發電】現在の床次氏の肚裡如何と云ふ問題について久原、小川、望月氏等の閣僚は孰もその入閣を困難と見、世間に傳へらるゝ不戰條約問題解決後入閣すべしとの説に對しても這は床次氏の眞意でなく實際の肚裡は左の如きものなりと見てゐる樣である、即ち床次氏が入閣せば餘命幾ばくもなき現内閣の辭職と共にその責任を分たねばならぬことゝなり斯ては民政黨に歸することゝなる、かゝる場合一閣僚たる床次氏は殆ど手も足も出なくなり政友會總裁になる機會も殆ど絶望と見ねばならぬ、故に茲を有利に展開せんと欲せばこの際入閣を絶對に避け現狀のまゝで現内閣の辭職を待ち政友會の後援を得て後繼内閣の首班となるか或は適當の時機に田中總裁の推薦を受けて政友會後任總裁たらんことを期するに在ると云ふにある

拓相候補として高橋光威氏最も有力

【東京十日發電】拓殖大臣候補者に就いては高橋光威氏が最も可能性に富むものと認められてゐる、即ち政府部内に於ても一二の閣僚を除く外多數は同氏を推薦して居り、田中總理の肚も同氏が原總裁

山東の兵亂化す虞れなきや
濟南協定文問題で念を押す
樞府本會議（夕刊つゞき）

當時から政友會の功勞者でありながら今日まで之れに酬ひられる處がなかつた

【東京特電十日發】樞府十日の本會議は夕刊所報以外に次の如き問答が行はれた即ち江木千之氏は田中首相の所謂諒承の意味を問ひたる後

政府は樞府に對して諒承を求めるが樞府は政府の諮問機關にあらず陛下の御諮詢機關である政府が御諮詢を奏請せざりし點につき政府は如何なる責任をとるか

とたゞし田中首相はこの點につき旨を答へた

政府は陛下に申し上げてある、と答へたが江木氏更に追及して

それは御詫びであるか

とたゝみかけて質問したが田中首相答へず、次いで井上勝之助侯は山東より撤兵して果して山東の治安が維持出來るか再び山東の地が兵亂の巷となる如き惧れなきや濟南事件の共同調査は後日に面倒を殘すものでないか

之に對し田中首相は二つ共心配ない旨を答へた

案外懸念して居ることを諒解してゐる許りでなく、總理と氏との關係も其の後餘程好い狀態にあるのであるから他の拓相候補者即ち山本條太郎、川村竹治、木下謙次郎、粕谷義三、元田肇、鈴木喜三郎氏等と其の閲歴人物手腕に於て必ずしも劣るものでなく、然も前記諸氏が相當適所を與へられて酬ひられてゐる等の關係上、今回の拓相の椅子は將來黨の内外、閣内に支障の起らざる限り同氏の拓相説は最も有力と見られて來た

ドイツ内閣總辭職か

【伯林九日發電】獨逸社會黨が巡洋艦第二次建造豫算案に反對したゝめ獨逸政黨各派大聯合組織の交渉は遂に失敗に歸した、國務總理ミューラー氏は十日閣議を召集した後内閣總辭職を行ふべしと期待さる

居据りに決定す

【ベルリン十日發電】危機を傳へられた獨逸内閣は長時間に亘り閣議の結果、この際總辭職をなすべからずと決定した、即ち目下巴里に於て開會中の賠償會議の結果を待つと共に第二次海軍擴張計畫豫算案の成立を見るまで

責任を負ふ
日本居留民の保護は
方氏、建川少將こ誓約

【北平十日發電】津浦線北段警備司令に任ぜられ近く德州に出動すべき方振武氏は、今朝十時公使館附建川少將を訪ひ山東警備につき日本側の諒解を求め、日本居留民保護につきては責任を負ひ孫良誠軍との衝突はなさぬと誓約した

せのため堀内書記官有野通譯官、上村領事は昨夜南京に赴いたが、右は漢口、南京兩事件、條約交渉協定文の字句修正のためで今週末では芳澤公使、王外交部長の會見は豫定通り行はれると

通貨僞造防止國際會議

【ゼネバ九日發電】國際聯盟主催通貨僞造防止國際會議チェッコスロバキア國主銀行總裁ボスピシル氏議長の下に本日當地にて開會された、今回の會議に於ては豫て氏を議長とする委員會で立案した通貨僞造防止に關する國際條約案を審議し國際條約を締結することゝなつてゐる、尚日本代表林雷三郎博士も列席してゐる

拓殖省の新設と關東廳の諸官制
當分現狀の儘進まう
神田内務局長語る

拓殖省の新設に伴ふ關東廳所管の官制改正五品取引所の民營、競馬法改正案等に關し神田内務局長は左の如く語る

拓殖省の官制の制定による關東廳所管官制の改正問題は長官の意嚮が朝鮮總督と同樣當分は現狀で進むとのことで

別に　新らしい事もないやうだ、が關東廳としての官制改正の主なるものは遞信局に勅任の局長、民政支署の昇格に學務課となり、財務部が財務局となり、民政支署の昇格に學務課に視學官が設けられ、警務局所管では警視の監察官が任命される點で、財務局の新設に伴ふ財務課が税務課として獨立するや否やは財務局の官制が制定された上の話である、其他判任官の増員も當然行はねばならぬが、目下改正案に關しては審議中である、▽旅順港規則制定及該規則違反者罰則の件中

改正　の件は別に問題とはなつてをらない、拓殖省と本廳との聯絡問題は省の新設の主旨が拓地移民であるから其點に關しては考究されるであらう、五品の理事が上京し民營運動をしたかどうかは知らぬが民營を取引所側が希望してゐることは今に初まつた問題ではない、然し其の成否の程は全く知らない競馬法改正案は貴衆兩院を通過したので關東廳の競馬法も亦内地に準據してゐる關係から當然改正案に從ふことになる、尤も

本廳　としては別に改正の勅令を仰いでゐるが何時公布されるかは未定である、本春大連に於て開催される競馬期までには實施は不可能であらう

蔣介石氏通電す
武漢の平定を待ち南京に歸り
自らの處分を待つ、と

【漢口十日發電】蔣介石氏は九日附を以て左の如き通電を發した

予の企てた武漢討伐は豫想通り短期間に終つたが顧みれば國家のためとは云ひながら同胞相鬩ぐの極を演じたるは甚だ遺憾で予の衷心慚愧に堪へざるところである、予は武漢の平定するを待ち南京に歸つて自からの罪を科め靜かに處分を待つ積りである、予は半生を兵馬抗爭の間に過したから今後は當分軍服を脱ぎて靜養し又予は民黨員として全國同志の驥尾に附し度い

右の聲明は蔣介石氏に下野の意思ありと見る向が多い

通電は蔣氏の常套手段

【南京十日發電】蔣介石氏は長文の通電を發し辭職外遊の意あることを表明したが、右につき消息通は仕事が一段落となつた時辭意を表するは蔣介石氏の常套手段で之に依つて自己に向けられた反感をやはらがんとするものに過ぎまいと見てゐる

在外正貨涸渇と爲替の對策
手持外國債と民間の募債で
當座凌ぎに經過か

【東京十日發電】我國の在外正貨は、一億八九千萬圓を以て喰ひつなぐ時は優に二年を持ちこたへ得べしと言つてゐるが其實これは到底不可能であるから結局臺灣電力外債四千八百萬圓を募集して當座を凌ぐに至ろうと見られてゐる、は本年中に枯渇し盡す恐れがあるので大藏省では從來の爲替政策に根本的變革を加へるの已むなきに至り、對外支拂は爲替決濟によることゝなつて金解禁を斷行せぬ限り四十弗臺割れの暴落を豫想する向もあつて正貨現送説さへ擡頭してゐるが大藏當局は在外手持ち公

堀内書記官等南京に赴く

【上海十日發電】日支交渉下打合

青少年保護院大連に新設
關東廳務務課關係の四年度の新規事業

關東廳學務課の昭和四年度事業の中人事方面では事務官級の視學一名増に三千六百十五圓、地方費博物館主事一名、五千五百八十五圓その他教育書記一名二千五百八圓その他體育指導員一名

大連　兒童遊園地專任者一名増の新採用で人件費が八千九百十一圓、中等程度の學級増五名、待遇改善に伴ふ奏任九名小學校學級増の新教員三十名が五萬二千圓本年度から新しい試みとして各中學校及女學校に外人の英語教師囑託各一名を配置する人件費が三萬六千圓、旅順高等女學校補習科新設一萬七千圓、大連早苗尋常高等小學校新設一萬七千圓、教師から選任する公學堂の舍監三名人件費百八十圓、大連聾啞學校新設五千七十二圓、金州農業學堂事務費一萬三千圓、圖書館獨立二萬三千圓で人件費として小學校十二萬七千圓、公學堂四萬圓等であるが特に注目された新規の事業としては地方費を以て計上された金額は僅に五千圓であるも青少年保護院の新設されることである、これには二名の專任者を選定し青少年の保護と訓育に當らしむるのであるが其の成績を擧げることは直接其衝に當る人物の精神と人格に俟たねば何等効果がないのであるから藤田學務課長も人物銓衡に關し深甚の

兒童　遊園地新設六千三百圓、大連に二ケ所、旅順一ケ所の

注意　を拂ひ且組織其他に關しては内地に於て設けられてゐる保護院の情況と經過成績を參考として地方の環境主義に基いて新設する意向で大連に設置する事に内定してゐる

四月上旬の貿易額
大藏省發表

【東京十日發電】大藏省發表＝四月初旬横濱以下十三港貿易額は（單位千圓）

輸出	五八、九〇六
輸入	六四、三一九
計	一二三、二二五
入超	五、四一三

にして前年同期に比し

輸出	一一、八七三
輸入	一四、二〇七

をそれ〴〵増加し差引入超額も二百三十三萬四千圓の増加となつてゐる、右は生糸綿糸布の輸出増加と棉花輸入の増加に依るなほ一月以降累計は

輸出	五五五、四一二
輸入	七五三、六一六
計	一、三〇九、〇二八
入超	一九八、二〇四

となり昨年度に比し五千二百九十七萬四千圓の入超増加を示せるも一昨年度より千五百五十萬八千圓の入超減となつてゐる

木下長官と本社長けふ東京出發

【東京特電十日發】議會における説明其他の要務を帶びて滯京中なりし木下關東長官は十一日午後八時四十五分東京驛發にて歸旅の途につく事になつた、尚本社々長山崎代議士も同時に出發歸連の途につく筈

兵事會議

兵事會議は十一日午前十時から關東廳で開催されるが當日は關東長官代理神田内務局長の訓示、同局長の注意事項、關東軍兵事主任の口演あり午後五時より關東廳側の招宴、第二日の十二日は午前九時開催、質疑事項の應答、事務に關する懇談を行ひ午後五時軍司令部招宴、十三日は午前八時から動員實施演習及び研究を行ひ正午散會することになつてゐる、附議事項は總て兵事動員計畫に亘るもので壯丁の募集方法其他であるが、會議には軍司令部兵事關係者、關東廳、民政署及支署兵事係、南滿洲領事館の兵事係州外各警察署の兵事係等で約四十餘名出席すると

關東廳辭令（九日附）

任關東廳遞信書記補　坂口石雄
關東州小學校訓導稻田榮次郎
同　古井武夫
依願免本官　保科甚一郎
産婆試驗委員囑託を解く
佐賀縣藤井郡尋常高等小學校兼嬉野農業補習學校教諭　川原清
宮崎縣南那珂郡飫肥尋常高等小學校訓導　川越ヒサ
石川縣珠洲郡大谷尋常高等小學校　原ツル
任關東州小學校訓導
休職旅順師範學堂教諭　城戸其次郎
四月十日休職滿期
關東州小學校訓導出崎菊枝は高野ト改姓セリ

人事

▲佐野義勝氏（滿鐵囑託）十日午後八時半着列車で來連ヤマトホテルへ
▲甘粕四郎氏（滿鐵社員）同上
▲中澤不二雄氏（滿鐵情報課員）母堂危篤の報に接し十一日出帆のばいかる丸にて郷里横濱へ

高松宮殿下（×印）の蹴球選手賜謁（上）と兩軍の奮戰

19—0
台覽ラ式蹴球戰
高松宮、選手に賜謁
全學生軍前衞の奮鬪も甲斐なく
全滿鐵軍大勝す

高松宮殿下台覽の光榮に浴し全滿ラガーの血沸く滿鐵主催の全滿鐵軍對全滿學生選拔軍ラ式蹴球試合は十日午後四時より大連運動場に於て擧行されたが午後三時頃より

觀衆は　續々と集りバックスタンドの大半は各學校の生徒で埋まりメインスタンドも亦一般觀衆者で賑はひ滿洲ラグビー界始まつて以來の觀衆を集め約二萬と註せられた、宮殿下御成りに先立ち海軍々樂隊の演奏後、報告係の渡邊諒氏はラウドスピーカーを通じてラグビーの概要に就いて解説をなし兩軍選手入場して練習を開始し戰前既に觀衆の興味をそゝつた

高松宮　殿下には軍樂隊の君ケ代吹奏總員起立裡に午後四時五十五分小日山滿鐵理事の御案内で御入場、メインスタンドの上段に設けられた定めの御席につかせられ兩軍選手に拜謁を賜ひ直に試合は石川直哉（審判）弘保爲雄（線審）兩氏審判の下に開始された、前半戰は滿鐵軍の先蹴に開始され滿鐵軍は一トライに三點をリードし五分間休憩中軍樂隊の演奏あり後半戰に入つたが、滿鐵軍は依然學生軍を壓して四トライ二ゴールに十六點を獲得して十九對零で

滿鐵軍　の勝利に歸し午後五時五分閉戰、宮殿下には再び軍樂隊の君ケ代吹奏總員起立裡に退場遊ばされ光榮に輝く台覽試合の幕を閉ぢた

經過

滿鐵軍 $16\begin{smallmatrix}3\\-\end{smallmatrix}$ ―― 0 學生軍
（滿鐵軍 16―3―0 學生軍）

前半戰　滿鐵先蹴、中央線を挾んで戰ふうち學生軍のオフサイドに續いて滿鐵軍にオフサイドあり學生軍好キックに廿五碼線内に進んだが、TBのパス惡く滿鐵軍はHBからTBの連絡に進み野口のクロスキックに廿五碼線に攻入り十分廿五碼を挾んで揉み合ひ滿鐵軍は右隅ゴール、ライン直前に好タッチし有田強引に進んだが寸前にタックルされ學生軍ドリブルに危機を脱す▲學生軍平野パスを横取して約三十碼を一氣に突進したが滿鐵軍のキックとFに細田のエラーに忽ち盛返され滿鐵のオフサイドと好タッチに學生軍攻勢に轉じたが學生軍にオフサイドあり（十五分）▲滿鐵軍アップからTBのパスに猛襲し浦野約五碼前にタックルされたが攻撃の手を緩めずTBのパス浦野から森高に渡り森高もぐつて突入したがゴール前に再びタックルされ好機を逸し試合は學生軍のドリブルと滿鐵軍のルーズから白熱化し滿鐵軍ルーズから田中クロスキックし學生軍またクロスキックで酬ひたのを有田とつて巧みにパンドキックし球が轉々とするのを有田突進して左隅に押えてトライゴール成らず貴重な最初の一點をあぐ（廿三分）▲中央線で揉み合ひ學生軍タイトの球をとつてTのパスとクロスキックに進み滿鐵FB中川のミスに廿五碼線内に攻入り得意のドリブルに攻め立てゴール前にスクラムを繰返すうちハーフタイム

後半戰　學生軍のキックオフに開始、滿鐵軍直ちに攻勢に入り學生軍にオフサイドあり廿五碼線内に混戰をつゞけ學生軍ドリブルに一時中央線に盛返したが、滿鐵軍TPのドリブルに進みルーズから有田パンドキックしたところを有田飛込んで右隅近くトライ、キックはバーに當つて惜くも成らず（三分）▲これに勢ひを得た滿鐵軍忽ち廿五碼線内に入り高倉のクロスキックを田中とりTBパスで土井ゴール直下にトライゴールイン（五分）▲學生軍好タッチに廿五碼線内に入りTBのパスに進んだが奧ミスしチャンスとならずルーズで揉み合ふうち學生軍オフサイドし兩軍中央線を挾みキックに應酬し合ひオープンに展開したが、又もや學生軍オフサイドを繰返す、滿鐵軍ルーズからTBの鮮やかなパスをつゞけ田中駿足を利し長驅一氣に約四十碼を走つて中央にトライ、ゴール入らず（十七分）▲學生軍タイトの球を得てTBのパスに右隅に進んだがドロップアフトとなり絶好の機會を逸す▲學生軍更にTBのパスとショットキックに猛襲したが滿鐵FWの出足早く巧みに防ぎ滿鐵軍TBの活躍と學生軍FWのドリブルに中央線に一進一退するうち廿四分頃學生軍TBのパスに攻めルーズからドリブルしたがドロップアウト▲滿鐵軍土井のドリブルと井上の好タッチに廿五碼線内に入つたがドロップアウトに終る▲その後滿鐵軍土井のクロスキックに廿五碼線内に攻勢を持し混戰をつゞけるうちルーズからTBパスして浦野に渡り浦野右隅から迂回して悠々ゴール直下にトライレスキック成り直ちにタイムアップ

全滿鐵軍

FW	1	上川
	2	高中
	3	倉野
	4	波口
	5	邊山
	6	川尾
	7	井田
	8	田井
HB	9	高西
	10	仙野
TB	11	波浦
	12	金森
	13	土出
	14	有井
FB	15	峰中

全學生軍

FW	1	田（大工）
	2	野（大工）
	3	林（工專）
	4	島（醫大）
	5	村（大工）
	6	中（醫大）
	7	澤（大工）
	8	井（大工）
HB	9	中（大工）
	10	田（大工）
TB	11	野田（專工）
	12	田（醫工）
	13	河（大工）
	14	田（大工）
FB	15	繩（專工）

後戰

宮殿下台覽試合といふので兩軍とも固くなつてオフサイドが續出したスクラムの對は學生軍に出たがHBとTBのコンビネーション惡く常に出足の早い滿鐵軍FWに押つぶされてルーズとなつた▲滿鐵軍はタイトにルーズに球を掘ればHBからTBへ鮮かなパスに進んで常に機會を作つた▲殊に主將有田の好適なパンドキックは滿鐵軍に勝因井のクロスキックと共に土井を稼いだ

をつくりTB浦野田中の活躍は目立つた▲學生軍FWのドリブルは物凄く滿鐵軍の堅陣を脅やかし戰ひを有利に轉開したがバックスの連絡惡く遂に得點するに至らなかつた▲結局滿鐵軍は優秀なバックスによつて勝ち學生軍はバックスの弱味で敗れた

本日廳報を添ふ

高松宮樣も十日の御日程は特に御繁忙であらせられたことは各方面とも非常に恐懼してゐる處であるが殿下には終始御機嫌麗しく拜せられたが臨の際なども苦力が例の樣子で働いてゐるさままで御覽に入れることは會社側では非常に恐縮してゐたが殿下には毫も御意に介せられなかつた▲處がヤマトホテルに成らせられ横山專務が御案内してルーフに昇らせられた際、避雷針の折れてゐるのが殿下の御眼に止まり專務に御注意遊ばされた▲專務ははじめて氣がついたといふわけでスツカリ恐縮して了ひ殿下の御觀察の御綿密なことを只管感激し奉てゐるとか

安田銀子

特産

◇定期後場（銀建）
▲大豆（小戻）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　六十四車
▲三等大豆　出來不申
▲豆粕（强含）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　六萬二千枚
▲豆油（强調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　三千五百箱
▲高粱（强含）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　三十車
▲包米　出來不申

◇現物後場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	六〇三〇	六〇四〇
裸物	二十車	
三等大豆（出來不申）		
豆粕	二〇四〇	二〇三五
出來高	六千枚	
豆油	一五二五	一五二五
出來高	一千箱	
高粱（出來不申）		
包米（出來不申）		

錢鈔

◇定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　期近七十萬圓　遠期六十二萬圓

◇現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半			
二時半			
三時半		一三五〇〇	

出來高　銀對金　出來不申　銀對洋　一萬二千圓

神戸特産物（十日）

大豆現物	七五〇
先物	六五〇
豆粕現物	二二〇
先物	四七九
滿洲小麥	六五〇
豆油現物	二二五〇

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
四月	二三八一〇	二三八九〇
五月	二三六一〇	二三六九〇
六月	二三六一〇	二三六四〇
七月	二三六八〇	二三七一〇
八月	二三七五〇	二三七三〇
九月	二三七八〇	二三七五〇
十月	二三八〇〇	二三七九〇

東京株式

銘柄	寄	引
東株	一六二五〇	一六二七〇
新東	一二五六〇	一五二二〇
五品	一二五三〇	不申
中當	不申	二五三〇
新豆	不申	二五八〇
先當	不申	不申
中先	不申	不申
豆	一九一〇	不申
信	不申	不申

東京株式（短期）

銘柄	新東	五品
	一五二九〇	不申

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
寄値	一五三三〇	不申
高値	一五二六〇	不申
安値	一五二七〇	不申
引値		

大阪期米

銘柄	後場寄	後場引
大株	九七三〇	九七二〇
新株	八六八〇	八六六〇
紡	二七〇九〇	二七一〇
新鐘	一四一九〇	一四二〇
鐘	六九〇	不申
日糖	不申	不申
新郵	一五二八〇	一五二八〇
四月	二九一七	二九二〇
五月	二九七九	二九六一
六月	三〇五六	三〇五九

滿洲日報

國際平和と人種宗教

◇

曩に東洋を視察した國際勞働局のアルベール、トーマス氏が歸來ジュネーヴにおいて發表した報告中、日本の勞働狀態が、將來次第に改善せらるべき徴候を示しながら、現在に在つて、尙は風俗習慣等、舊來の弊風を脫して居ないことを指摘してゐることは、日本國民として固より異議を挾むべき限りではない。正直に言へば、日本國民としては、寧ろこの風俗慣習と、勞働狀態の合理的改善と、如何に調和せられつゝあるか。或は如何に調和すべきであるかを示すべきであつて、風俗習慣を無視して、一切を所謂國際化、劃一化せしめ、斯くて勞働狀態の改善を期待することは、日本國民の本意ではない。

◇

國際政治の現狀に就いて言へば、その最も大なる勢力として人種的感情又は性習がある。宗敎的情操がある。更に又、國民的氣風がある。これ等の相違は如何に理論的抗爭を以てしても克くこれを否定し、或は緩和すること、甚だ困難でなければならぬ。緩和はこれを肯定し得る場合がないとは限らぬ。然し少くとも否定することの、全然不可能であることは、現に各國の實際政治に見ても明かである。即ち最もその新たなる例は、アフガニスタンの反亂である。又或はユーゴー、スラヴィヤにおける政變である。更にインドの不安も亦、その例に洩れぬものと言ふべきである。

◇

アフガニスタンの反亂は、前王アマヌラが歐州視察の結果、その文化に陶醉し、歸國後、一擧に內政の改革——歐州化に依る政治、宗敎上の生活樣式を變改せんと企てた爲めに、忽ち宗敎的反感を買ひ、自から王位を追はるゝの止むなきに至つたものと解せなければならぬ。即ち玆に宗敎的感情の如何に熾烈であるかを證する實例を看取しなければならぬ。ユーゴー、スラヴィヤにおける獨裁政治の出現は、これとその原因を異にし、却て人種の相違に依る內紛の禁壓と做すべき事情がある。詳しく言へば、セルビヤ人對チェッコ人乃至スラヴ族の間における不和の結果と解せざるを得ない。玆に亦、人種的感情の容易に抹殺し難い事情を看取すべきである。

◇

インドにおける內紛は、その英國の統治に對する不平以外に、マホメット敎徒と佛敎徒との衝突に原因することの、極めて多大であることを承知して置かなければならぬ。彼等は一種の權略から、知協同して英國に當つた例がないことはない。然し最近インド各地の騷亂中には、必らずしも政治的理由でなく、却つてその宗敎上の立場を異にする理由から、彼此相せめぎつゝある例が少くない。而してこれ亦、インド全體の統治上には、英國當局をして、その措置に困惑せしむる事態の一である。即ち玆に更に宗敎と政治との混淆した不調和、不協同的傾向を發見せざるを得ない。

◇

凡そこれ等の種々相は、國際平和の促進上、必らずしも輕視せらるべきものでないのみならず、これを無視して、國際的平等、劃一を說き、或はこれを否認せざる限り、國際平和の完成を期し、人類全體の進步、向上を期し難いと做すものがあるとすれば、恐らくその理想の破綻を免かれない。各國、各人種の特徴と特色とを諒容して、階調的に國際平和の樂みがあり、人類全體の能率發揮と向上とを期すべきである。

英皇室の御特使 グラスター殿下 （一）

雄辯家、陸軍の宮、スポーツの宮

殿下は西曆一九〇〇年三月三十一日英國東南部ノートフオーク縣サンドリングハム離宮內ヨークコテージと申す御殿にて御誕生遊ばされたので本年日本の數へ年では三十歲で居らせられる、御本名はヘンリー、ウヰリアム、フレデリック、アルバートと呼ばせ給ふ、昨年以來デュリク、オブ、グラスター殿下と正式に申し奉るべき宮であるが、英國民としても殿下に對する深き［illegible］感ずる結果「デューク、グラスター殿下」では式張り過ぎて聞へるからの御名ヘンリー殿下と依然御呼び申上ぐる者も多いやうである。

◇

ヘンリー親王殿下の御幼時はサンドリングハムの離宮、倫敦ではバッキングハム宮殿及びマールボロー、ハウス等で樂しき月日を過ごし給ふた、マールボロー、ハウスに約三年前崩御遊ばされたるアレキサンドリア女王陛下の御殿に永年充てられて居つたが女王崩御以來皇儲プリンス、オブ、ウエールス殿下の御住居となつて居る。

◇

ヘンリー殿下の極御幼少時代の御敎育はヘンリー、ハンセル氏の御輔導とブロードステーアスにあるセント、ピーターース、コート學校に於ける御修學から成つて居る、ヘンリー、ハンセル氏英國皇室に於て敎育御用係として厚き信任の榮を擔つたオックスフオード大學出身の學者であつてプリンス、アーサー、オブ、コンノート殿下もそれから四皇子殿下全部ハンセル氏が御補導申上げたのである。

◇

御兩親陛下の膝下を離れさせ給ふたヘンリー親王殿下には前記のセント、ピー、ターース、コート學校に御入學遊ばされたのであるが、同校はケント縣ブロードステーアスと云ふ有名なる健康地にあつて貴族の子弟に小學敎育を施す學校として名譽が高いのであるが、此處で殿下はイートン校行きの豫備課程を受けさせられたのである。

◇

一九一三年九月廿四日御年滿十三歲の御時から殿下のイートン校御生活が始まつた、イートン校の名は既に日本にも能く知られ居り英國公立學校中最大なるものゝ一つであつて、一四四〇年英王ヘンリー六世陛下の御代に創立され五百年近くの歷史を有して居る學校である、而して學校が古いだけに其處に特殊な習慣や禮式が固守され居り新入の學生は之を愼んで學ばねばならぬ、特殊と云ふよりは寧ろ奇異なる習慣とも評すべきもの、例を一つ擧げて見ると、イートン學校學生服のチョッキは最下のボタンだけは外して置かねばならぬと云ふ規則がある。（御散策中の殿下）

外人經營の學校を全部閉鎖

遼寧省各縣に於いて 張學良氏から命令

【奉天特信】遼寧省では曩に同省三十縣に新民學校を設立し敎育の普及を圖る事と成つたが、省內各縣區域には外人經營の各種學校があり今回これは支那の主權を侵害するものなりと、之を全部閉鎖若くは支那側に引繼ぐ事を命じた

不逞鮮人の尻押をする

延吉交涉員張書翰

【間島特信】延吉交涉員張書翰氏が間島に於ける朝鮮人問題を重大視し之を專門的に研究すべく朝鮮人科の設置を計畫すると共に、朝鮮人を支那人に同化せしめる爲め各鄉甲及び地主に命じて朝鮮人の優遇策を講ぜしめる必要ありと力說してゐる事は既報の通りであるが、更に聞く處によれば同交涉員は延琿、和、汪各縣の知事に對し「管下の各鄉甲長會議を召集し朝鮮人の狀況を調査して報告せよ」との訓令を發したとの事である、なほ斯くの如く張交涉員が朝鮮人問題を重大視するに至つたのは間島及び琿春地方に於ける朝鮮人の驅逐は到底行はれない情勢にあること及び日本人の努力が朝鮮人によつて直接間接に誘導されてゐる事實に因る外、右は朝鮮人の對日感情を惡化せしめる前提として朝鮮人の民心を收攬するのが眞の目的と見られてをり、最に不逞鮮人の最高機關である上海假政府が北滿へ移轉すると宣傳されたのも張交涉員の前記政策と相關連するものゝ如く、同氏は過日延吉警備軍司令部に開かれた軍事會議の決議事項である不逞鮮人及び共產黨匪の掃蕩にも今なほ極力反對を唱へてゐるとの事である

東支の歸化露人全部免職か

メリニコフ總領事 張學良氏に交涉

【哈爾賓特信】東支鐵道當局はその從業員中の歸化して支那の國籍を得てゐるもの全部を罷免し、純粹の露國及支那籍の社員だけにせんとする計畫を有し、メリニコフ總領事は今回の出事を機會に張學良氏の許可を受くべく躊躇する筈であると

特別區の重要會議

長官公署で

【哈爾賓特信】六日午後三時から長官公署で支那側官民首腦者會議が開かれたが、出席者は政務廳長蔡瀛、秘書長欒芳襄、特警處長米春霖、敎育廳長張國忱、市長何玉芳、地畝管理局長鄭振復の諸氏で會議の內容は次の通りであつた

一、吉林省政府より窮民救助に關する義捐金の至急送附方依賴ありたるにつき此の際各商務會、銀行本支店に命令して速に徵收すること

二、南方の政狀不安のため種々の謠言が流布されその結果大洋相場の動搖が甚しいから、これに對する善後策として警察當局は嚴重に流言を取締るとゝもに一方投機的の取引を禁じ、銀行は正當な爲替相場を確定すること

三、特別區の保安問題（秘密會議に附す）

嫩江の東方に新炭礦發見さる

埋藏量千六百萬噸

【哈爾賓特信】齊々哈爾在住の肅といふ支那人は自己の所有にかゝる嫩江縣城を去る東七十五支里の柏根里屯及び化洛河にある約六千五百天地の土地を開墾中はからずも地下二十尺の處に當つて炭層のあることを發見したので同實業廳にその旨屆出でたが同廳では技師を派遣して調査せしめた結果同炭層は約千六百萬噸の埋藏量を有することが判明した、そこで肅等は二百萬元の株式組織をもつて經營する計畫をたて先づ哈爾賓の曾子固・孔道安、林守などの資本家から三十萬元の出資を得て炭坑の米人技師を招聘して近々試掘にとりかゝることゝなつたと

大タクの電話番號

本社營業部	3868 5774 8512
山縣通出張所	7841 8935
若松町支店	4515
西部支店	9324 9601
旅順驛前營業所	523

羅文幹氏歸奉

【哈爾賓特信】元北平の司法及び財政總長で現在張學良氏の顧問となつてゐる羅文幹氏は張氏の命を受け數日前に來哈、北滿の一般經濟狀態並に移民の狀況に關して調查中であつたが七日夜發南下歸奉した

牛莊稅關長更迭

【營口特信】牛莊稅關長ジホエ氏は（伊太利人）今回上海總稅務司署會計課長に轉任し英國人ビーデーテスタル氏後任に決定したと

八相

閑人の多い大連

社內 RK生

投書歡迎　中傷を目的とするのは採らず　新聞行數五十行以內のこと

實際大連には閑人が多い。そして無精な人間が多い、といふことは毎日新聞社へ來る電話でも判る。

甲「モシ〜今日は何か市中に面白い催しものがありますか」

これは少し新聞をよく見れば判るのを、新聞を見るのが面倒臭い人間だ。

乙「今日の野球試合はドチラが勝ちましたか」

コレは野球が好きなクセに試合を見に行くのを面倒と思ふ人か若くは賭けをやつてゐる人だ。

丙「今日のアナタの新聞に此れ〜の誤植がある、困りますネ、責任者を出して下さい」

蓋しよけいなお世つ介である。

丁「何日の新聞記事に櫻花爛漫云々とある、フザけちやいけない」

これは艦隊乘組員の徽章を形容した語であることを覺らぬ迂濶者のアワてた抗議である。實にうるさき人々ではある。ソレが大抵夕刊締切間際の忙しいときにやられるのだから堪つたものでない。之れで以て如何に大連に閑人が多いか、無精ものが多いかが判る。同時に電話を度數別にでもして貰つたら我々はどのくらゐ助かることか。

國民黨第三次代表大會の宣言 （四）

大會終了に方て發表

幸ひにして蔣中正同志忍辱負重の精神を持し、北伐の將士は之に處するに艱難悲壯の歩調を以てし而して全國人民亦必勝の決心を以てせるにより日本帝國主義をして國民革命を阻礙する大陰謀を逞しふするを得せしめなかつた、吾人は此後の經過を痛念し益々總理が生前に云ふ處の「吾人は必ず四億人民を團結して一大國族となし三民主義的强固充實の國家を建設し始めて今日の世界に生存するに足る」との遺訓が驗あるを信ずるに至つた、而して北伐の偉業は遂に此日本帝國主義暴行示威の下においてよく完成したのである、

◇

北伐完成後本黨は全國の軍事が速かに整理を要するにより遂に蔣中正と同意をして各總司令を北平に召集し全國軍隊編遣の綱要を商決し、又軍政終結して訓政開始され而して建設問題は獨り軍事整理の一端に止まらず國家の制度訓政規模は倶に根本の籌議たるにより、本年一月更に全國軍事編遣會議を召集し國軍整理の進行序程を決議した、これ皆本黨が總理の制定せる革命序程により全國人民と與に和平建設の基本工作を共謀せることは我國人の共に見る處である、

◇

本黨過去一切の奮鬪經驗の敎訓は吾人の信仰を益々堅固となし益々力を專らにする事は三民主義の建設であつて、今日においても決して緩漫となるを赦さない既往の事實と現在の情勢に就いて此一敎訓の眞意義を示せば左の通りである、

◇

（一）黨の本身より云へば過去十餘年間軍閥官僚の地盤を割據し國柄を操持し本黨の努力をして軍事爭鬪と政治鬪爭に集中せしめざるを得ざらしめた、然れども軍閥官僚惡勢力の雄厚なりしため革命の實際鬪爭は延いて今日に至つた、吾黨同志は生命財產を犧牲とせざるものも聰明才力上の損失を受け黨の人材をして學問技能上の進展を斷絶せしめた、而して三民主義に貢獻することから黨の思想と意思の間に紛岐を生ずるに至つた、約言すれば過去の鬪爭はたゞ黨員の政治的慾望を增大せしめて其の眞實の學問と能力とを消磨したのである、斯の如き大病はたゞ具體的建設を以て救濟する外はない、

けふの放送

簡易支那語會話　滿鐵學務課　秩父固太郎

第九十一課

1 外頭冷罷　2 冷的利害　3 下起雪來了　4 雪還不大　5 您快進來罷　6 我抖摟抖摟雪　7 不用脫大氅　8 裏頭很暖和　9 您在這兒烤一烤　10 現在不冷了　11 道兒好走麼　12 道兒不好走　13 雪化了麼　14 沒化可是頂滑　15 難爲您走　16 差點兒沒躺下

（譯文）

1 外は寒いでせう　2 恐しく寒いです　3 雪が降出しましたね　4 未だ大した事は有りません　5 速く中へお這入りなさい　6 一寸雪を拂ひます　7 外套はお脫ぎなさるに及びません　8 中は非常に暖かです　9 こちらで火にお當りなさい　10 今もう寒く無くなりました　11 道は好いですか（歩き好いか）　12 道が惡いです（歩き惡くい）　13 雪が解けましたか　14 解けませんが非常に滑ります　15 お困りでしたらう（歩き辛いでせう）　16 も少しで倒れる所でした

（語彙）

1 穿襪子　2 脫鞋　3 摘帽子　4 戴手套兒　5 穿雨衣　6 披斗篷

（新字）

抖 摟 脫 氅 烤 化 滑 爲 躺 摘 套 披 篷

滿日案內

◎三行一回 金八拾五錢　◎被雇度 金六拾錢　◎五行一回 金壹圓五拾錢　◎十行一回 金參圓　◎姓名在社は一回金拾錢增

募集

被雇 度個人商店望む大阪外語卒華語通ず報酬不論住込可 南山寮萩尾宛乞照會
店員 入用市內確實なる保證人を要す 八幡屋洗布所 電八三九五番
小店 員十七歲より廿歲まで本人來談要保證人 常盤町一九山本商店電六八四二
外勤 員急募生活の安定保證本人來談 近江町三三 池見吉作方へ
外交 員五六名至急入用卅歲前後の者本人來談 明治町五大和商會電二一三九五
外員 募集生活安定保證す 越後町 四松浦自轉車商會電八九四八
臨時 事務員採用三十歲以下希望者は履歷書携帶本人來社 滿洲水產會社
書生 入用十五歲より廿歲まで夜間通學を許す 山縣通 白仁田齒科醫院
集金 人入用沙河口在住者に限る要保證 大正通 岡榮新聞舖
理髮 助手數名入用 大連常盤橋 中央理髮館
女中 入用上女中廿歲より卅五歲迄下女中四拾歲以下本人來談 信濃町花屋ホテル電四七〇三
女中 入用年二十五歲以上 西公園町一九一鶴田號武田正吉
女中 入用なるべく四十歲より五十歲まで 美濃町德海ビル野村電六八四五
茶道 表千家流、花道古遠州流、孤石遠山流 敎授 壹岐町七二 速水宗泉
高級 外務社員招聘固定給支給本人來談山縣通 卅八 吉川事務所電三九二一
募集 自動車運轉手短期間養成規則書郵券二錢 要水源地自動車學校電九六九七
寫眞 門生入用 浪速町 ライト寫眞館 電三六八八番
求資 確實なる擔保提供月利一分五厘出資を望 電話六六六三番 塚本
邦文 タイピスト短期養成 大連市大山通 小林又七支店
タイ ピスト生英文及邦文短期養成並應印書 英學會 磐部通九六北側裏
英語 初等中等高等實用受驗會話飜譯文案起草 時間隨意午前午後夜間 英學會
自動 車運轉手募集速成養成合格保證試驗紹介 大連自動車講習所電二一三四五

貸家

貸家 星ケ浦水明莊上眺最良し十疊一八疊一六疊二六疊二一電九三四〇 和田
貸家 店舖向土間廣し六三二階八六、四、三湯殿地下室廣し 正直洋行電五三七
貸家 磯津町八七煉瓦二階建下八六二上八、六 八物置付賃六〇 電五〇一九
求貸 間伏見臺附近を望む 四疊乃至六疊位當方 工事學生 電四四九一番へ
求間 閑靜讀書に便宜不要場所及間代御一報を 乞ふ當方勤人浪速町一五二藤井
貸事 務所山縣通八〇番地廿五坪 外應接間二室電話三七四四番
宿舍 一ケ月金廿五圓滿鐵社員特に便宜を計る 山城町二(滿洲館裏角)自修寮
宿料 食事夜具共月三十圓の割合永滯在尙勉强 大連美濃町九五貯炭場前聽雨館
壹圓 泊り破格勉强目下あき室數種あります 吉野町六名古屋館電話六三一一

賣買

土地 分讓黑石礁海水浴場海邊百坪以上應相談 大連眞弓町三 伊藤
俱樂 部格安讓る場所設備大連一 電話三五〇二番

讓店 種々あり希望者本人來談申込無料 電五五五七 正直洋行
日傘 提燈問屋 膨脹堂 大連岩代町五番地 前川商店小木誠一電七七一四番
ピアノ 修理中古販賣買調律中古物交換 寶五一二三大連樂鈴舍細井三二
珊瑚 紫檀細工ヒスイ購買 會信濃町市場正門前 國光公司 電四五六〇
電話 至急即金讓受けたし仲介御斷り 電話六六六三番 塚本
フヨ ウ品 書畫骨董高價買受 イワキ町 新古物商電七四三五
商品 信券、債券高價買入 濃町 帝國館橫 藤井屋電四五〇九
商品 券勸業債券復興公債恩給 西通 電七八五一 大連案內社
不用 品高價買入れ御一報次第參上電話三九一四 番 美濃町七九 大谷商店
不用 品特別高價買受 日陞町通り 四ツ辻 香川商店 電六七五一
不用 品親切本位買受 常陸町 渡邊商店 電六八四一
古本 御拂下節は何卒御用命願度勉強して頂升 西通常盤橋際千山閣電四三六二
古本 賣買 但馬町二〇番地 文光堂
古本 古道具親切高價買入新刊月おくれ雜誌店 日陞町平山芳文堂電四三五四
安賣 親玉世帶道具御商進物用品御 磐城町福田屋金物店電三七〇四
塵紙 懷中に家庭向衞用の生漉改良の三山島紙 發賣元 拓茂洋行紙店
貸電 話あり希望者至急申込あれ早い人勝 電五五五七 正直洋行

金融

寫眞 器蓄音器は特別勉强にて質貸致升大山通 五七番第三ますや電八四九八
信用 大口貸金及手形割引 美濃町德海ビル前 十年社 電話七八八一番
信用 貸金低利極秘 三河町二電話三〇六九 淳晃社
恩給 電話低利無手數料極秘融通 電話七二六九大連春日町向陽社
六百 圓以上電話で金融す 春日町 電五五五七正直洋行
電話 實買金融月賦販賣名義變更せず六百圓 西通三五 電七八五一 大連案內社

食料

米!! 城川洋行 須磨町電 安東特上 四〇二六 檢查證付八圓廿錢也
三河 奈良漬と八丁味噌直輸入販賣 敷島町 三河屋電三四七七番
牛乳 なら大正牧場 伊勢町八九電七七二・九四八四
牛乳 バタークリーム 大連牛乳株式會社 電話四五三七番
牛乳 バタークリーム 滿洲牧場 電六一三四
ニチ ロパン電話六六六〇 浪速町一丁目裏通 七六八五 日露洋行
澤庵 各地澤庵おろし 山縣通 岩崎 こうり 電四六四八

藥及治療

日本 丸熱、肺炎、チブス盲腸炎の內服奇藥 山縣通三宜堂藥房電七四〇二
齒科 鶴見醫院 西公園町六九 電八二〇三
クサ 及體毒の特效藥有ます 大連劇場隣 根本藥局電大公
モミ 療治御好みの方は 電話六六八八へ
胃腸 病ハリキユー 鈴木丈太郎 大連二葉町六〇 電話四六九二番
婦人 病ハリキユー 鈴木丈太郎 大連二葉町六〇 電話四六九二番

衣服

チチ モミ 鈴木丈太郎 大連市二葉町六〇 電話四六九二番
淋毒 性器丸炎 鍼灸 鈴木丈太郎 電話四六九二番
貸衣 裳婚禮用葬儀用 日陞町 さかひや
古着 古道具買入れ 日陞町 まつ屋 電三七四七番
古着 御賣入れ報參上 日陞町 たじまや 電六六〇一番

印刷

名刺 スグ出來ます 大山通（日本橋近）電話八五九八番 吉野號
印刷 は六八四三の 南海堂を
印書 邦文歐文タイプライター印書應需電話六一六一 大山通小林又七支店
帳簿 堅牢で安價な 南海堂へ 電六八四三番
印書 邦文タイプライター印書應需電八四七一 山縣通日本タイプライタ會社

寫眞

寫眞 機家庭ページ買入出物有 常盤橋筋西通角 常盤精工舍 電三三六四
寫眞 大連寫眞館晝夜撮影男女支那服の準備有 日本橋際 電話三五八四番
ミシ ンと蓄音器は 常盤橋河島ミシン店電六六八四

雜件

ラヂオ 五球式一切百四十圓沿線月賦販賣 奉天浪速通 門永洋行
引越 と掃除諸人夫は大連人夫配給所 運搬部へ 電四二五九
門札 瀨戶物へ彫り込み 三河町二池內 電八六七五
門札 瀨戶物へ彫り込み 伊勢町野田看板店電四五六〇
看板 大連伊勢町 野田看板店 電四五六四番
シン ガーミシンは常盤橋 電話三五三三番
鼈甲 大連市但馬町二二 矢野鼈甲專門店電話八四二一
實印 の御用は 吉野町 一萬堂電七八五九番
ゴム 印の御用命は 吉野町二六 一萬堂 電七八五
算盤 の御用命は 拓茂洋行 電五四三
蓄電 池充電ラヂオ改造修理技術本位 薩摩町二三 谷澤電六六六
刀劍 研磨鑑定並委託品販賣特別製錆止打粉有 大連磐城町通五八南海堂
金庫 間宮式手提金庫日支英米專賣特許 浪速町山形洋行電三〇一五番
小鳥 小動物飼料類鶉鳥具類一式 浪速町戶田洋行電三九〇三番
外勤社員募集 月收百圓以上 生活安定至急數名入用本人來あれ三井物產裏 合資會社吉田商會電七六二
ヴァイオリン ピアノ 自宅及出敎授に應ず 東京音樂學校本科卒業研究科修 大連若狹町二二七 渡邊
適應症 神經痛カリエス 胃腸病子宮病 鍼治療法 東京盲學校出身 藤永鍼灸治療 春日町みどり溫泉前 電七八五
大連埠頭待合所の支那料理 味は一番……名は日本一 電話三七二一番

人相家方相 洗心堂 西公園町 トキワ學校前
家政婦 家事萬端 西公園町 共榮會 電話三六七三番
犬猫 入院治療 獸醫 大連土佐町二〇七 黑田家畜病院
早川醫院 院長 早川高志 大連 電話二三五四
洋服仕立專門 ばし下さい 若狹町二番地 中村
質 洋服類 高價 大連市監部通 筑後屋質店
ハム ソーセージ 精肉は 井町 電四〇二二三 大連製肉所
生花 盛花 投入材料
蓄音器修繕は 專門の ヤナギヤへ 浪速町 電話二二八三
タオル 卸販賣 大連市美濃町 藤原タオル店 電話七三七三
貨物運搬 大連タクシー
諸貨物運搬 大連タクシー 電話五七二〇
日の出タクシー
時計 蓄音器 修理 柴田時計店
共和貿易商會 陶器 硝子器
支那みやげ
質 貸出勉強 大山通 紀の國屋質店

家傳 お灸 ハリ灸療院 大連市浪速町
支那名産 土産物 ミヤゲヤ
免許 ホネツギ 前田久郎
トキワホテル 電話5478
難病者は 本田式 專門
生うなぎ卸 大連信濃町九八 中原商店 電話三三〇一番
淋病 梅毒 皮膚病 濟生醫院 大連三河町 電話六八〇六
淋疾 皮膚 科 泌尿器 專門 重富醫院 大連西通常盤橋 電話七五二八番

滿洲日報 地方版

旅順

漁期に入り水産會活動
十日には協議會を開き出漁の方法を決定

反射鏡

第一に

市井片々

支那人の自殺

講習會

奉天

醫大運動場を一般のため解放

……グラウンドは第三小學校の……なり從つて一般運動競技場……されなくなる爲め、體育協……之れが善後策を講究中のと……滿洲醫大グラウンドを一般……放し使用せしめる事となり……ポーツ界の爲め大に惠まれ……

春になつて盗難が多い

……つて盗難事件が頻發してゐる……被害の原因は自己の不注意……場合が多くその筋でも十分……てゐるが、一般市民側でこ……意が肝要である▲八日來盗……週せしもの左の如くである……出通一〇原田組店員村上某……日午前八時から午後五時に……間自宅に於て自轉車一臺時……十圓を窃取さる▲一〇料理店寳楽方桑原某は……未明自室にあつた水色奉向……ール一枚七圓、水色ペール……二圓五十錢を盗まる……午後一時頃松島町一商職……は自轉車一臺廿圓の盗難に……町七宮本某は八日午後八時……自宅前にて自轉車一臺窃取……驛助役某は驛荷物運轉室前……電話器一個盗まる

密偵の詐欺

……前瀋陽館止宿中の李玉山……八日午前八時三十分ごろ……

小額紙幣發行

……吉林永衡官銀號は今回補助紙幣と……して五十錢、二十錢、十錢、五錢の小額紙幣を發行することになつた

誠志會の總會

哈爾賓誠志會春季總會は七日午後五時民會公會堂で開會君が代三唱に次いで軍人に關する勅諭奉讀、會務報告などある澤田中佐の講話を終つて閉宴八時頃散會した

町の便り

◇第二回奉天旅商團の具體的協議は還來種々の都合に依り決定するに至らなかつたが、八日午後四時から商工會議所に於て改めて議員側と輸入組合員の諸氏が會合の上四月二十日頃出發十日の豫定を以て奉海線、東豐、西安の二ヶ所に於て行ふ事と決定した

◇奉天滿倶では愈グラウンドの修理も終つたので九日から練習を開始したが試合開始は來る十四日頃に行ふ由である

◇滿洲醫大では十三日午後四時十分から健武館に於て醫學堂の開堂式を擧行し式後醫學堂の同窓會が敎員に對する記念品贈呈式を施行する由

◇奉天斜陽會俳會は來る二十二日午後七時から山本寫眞館に於て開催し、懸春季大會は四月三十日開催する事と成り募集中であつた懸賞員の審査を行ふと

◇武陽原田秋介氏の皇室中心主義大講演會は八日午後六時から社員……

◇……町五番地附近で、奉天署密偵と云ふ怪しい支那人から金側腕時計金指輪婦人用耳飾り現洋金票取交ぜ合計百二十圓を騙取された

長春

保險金欲しさの放火と判る
保險會社員を買收し店員をして放火さす

既報去る四月長春日之出町七丁目二番地雜貨商董玉書（四三）方の出火について長春警察署では怪しいとにらんで取調べしめたが果せるかな保險詐欺の放火であることが判明した、店主董は不當の保險金を詐取せんと計畫し豫て長春城内吉長保險會社々員某を買收し商品價格約四千圓に對して一萬一千圓と云ふ不當な保險を附し董は三月二十五日店員王兆陽に意をふくめて自分は旅行したので王は主人の不在中四日夜竊に放火したものであると

家庭研究會の發會式

長春の婦人諸團體が中心となつて組織した長春家庭研究會は會員の募集を終はり愈來たる十六日に發會式を擧行することゝなつた

市場會社の賣上高

三月中の長春市場會社二十九店の賣上高は鮮魚一萬四千八百圓、雜貨五千五百三十圓、果實四千九百圓、精肉五千三百六十五圓、其他二千二百四十圓、合計三萬二千八百六十三圓だと

久保田老出張

去る八日大連に於て高松宮殿下の台覽に供した旅順開城の映畫について御說明を申上げる光榮に浴した久保田金平老は滿鐵創業以來多年旅順驛長として勤務し今は長春……

當日は席上家庭問題の權威者村上哲彌氏の講演ある筈で演題は「滿洲に於ける日本人婦人の地位と使命」及び「民族的發展の前線に立つて」だと

哈爾賓

保護會の委員

兎耳鷲目

九日午後一時頃奉天署保安係に六十九歲の御婆あさんと、七十二歲のお爺さんが……シワクチヤな顏を眞赤にして大聲をあげ爭つて居た、婆さん曰く「この年になつて男狂ひが出來ますか、今頃色狂ひをする位なら十七八の頃からやつて居る、すまないが姿しや若い時から男に指一本差された覺えはありませんよ」爺さん曰く「何とを言つて居るんだ、口じやなんとでも云へるんだ、俺はあの若い男とお前が妙な風に成つてゐる事をチヤン〳〵と知つてゐるのじや」

◇靜岡縣地方商工主事佐藤氏は九日來奉同縣見本市に開催に就て輸入組合を訪問したが同縣の展示會は六月二十日廿一日の兩日開催さる由

◇……司令長官大角第二……司令長官以下將校二十五名は……午後一時廿分着列車にて撫順、北陵、城内等を視察の上瀋陽館に一泊十日朝南下

◇張學良氏顧問土肥原賢二氏及び……來る十日午後六時より滿鐵倶樂部に在奉新聞記者其の他を招じ滿宴を張る由

開原

八月から開原驛移轉

開原新驛舍工事は着々進行しつゝあり六月上棟式を擧行し十月中に竣成の筈であるがプラツトホーム其他の關係上假驛舍を設け八月より新驛に於て旅客取扱を開始の豫定にて夫々準備中である

警察の射撃會

開原警察署の第一回警官射撃會は去る四日及び九日の兩日に午前八時より正午迄守備隊射撃場に於て擧行されたが四日は烈風のため豫期の成績上らず九日の成績左の如し

騎銃の部
△一等古賀四一點△二等川越四〇點△三等吉田四〇點△四等渡邊三八點△五等白井三八點△六等稻田三七點△七等高山三七點△八等趙明德三七點

拳銃の部
一等阿部四〇點△二等高山三九點△三等河野延三五點△四等坂井三四點△五等千葉三三點△六等行德三三點△七等吉田三二點△八等逆瀨川三〇點

舊苗圃の苗樹

開原の新市街計畫に伴ひ昨年より新公園豫定地東に新苗圃を設け舊苗圃の苗樹移植其他の施設をなしつゝあつたが本年は舊苗圃を撤廢する事となつたので同所の苗樹ドロ、メグンド、松等三年生より六年生の多數を格安に一般に分讓する事になつた、希望者は地方事務所地方係に申出でられたいと、因に本年度より着手する事となつた新公園は理想的遊園地として又開原名所としての諸施設をなすべく準備中である

債權者入亂れて遊女の奪ひ合ひ
翠興堂の營業不振に絡つて日支債權者等一悶着

二十何名の日支債權者が支那の遊女を中心に血眼になつて女の奪ひ合を演じた珍しい事件がある、長春平康里の支那料理店翠興堂は遊女二十名許りを置いて營業してゐたが近來營業不振にて年々債務が嵩み日本人の金貸業者三名から女を抵當に金を借りたのを手始めに二十名近くの支那人高利貸から借入れ合計三萬五六千圓の債務を背負つた、かくと知つた債權者等は昨今毎日樓主の許に座り込んで返濟をせまつたので樓主は一兩日前口論の末一債權者を毆り長春警察署に拘引された所債權者等は樓主に逃げられては大變とドヤ〳〵押しかけ二十何名の債權者が警察署に座り込むと云ふ有樣で手のつけやうなく警察でも持て餘してゐたが氣の早い日本人債權者三名は何時まで待つても支拂ひの見込みなしとあつて亂暴にも二十名の遊女を自宅につれ歸つて監禁してしまつた、支那人債權者や料理店組合では大恐慌を來し女を中心に血の雨降らさぬ許りの大騷ぎを演じたが結局警察側から注意されて女は組合に引渡し九日正午から日支債權者會議を開き協議した結果日本人二名支那人三名組合長書記長その他合せて十名の委員を定め財産や女を處分してその金を按分することに一決しやつと解決がついた

岐部局長出發

……ですぐこの日に出發した倫敦に開かれる萬國郵便會議に出……

市場會社專務
猪野氏就任

滿鐵の長春商品陳列所は三年度を以て廢止されたので同所主事猪野英三郎氏は長春市場會社に入ることゝなり六日の同社臨時株主總會で專務取締役に就任した

鐵嶺

遊覽者のために鐵嶺名物を發賣
素燒きもの、陶器か粟を臺とする菓子類

此の春から夏にかけ沿線各地より遊覽者を的に鐵嶺土産としての土地名物を製出してはと機敏な商人の間に企畫されてゐるやうで素燒きものゝ陶器か特産の粟を臺とした菓子類が何れにしても二三十錢程度の廉價なもので充分地方色を含蓄したものをと考究中であるが、更に他の一方にては聽て今月末より五月に亘り各縣人會や町内會などが野外において催さるべく既に決定せる向きもあるが此の際之等縣人會を在住者全體にわたる聯合會とし一日龍首山上に大園遊會を開催して全市民的に行樂しては如何との議もあり在鐵邦人全部を網羅するものとしては先年一回催されたることもあるも其の後絶えてそうした催しもなかつたので久し振りに好いだらうと至るやも知れずと見られてゐる、若し全市民的のものが行はれずとしても二三縣人會の聯合家族會くらゐは催されるだらう

荷馬車組合の創立を計畫

當地土木建築組合に對抗すべく支那側では荷馬車組合の創立を計畫……

商工會議所認可さる
六日から改稱

……の鐵嶺商工會議所との名稱變更は去る總會において決定しその後認可出願中のところ愈六日附認可の指令に接した

……中で其の規約等も出來て居り實現するばかりになつてゐるが若し同組合成立せば土建側の受くる打撃は決して尠少ならざるべしと觀られてゐる

商店員の支那語講習會

近年鐵嶺では支那人そのものゝ文化から在住邦商の華人を顧客として折衝する機會が激增し從つて店員等においても支那語修熟の必要に迫られたので商友會では今回商店員の支那語短期講習會を開催すべく計畫中であるが右講習は毎朝一時間づゝ三ヶ月にて終了するが希望者は店員のみに限らず一般在住者にても差支なく而して會場は若し希望者の數廿名以上に達すれば會議所内に開講し少數なれば地方事務所にて開講中のものに加入する筈で五月早々實施の豫定である

商業實習生

營口商業學校實習生約十名は大疙瘩掘を經て九日來鐵領事館その他において邦品雜貨の販賣實習の後歸營の途についた

商友會十日會

商友會十日會は十日午後六時半より會議所會議室において開催されたが議案は
一、内地人店員雇傭の件
一、春季聯合大賣出開催の件
一、支那語講習會開催の件
その他一二である

岡山巡査退院

三月廿四日夜管内警邏の際兒族のため不慮の危害を蒙つた岡山巡査は八日全治退院九日より服務した

郵便局長後任

缺員中の鐵嶺郵便局長には奉天郵便局郵便課長たりし市川義雄氏が六日附を以て任命されたが市川氏は來る十二日午後一時半着列車にて家族同伴着任の筈である

傳染病

市内若竹町一の十六小林良子（二）はヂフテリヤとして入院同日城内王福民赤猩紅熱として滿鐵醫院に入院した

鐵嶺漫筆

寒行の日蓮信者が怪しい人影を見たとか驛の鈴木君が狸に化されたとかいふ噂のある北五條通り清水病院跡の附近▲實は人馬往來繁の繭の如く賑やかなところだが夜になると全く踏の出さうな小暗いところ▲其清水病院も昨年院長の清水さんが奉天に移轉して以來かしや札が斜に貼られて人待ち顏▲風雨に曝される事既に半年▲九日の朝管理者の日華銀行から行員が行つて室内を見廻つたところ清水さんの家族達が居た部屋にあたつて異樣なものを發見▲蒼くなつて警察に屆出で實地檢證となつた▲係官が這入つて見ると半年も人氣の無い家とて埃は積つて久しく人の這入つた形跡も無い▲ところが右の部屋に行くと疊が一枚スツポリと燒け落ち襖も一枚キレイに燃えて而も原形の儘に倒れてゐる▲不思議といふか奇怪といふか兎に角詳細な調査を行つたが矢張り出火の原因が判らず又た燒き火かとも見られたがそれらしい形跡もない愈もつて化物屋敷といふゴク印を打たれさう▲幽靈の正體見たり枯尾花―ヒヨツトすると此枯尾花は漏電かも知れぬが何となく薄氣味惡い話ではある

滿日メダル授與

去る七日小學校に於て開催された全鐵嶺卓球協會主催の鐵嶺ピンポン競技大會に對し鐵嶺滿日支局では優勝チーム賞として滿日特製メダル五個を寄贈したが右メダルは力戰克く最後の榮冠を得たる育英學校選手五名に授與された

敬老會を開催

鐵嶺青年團主催の敬老會は愈來る二十一日に開催と決定各幹事は係を定めて準備に就く事となつたが當日は在鐵有志者多數の餘興出演及鐵嶺ホテル萬安樓の美妓總出となつて應援し松花ホテルは有志演藝團と合同して新劇に出演する筈尚青年團では來る十五日までに六十五歲以上の高齡者を調査して招待狀を發し二十一日當日は午後一時より鐵嶺神社に於て式を擧げ記念撮映後午後二時より公會堂に於て慰老餘興を催すべく順序を定めてゐる

駐剳隊挨拶狀

歩兵第二聯隊と交替して鐵嶺に駐屯する歩兵第三十八聯隊は愈來る十八日大阪港解纜の軍用船にて渡滿の途に上る筈であるが聯隊長德野外次郎大佐は出發に先だち鐵嶺各方面に對し公私共に御後援と御指導を請ふ旨懇切なる挨拶狀を寄せた

實補の入學式

鐵嶺實業補習學校では來る十五日午後八時より修了式及新學期入學式を擧行する由入學希望者は十五日午前中までに申込まれたしと

撫順

過去一年間の停車場の儲け高
總收入百四十萬圓

昭和三年四月一日から四年三月卅一日まで一年間の撫順驛のお客さんは乘客二十五萬一千五百九十四人で二年度の二十一萬五千百四十四人に比し三萬六千四百五十八人の增加、降客三年度は二十五萬三千八百八十六人にして二年度の二十四萬三千五百二十七人に比し一萬三百三十九人の增加で客車收入三年度は四十八萬四千九百八十四圓二十錢で二年度の四十一萬二千二百六十四圓七十五錢に比して七萬二千七百十九圓四十五錢の增收である、而して三年度貨車收入は八十一萬三千六百三十三萬四千三百四十で二年度の七十三萬四千三百四十三圓五錢に比して七萬八千二百九十六圓二十一錢の增加で三年度撫順驛總收入は百二十九萬八千六百二十三圓四十六錢にして二年度より十五萬三百七十六圓八十七錢の大增收である、尙客車收入人員を上下半期別に示せば▲上半期乘客十一萬四千二十五人の二十萬七千九十八圓十一錢の收入▲下半期は乘客十三萬七千五百六十九人の收入二十七萬七千八百六十六圓九錢▲降客上半期人員は十一萬八千七百八十九人下半期人員十三萬五千九十七人である

郵便局も好成績

撫順局昭和三年度の貯金、爲替、受入數、通常郵便引受、發送電報、發信、着信・小包引受、配達とも明治三十九年開局以來二十三年間の新記錄を現出した
まづ爲替引受口數三萬四千百三十九口のその金額九十六萬八千六百十七圓一錢にして二年度の引受口數二萬六千八百四口の金額八十二萬六千五百四十圓三十七錢に比して十四萬二千七十六圓六十四錢の增加
爲替拂三年度口數七千四百三十八口の二十二萬四千六百三十七圓二十錢にして二年度の口數五千九百九口の十七萬二千八百九十七圓七十錢に比し五萬一千七百三十九圓五十錢の增加
貯金預入口數三年度は三萬五千七百五口の五十一萬五百八十圓十七錢に對し二年度は二萬六千七百七十三口の四十八萬九千百廿九圓七十四錢にして差し二萬一千四百五十圓四十三錢の增加
振替貯金拂込口數三年度は二萬五千二百九十一口の百七萬五千七百六十一圓十四錢にして二年度の拂込口數一萬七千九百十七口の六十九萬四千四百四十八圓に比し實に三十七萬九千二百十二圓二十錢の增加
通常郵便數の引受數三年度は百七十八萬七千百三十九通にして二年度の百六十八萬九千九百通に比し九萬七千二百三十九通の增加
配達數三年度は百八十九萬六千四十通にして二年度の百八十二萬八千二百四通に比して六萬七千八百三十六通の增加
小包引受數三年度は一萬一千六百一個に比し二年度は一萬六百十五個にして九百八十六個增加
配達數三年度は五萬八千六百十三個に對して二年度は五萬一千五百三十八個にして七千七十五個の增加
電報發信三年度は四萬三千六百八十四にて五千五百七十九の增加
着信三年度は四萬二千七百十六に比して二年度は三萬五千百六十八にして七千五百五十八の增加にして同局歲入も從つて多く三年度歲入十六萬三千二百二十圓七十三錢にて二年度の十四萬三千三百二十九圓四錢に比較して一萬九千八百九十一圓六十九錢增收で結局二年度に比し三年度は約二萬圓の大儲けをした事になる

艦隊の一行露天掘視察

既報の如く目下大連港碇泊中の聯合艦隊谷口大將、大角第二艦隊司令長官一行二十五名は九日午前八時三十分撫順驛着、山西炭礦長の案内で露天掘その他を視察午前十一時五十五分の列車にて奉天に向つた

永安橋の修理
當分見込みなし

撫順と興京、通化、營盤方面及び撫順城、奉海線撫順站との唯一の通路たる永安橋の修理問題は在撫特産商を始め日支兩民の經濟上緊急缺くべからざるもので日本側は熱心に是が改修に就き狂奔するも何分同橋が日本附屬地側と支那側との境界線になるので日本側のみの經費で改修することも出來ずそれかと言つて支那側は財政意の如くならずとの理由で應ぜず何時解決されるか今の處見込さへつかぬ現狀である、奧地數百萬石の特産地帶との唯一の通路がこのまゝに放置され〻事は在撫日支特産商一般市民の痛苦のみならず奧地住民も撫順より安價なる物資の供給を受ける事が出來ず双方とも大よわりである、特産出廻り最盛期たる渾河の解氷期から同河の徒渉出來るまでは經濟的關係の深い兩地帶が絶緣される事は日支經濟上の大損失であるとの見地から支那側の誠意なき事を一般市民は非難してゐる

營口

道路擴張促進

史市政廳長は舊市街第三期道路擴張につき市政委員及有力者を廳内に招集し協議を凝らしたが本年度の擴張道路は交通頻繁の場所であるから内外人の別を問はず速かに家屋撤去を實行し速成を期すること及東端附屬地境界より老爺閣街に至るの間に片側に電車を布設し交通に便すること改修道路は總てコールター塗りとすること等を決議し散會した

渾河の筏流し

半年間三尺の氷に封ぜられてゐた渾河の結氷も日增春光の爲今や完全に融けつくし滔々たる大水が恐ろしい勢ひで流れてゐるが、昨今六十間もあるやうな筏に組んで蘇子河や渾河の支流から押流し撫順奉天の方まで數限りなく流してくる、これ等は支那家屋建築用として第一に營盤へ捌き營盤驛から汽車で各地へ搬入し坑木用としては撫順へ捌く、角材は主として奉天まで流してゆくその四月だけで約六萬五千石の筏を金に替へるのだから豪勢なものである

飛び込み自殺
花柳病を悲觀

八日午前十時四十分安東着の列車が驛構内に差し掛かつた際、折柄ホームの柱にもたれ打ち沈んでゐた二十歲前後の婦人が突然マントを投捨て線路内に飛び込み自殺を企てんとした、これを目撃した驛員は續いて飛び込み二人共轢かれんとしたが列車は急を知つて約二間半前において停車し慘事を免れる事が出來た、身柄は直に安東署に引渡されたが同人は原籍鹿兒島縣生れ奉天藤波町居住の淵多浪江（假名）（二〇）で奉天滿鐵病院に勤務してゐた事あり、其の當時から同地の某會社員と戀となり、其の結果惡質の花柳病を傳染されて悲觀自殺を決行するに至つたもので此の外にも種々家庭的に複雜な事情がある模樣である

安東

內藤理事辭任
後任は高尾氏

採木公司內藤理事長は宿痾靜養を要するものあり兩三年前から辭任を申出でてゐたが適當の後任者がなかつた爲に外務・農林省方面から依留を懇請され今日に及んで居たところ、過般の上京にこれ以上の在任は不能の旨を述べたものらしく、愈內藤氏の辭任は近日中聽許され後任としては未だ正式の發表を見ないが、前漢口總領事高尾亨氏が任命さるゝ筈である

手島校長出發

安東大和尋高校長に榮轉した撫順第二校長手島幸三郎氏は九日午前十一時五十五分の列車にて赴任の途に就いたが何しろ十年以上も勤續してゐたので敎へ子、在校兒童官民多數の見送り多く驛頭は見送り人で埋めつくした

人事

▲老虎臺勞務主任野村龍太郞氏は十日附にて龍鳳坑勞務主任に轉じた

遼陽

滿洲紡績小火

九日午前一時頃遼陽に本社を有する滿洲紡績會社混綿室から發火したが直に消止めた作業には何等差支なしとのことであるが放水の爲め同室の棉花に水氣を含んだのと燒失棉花を合せ損害約二千圓位であつたと

神社費豫算會

遼陽神社では十二日午後三時から社務所に於て四年度收支豫算に付氏子及總代會を開催すると

人事

▲久留島鞍山製鐵所長代理は第十四師團長の留別會列席の爲め八日來連同夜歸鞍
▲久下沼鞍山警察署長　同上
▲久保田公主嶺地方事務所長　九日午後二時卅二分發急行で南行
▲靑木公主嶺署長　九日急行で北行

人事

▲土肥顯氏（長春地方事務所長）母堂危篤の爲め八日午前八時二十分發福岡へ
▲大浦力氏（南滿電氣長春支店長）豫算會議の爲め八日夜赴連

大連將棋聯盟特選

滿日五人拔戰

（二ノ六）
平手　二段△野口初雄
先番　二段▲福村儀一

（盤面以下の手順）
▲五四龍引△同銀▲同龍△四七桂成▲同銀△同香ナル▲同金△四六歩▲五六金△四七歩ナル▲八六香△七四銀▲六六桂△四八飛

對局者の實感

（福村君曰く）
四七桂と成順が出來て少し將棋らしくなつた樣に思ひます併しどうも切れ形は免れないかも知れません

（野口君曰く）
手拍子に四七歩と成つたが一旦自營を堅く五三銀、二四龍、四八飛と攻める方が順だつた、それを八六香七四銀と凌ぐ手順では、私の方が不可ないらしい。
敵から四六歩と打たれた時餘程四八に引かうと思つたが其時一八飛と攻められる味が嫌で……と金は出來るが強く五六金と指した

觀戰雜記　宮本金三

福村君が巧みに二枚龍を活用して五筋に強く爭を求めた時野口君の四七桂成以下の手順は至當です、そして四六歩の如き輕妙なる攻めを福村君が又強く五六金と越した甘い手捌きは等質に敬服に堪へませんでした、次の野口君の四七歩成は感想の樣に少し早かつたと思ます、福村君が八六香の時、野口君が七四銀も至當でせう、併し此處で五三又は九二銀と凌ぐ指手もありますが……、五三銀ならば七五桂、五二金、四三銀打・三二金左、五二銀、同金、四三金打で矢張り悲境は免れません、九二銀なら七五桂打で矢張り惡くなります、此邊の味合を種々と調べて見ましたがどうも野口君の方が勝目が薄い樣に思ひますからよく言いますね「一歩の違いは負將棋」と……

おいしく召上れ!!
云ふも憚りながら、美味無類と謳はれる味の素の調味で春の料理を召上つてこそ花に風情あり
日英米佛専賣特許
味の素
美味 吸物煮物漬物の醤油等あらゆる料理に用ゐて風味一入
經濟 効力絶大なるが故に極めて少量用ゆれば足り頗る徳用
重寶 削る手數や煮出す手間もなく、時間は省けて至極重寶
宮内省御用達
味の素本舗 鈴木商店
東京 大阪 名古屋 上海 紐育

文藝

郷土文藝を目指して
滿洲郷土藝術協會生まる

「植民地文藝」と云つたものが、もう滿洲に生れてもおそくないと思はれる、卽ちこの滿洲を郷土として生れる「郷土藝術」と云つたものである、そこには内地延長主義を打破した、そして又日本の商業主義を拒否した、新鮮と素朴の文藝が生れていゝ頃なのだ、新天地の開拓滿洲なればこそ、それが認めるのである、現在滿洲に小さな起伏を見せてゐる「藝術愛好家」と云つた人々及び團體の大部分は、殆ど母國の延長、而もそれが資本主義末期の廢頽的「ものまね」の範圍を脱してゐない、こうした中に新しい氣が動いて來た、それは滿洲郷土藝術協會の創立であり、そしてそこから近く聲を上げるのは「滿洲短歌」である、同人の顔ぶれは至純にして素朴な「永遠の素人」と云つた人々であり、社會的見識に於ても所謂「文學青年」的衒氣と云つたものからのかけ聲等を寛觀した「植民地文藝」の先驅者としての聲を盛つてゐるものである、過ぐる日、この會合をひらき、事務所を大連敷島町一三八に置いて、大體の手筈は決定し近く新裝をこらしてまみえると云ふこと尚その内容は左の通りである

滿洲郷土藝術協會 創立の言葉

一、吾等は滿洲を愛す
二、吾等は滿洲に郷土藝術の見るべきもののなきを悲しみこれが育成を期す
三、吾等は常に至純眞摯なる心性を育むべく琢磨精進す
四、吾等は末梢神經に捉はれず、形式に泥まず。類型に墮せず
五、吾等は片々たる匠氣と、文學青年的衒氣及び安價なる自慰的低調とを拒否す
六、吾等は黨派を作らず。妥協を排す。しかも自由なる伸展性を尊ぶ
七、吾等は月刊「滿洲短歌」を發行す。作品は嚴正且つ公平、忌憚なく謹評嚴選す
八、吾等は尚、時機到るを俟つて綜合藝術誌「滿洲文藝」發刊の企圖を有す。敢てこれを後とせるは、自重以て滿洲郷土藝術の完璧大成を期せむが爲なり
九、吾等は不時、歌會を開催して汎く一般の同志を歡迎す。場所日時等は隨時これを新聞紙上に發表す
十、清規
A、一般同志の投稿自由。優秀篇はこれを本欄に掲載す
B、優秀なる同志はこれを同人に推薦す
C、購讀希望者は一部三十錢の計算に基づきて發行所宛申し込まるべし
D、投稿及び照合その他一切は發行所宛のこと

靜枝の家出
安東　岡本定

兄嫁はひどく煮えきらない、どつちつかずの彼女の態度に、頻りと業を燒いて居るらしかつた。もう靜ちやんも好い年なんだし、少しは考へても見てくれたら如何なの、若し靜ちやんが、其うしておくれだつたら、あたしやあ如何な嬉しい思ひをするか知れやあしない。

殆ど毎日の樣に兄嫁は此う言つて彼女の心をさいなました。出來る事なら兄嫁の願ひを聞いて上げ度い。と言ふ氣持で彼女の心は充溢だつた、が、其の事だけは、いくら兄嫁の願ひだと言はうが、素直にはいと答へることが彼女には如何しても出來得なかつた。兄嫁が何と言はうが構ひはしない、たとへ義理知らずの、恩知らずのと言はれても、彼女は、あの全るで慾と金とでコリ固まつて居る樣な圖太そうな顔をした請負師の許に行くのは何より嫌だつた。

いつたい義姉さんは結婚と言ふことを如何なに考へて居るのだらう……と思ふと彼女は、自分があの男と結婚をして、幸福だらうが不幸だらうが、其んな事は如何だつて好い、唯自分を縁組ませさへすれば其れで結構此上ない、と思つて居るらしい、餘りにも見へ透いた兄嫁の氣持が彼女にはたまらなく怨めしく思はれてならなかつた。全るつきり自分を無視したる兄嫁の氣持、其れも兄が口を入れての上で其う言ふのなら兎も角、其れ所か兄の方は「なーに靜枝は未だ若いんだから、別にあせらなくても好いさ」と此う言つて居るのを兄嫁は一人決めにして其れを自分に話して居るのだつた。其う思ふと彼女は、今度こそに兄嫁に向つて

「それだけは何卒御許し下さい」

と言はうと心に誓つた……

「靜ちやん未だお決めにならないの」

次の日兄嫁が此う言つた時、彼女は先の日思つて居た事をキツパリ言ひはなつた。すると兄嫁は急に顔の色を變へながら、彼女の予想して居た通り「恩知らず、義理知らず、私の氣持も知らないで」と此う吐き捨てる樣に言ふと、其の儘ぷいと何處かへ出て言つた。

兄嫁が居なくなると彼女は急に悲しくなつてその場にワツと泣き崩れて了つた……すると次の瞬間ふと彼女の頭に、肺を病んで内地に歸つて居る戀しい伸一の姿が浮んだ……其して彼の言つた言葉が今明瞭と彼女の頭に甦へつて來た。

そうだ私は伸一さんの側に行かう……辛い事が有つたつて直に私の側へお出で……とあの人は別れ際に此う云つて下すつた……そう思ふと彼女は何となく氣の晴々するのを覺た……

其の夜兄夫婦の寢靜まつた頃、彼女は家をコツソリ出て行つた。

春のショール
久美子

其の時、乘合はせた電車の中の凡そ娘らしい人々の肩々には、柔かい光と華やかな色をもつショールが、誇らしいげに彼女の重いマントを嘲つて居た。夫を今晝休みの會社員でかなり賑はふ浪速町の雜沓を橫切りつゝ最一度思ひ出して、M店への足を早める彼女だつた。

手の屆かない中間にズラリと垂れた色とりどりのショールは、あれこれと物色する彼女を見下して傲迄、心を唆り立てるのだつた。フト瞳を左の端に移すと、そこには餘りに彼女の好みにピツタリと合つた（淡いオレンヂ色の周圍に柔かい小鳥の胸毛に似た純白の毛を圍く縁どつた）ショールが、他の總てを押退けて、グングン力强く彼女に迫つて來た。と暫し身動ぎもせず恍惚として見入る彼女を突然、我に還らせたものがあつた「一萬引だツ」「捕まつたのよー」誰やらが口早に叫んだ。

今の今迄餘念なく購買心に驅られその選擇に興奮しきつた人達の心は一樣に冷たく呼醒されて、二三人の店員が年若い一人の娘を取圍んで荒々しく何やら喚めいてる方へ人波はドヤドヤと流れた。

事務所へだら引かれて行く娘が顔にひたと押當てた袂からは、さつき其處の賣場で見た記憶のある派手なショールが、氣の毒な位リフリユームの床を這つて、哀れ鑑はぬ肩先が烈しく慄へて居た。

そうした光景を人と人との間から痛ましく見まもつて居た彼女は思はずハツトした。懷中に金も持たずして彼のショールの前を、いつ迄もつ立去り兼ねつ、淺間しい位見とれて居た自分も、畢竟あの娘の犯した罪の一歩手前を無意識の裡に彷徨して居たのではあるまいか……少女らしい良心の恥らひに瞬間頰を赤めた彼女は、身を躱すと走る樣に店員の側に近づいた。紙包を店員が戸棚に仕舞ふのを見すますと、ホツトした彼女はあたふたと會社へ急いだ。

滿洲の春と謂ふ黄色い砂塵が、時折り彼女の袴をサツト掠めて行つた。

同じ日の歸途、固く閉ざされたM店の扉を恨めしく睨んで彼女は横手の通用門を苛立たしく潜つた。賣場の陳列臺はすつかり被布で被はれて、正面の大時計はお定まりの五時をすぎる事二十分、ひつそりとした靜寂を刻んで居る。

「時間外にすみません」

彼女の聲に小腰を屈めた晝間の店員は、ハタキを片手にショールの入つた例の紙包を出して與れた。薄暗い土間を行かうとして彼女は背後に歸り仕度をして男女の店員が一齊に向けた異樣な眼を感じた

「これ萬引んぢやないのよ」

握つた傳票をポンと後へ放ると彼女は夕風にシミジミショールの愛撫をめでつゝ、颯爽として、春の灯火に輝く町へと歩み出た。

滿日短詩陣

◇　西津久江

今年の金魚うりぞ聲そこびゆる
湯ほてりの胸はゞくちづけなサパ〳〵お襟
乳歯な母さま呼吸をしのびつゞけ

◇　西津五春

手釣りめばるな食卓の夜のそゝと降る雨
そゝとふる夜の雨はだる棚藤のまぢかな灯
毛づやな熊の檻の寂枝樹白ラ〳〵
小唄流行な灯影ひく街へならべで肩を
朝湯みじろく張り間小びえの天井あかるい

◇　小村島巢人

午かけ磯べなぞへなま白ラ日子供と
地蜂日ざしな口べ二もどりの鱸で
毛蟲みたよな散りしくをすくすく立つの蕗けつ咲く
水兵とさんざふざけの子供のてぶりほろ醉ひ父は
石山値ぶみ辨當にせうぞ他人石切場の出鼻ほれぼれ

民謡

高粱畑に
野々草風

高粱畑に
日の入るころは
ころころと驢馬の鈴

旅をするなら
あさげにしやれ
入り日に鈴の音つろござる

ころころころころと
鈴の音きけば
思ひ出すぞへ國のこと

驢馬は鈴の音
地の果て入り日
沈みますぞへあかあかと

□□□柳芽ぐむ□□□

戯曲　掌を搔く（一幕）
志野半吉

現代
亭主と女房と幼兒と——其他。
窓から隣家が見える六疊の居間
早春の日暮れかゝる頃。

開幕に至るまでの約束——作者と演出者——觀衆の入場の多寡を問はず、公約の開幕時間が來ても幕は明けない。一時間、二時間、三時間——いやそれ程までゞなくても、觀衆はきつと騷ぎだす「幕をあけろ」「一體どうするんだ、夜が明けるぞ」「馬鹿野郎」など怒聲は喧々ごうごう蜂の巢をつゝいたやう……、だがまだまだ幕は明けない。勝手に騷がして置く。觀衆中にもし多血性の者あり、座布團その他を投げる者など出づれば更に妙こうした行動がたやすく出來る樣前以て場内の電燈は極力弱光にして置くこと。かくてその筋の御注意を相煩すことゝもなれば、演劇關係者は努めて觀衆の視線をひく場所にて、御小言頂戴の事に心懸く可し。愈々觀衆の喧噪その極に達したる頃急速度に幕を明ける。

◇

女房　やかましいツたら……この人は、なんだツてうるさくさわぐんだらう。子供がいつまでも寢つきやしないからね。
亭主　俺のうちで、俺がどうしようと勝手だい。
女房　けゝんーりかね。
亭主「あたり前よ、會社じや小さくなり、家に歸つても小さくなつて居なけやたらないのかい。そんなつもりで、飲んで歸つた酒じやないぞ。
女房　どあほ！。
亭主「なんだと、もう一度云つてみろ。
女房「前のポストに聞いて來い。
女の聲「おとなりの奥さん、お洗濯物がまだでていますよ。
女房「………。
亭主「………。
女の聲「奥さんーおるす……。御宅の洗濯物がまだでてゐますのよおとなりの奥さん……（聲が近くなる）
亭主「ありがとう……いましまひます。
女の聲「あら、奥さんはお留守なんですか、じあ私お入れして置きますわ。いまさつきまでいらしたやうでしたのに……。
亭主「えゝ、いまちよつと……。すぐ入れます。
女の聲「では、私お入れして置きますから……。
亭主「そうですか、じやあすみませんがお願します。
女房「（小聲で）ばか、ばか、ばか、なにがほしてあると思ふの早く行つてあんたとつて來なきやあ見ツともないよ。
亭主「なんだ、なにがほしてあツたんだ。
女房「ばか、ばかだよこの人は、文句を云はんと早く行つて見なけやだめじやないの、早く早く行くのよ……。
亭主「なんだ、なにがほしてあるんだ（あわてゝ立ちながら、聲を張りあげ）奥さん、奥さん（左手へ姿を消す）
ラヂオ（隣家からかすかに）ＡＲＣＫこちらは××放送局であります。只今から家庭講座、貞操と夫婦愛に就いてと題する佐輪利博士の御講演があります（女房は寢入つた子供から乳房をはなしながら窓から聞えてくるラジオに耳をかたむける）

あさぎ幕——がおりると、佐輪利博士登場、舞臺右手寄に立つ講壇な博士の講演は低聲で聽衆となつた觀衆にはよく聞きとれない、數分にして彌次が盛んに飛ぶ。博士は額の汗を拭きながら益々專門的な言葉を用ひて續ける「そんな寢言を聞きに來たんじやないぞ」「芝居をやらんか、芝居だ、芝居だ」だの「ひまの多い君達の細君に氣をつけろ」だの彌次る聲ばかり場内にごうごうとして講演など聞こえない。が博士は腕を振り卓をたゝいて續ける。

あさぎ幕の後方で、幼兒が火のつくやうに泣き出す。とあさぎ幕はおちる（子供が泣いてゐるのも知らないまでの熱心さを持つて女房は窓に寄り、ラジオを聞いてゐる。子供は布團の上で泣きわめく。ほし物をだらりさげたまゝ亭主は立つてこの情景に見入つてゐる）
亭主「やかましいから窓をしめろろくでもない講演を聞いてゐるひまがあつたら、子供のおしめでも見てやれ、窓を早くしめんか、窓を……（女房は耳に入らない風に講演を聞いてゐる）
博士「……かくして現代の女性は男性の横暴に自覺し、それに向つて反抗の征矢をはなたんとする。貞操の……（こゝで亭主はあわてた樣に洗濯物を投げすて）——幕を急に自分で引く——。

谷讓次新著

もだんでかめろん

近代の妖婦『紐育』が毎夜に語る怪奇の種々!!

大都會に夜が下り、星屑とビルデングの灯が一つにぼやけて來るころ蝙蝠みたいに屋根裏に寢てゐた獵奇者の群は、どこかに何かしら面白いこと變つた事件があるやうな氣がして街に流れ出る。斯くて彼等は近代都會の神經を探ぐり心臟に觸れる。近代十日物語は彼等の見た亞米利加といふ大都會の不思議な挿話のかずかずといろいろな場面を次々に展開する。讀者は唯彼等と共に夜毎々々に街を彷徨し大都會の驚異を飽かずに觀る。恰も夢遊病者の如くに。

—内容—
デュ・デボア夫人の出靈、勇敢な惡魔、太郎とＢ・Ｖ・Ｄ、キキ、腸詰と詩人、魔法の絨毯、黑い舞踏會、兎の手、妖婆と南瓜の黑猫の夜、國のない人々の國

四六判　定價壹圓貳拾錢　送料廿錢

テキサス無宿

赤裸々な米國の眞相を見よ

めりけん・じやつぷは單なる在米日本人ではない。それは亞米利加の社會のみが生み出した日本人の一變種である。特殊の生活樣式を持つ特殊の人々である。テキサス無宿他三十一篇の中に彼等は谷氏の輕妙・深刻の筆によつて、哄笑し、啼泣し諧謔を弄し惡戯を行ひ失敗に萎れ得意に踊る。異境に於ける同胞の不思議な生活に限りなき興趣を與へる。同時に如何なる觀察者も未だ語らない亞米利加現代文明の眞相が鋭く解剖され暴露されてゐる。

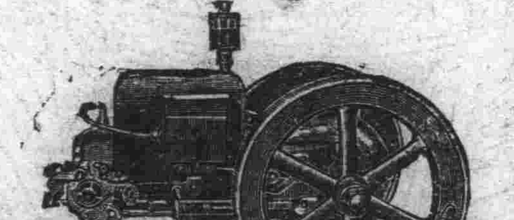
—内容—
ヤング東郷、ダンナと皿、ジョウジ・ワシントン、Sail Ho、喧嘩師ジミイ、靴、返報、ＡＭＭＡ、テキサス無宿、めりけんじやつぷ商賣往來六篇、他十七篇

四六判　定價壹圓五拾錢　送料廿錢

發行所　東京芝愛宕下町　改造社　振替東京八四〇二　電話芝(43)二一一一・二一一二・二一一三・二一一四番

毛糸廉賣　大連市信濃町市場　山本洋行　電話四四五一・一六五七・振替一一番

先づ壹臺を備へて滿蒙開發に貢獻せられよ!!!
農林省比較審査　最高位入選
オフセツト式　ヤンマー



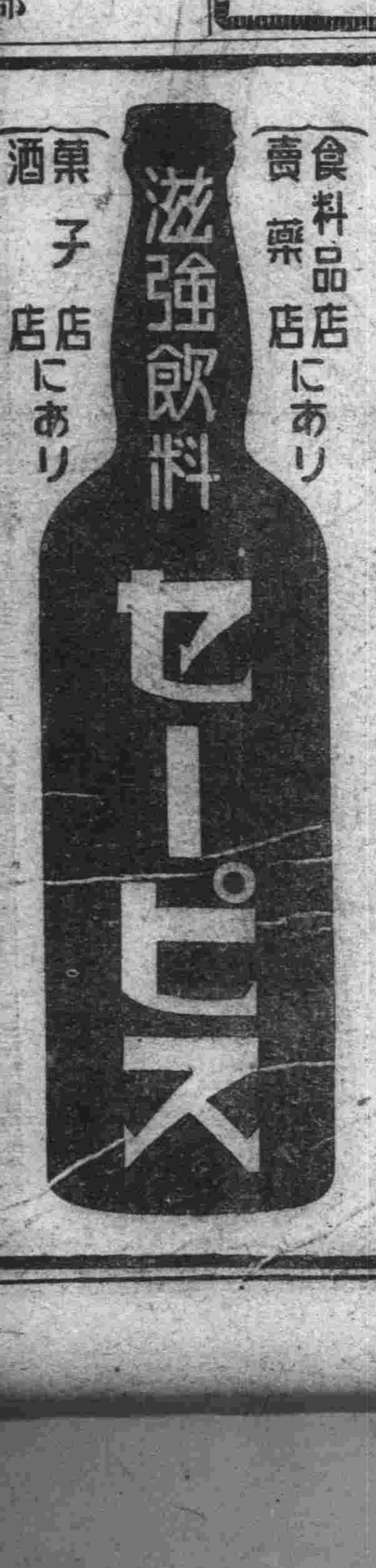
すゝむ文化のその鉾に廻るヤンマーの發動機
二半・三半・六・一〇・一五各馬力在庫
發賣元　大阪驛（梅田）東北　山岡發動機工作所
支店　東京・福岡・京城・旭川・徳島

運送の御用は便利な丸二商會へ
輸出入貨物取扱　荷造運搬其他
大連市敷島町六　丸二商會運送部　電話七二八七番

輕くて丈夫
ノーリツ号

タノ自轉車よりも經濟で活動能率がウントあがる
（到る所に販賣店あり）
岡本製作所

食料品店　藥店にあり
菓子店　酒店にあり



高松宮の台臨を仰ぎ緊張裡に火花を散らす
昨日滿鐵大連道場における艦隊歡迎武道大試合

大連市及び本社主催の艦隊歡迎柔劍道對抗試合は昨十日午後二時より新裝晴れやかな大連滿鐵道場に於て開かれた、畏くも高松宮殿下

御台覽 を仰ぐ此日艦隊側及び滿鐵側の柔劍道選士諸氏の意氣込みは勿論、主催者よりの招待狀を受けて來場した參觀者も開會前より肅然と襟を正して着席し正二時石本市長開會の挨拶を爲すや直に柔劍兩者の試合は火花を散らして開始された、かくて十數番の試合取進んだ二時五十分ヤマトホテルに主催者を代表して小數賀市助役、臼井滿洲日報理事奉迎に參候し

殿下に は御機嫌殊の外麗しく鮫島御附武官、藤岡警務局長以下扈從者を隨へて順路大會場に成らせられた會場玄關には石本市長、岡滿鐵理事、尾間滿洲日報取締役以下整列して奉迎する、一方淺川道場幹事の號令により試合中止の際と共に場内全員起立最敬禮の中を宮殿下には正面一段高き御座席に御着席遊ばされた、場内寂として一咳無く司會者の「特別試合」の聲に先づ柔道

高段者 の三試合あり、次で劍道高段者の三試合非常な緊張裡に終る、次で對抗試合を引續き開始したが宮殿下には劍道、柔道に交る〴〵御眼を向けさせられて御熱心に台覽あらせらるゝこと五十分、試合中止全員起立最敬禮の裡を御退場遊ばされ譚家屯運動場に於ける滿鐵主催のラグビー試合台覽のため自動車に召された時に午後三時四十五分である、宮殿下台臨の光榮に浴せる柔劍道選士は

更に試 合を續行し、一般觀覽者を加へて立錐の餘地なき入場者に對し終始緊張試合を見せ同五時尾間本社取締役の閉會の辭を以て榮えある此大會を終つた

試合成績

台覽模範試合並に對抗試合の成績は左の如し

台覽試合

柔道の部
四段梶（引分）四段石垣
同和田（引分）同深谷
五段江頭（引分）五段山根

劍道の部
〇四段肱岡武夫（胴・小）四段本多靜（小）
精錬證五段星野五郎（引分）精錬證五段畑生武雄
〇精錬證五段篠原義雄　精錬證五段波多江知路（面胴）

柔道對抗試合（三本勝負〇勝×分）
艦隊　滿鐵
初段濱（引分）一級石原
〇同堀江（締）同松浦
同東（引分）同松岡
同清水（吊込足・大外刈）◎同中野
同川村（跳巻）〇同横田
同坂本（上四方・大外刈）◎同増井
同佐藤（崩内股・横）◎同原
同伊藤（立四方、拂腰）◎同鈴木
〇二段阿部（背負投）一級今井
初段寺内（大外刈）〇二段緒方
二段宇都（引分）初段猿渡
〇二段井出（内股大外）初段大原
初段香春（引分）初段坂井
二段市原（引分）初段井崎
二段野出（引分）初段原澤
〇二段齋藤（小内刈）二段春名
同（上四方）〇同
同（同）〇同
〇二段龜田（吊込）二段木村
〇二段松本（大外刈）二段中村
二段池端（背負）〇二段阿蘇
〇二段間世田（崩上）二段田中
〇二段今井（跳腰）二段平出
三段彌永（引分）二段今里
〇三段相澤（裏跳腰）三段多々良

滿洲軍三將多々良の强剛を以てしても及ばず、相澤の裏、跳腰の俊敏に名を成さしむ、滿場拍手
〇三段片岡（拂腰）三段岡部
同（跳腰）〇同

全勝負第一の接戰、慓悍の片岡得意の拂腰凄くまづ一本を取るや滿洲軍三段のナンバワンたる岡部悠々と跳腰によつて取返し後兩方滿場の拍手裡に接戰數合觀衆かたづのむ、しかし時間過ぎて引分けとなる
五段山口（引分）五段山根
中老組の二人元氣はつらつ、接戰引分けとなる、時に午後五時戰は終る

劍道對抗試合（三本勝負〇勝×分）
艦隊　滿鐵
〇二段吉富　初段丸田
〇二段北原　二段板場
二段城戸　〇二段加藤
〇二段西村　初段田中
二段麻生　〇二段柳澤
二段德永　〇二段西行
二段五木田　〇二段只國
二段福島　〇二段大園
二段吉松　〇二段工藤
二段片山　〇二段西牟田
二段松浦　〇二段篠原
二段安藤（引分）二段是枝
三段小田　〇三段小島
三段小野　〇三段山口
〇三段佐賀　三段岡村
〇三段田中　三段湯口
〇三段三木　三段龜山
三段山崎　〇三段竹下
四段道野　〇四段庭川
四段遊佐　〇四段齋藤
精錬證若林　〇四段本多
精錬證春日（引分）四段肱岡
精錬證野村　〇五段畑生
試合終了四時四十分

兩選士の歡迎宴

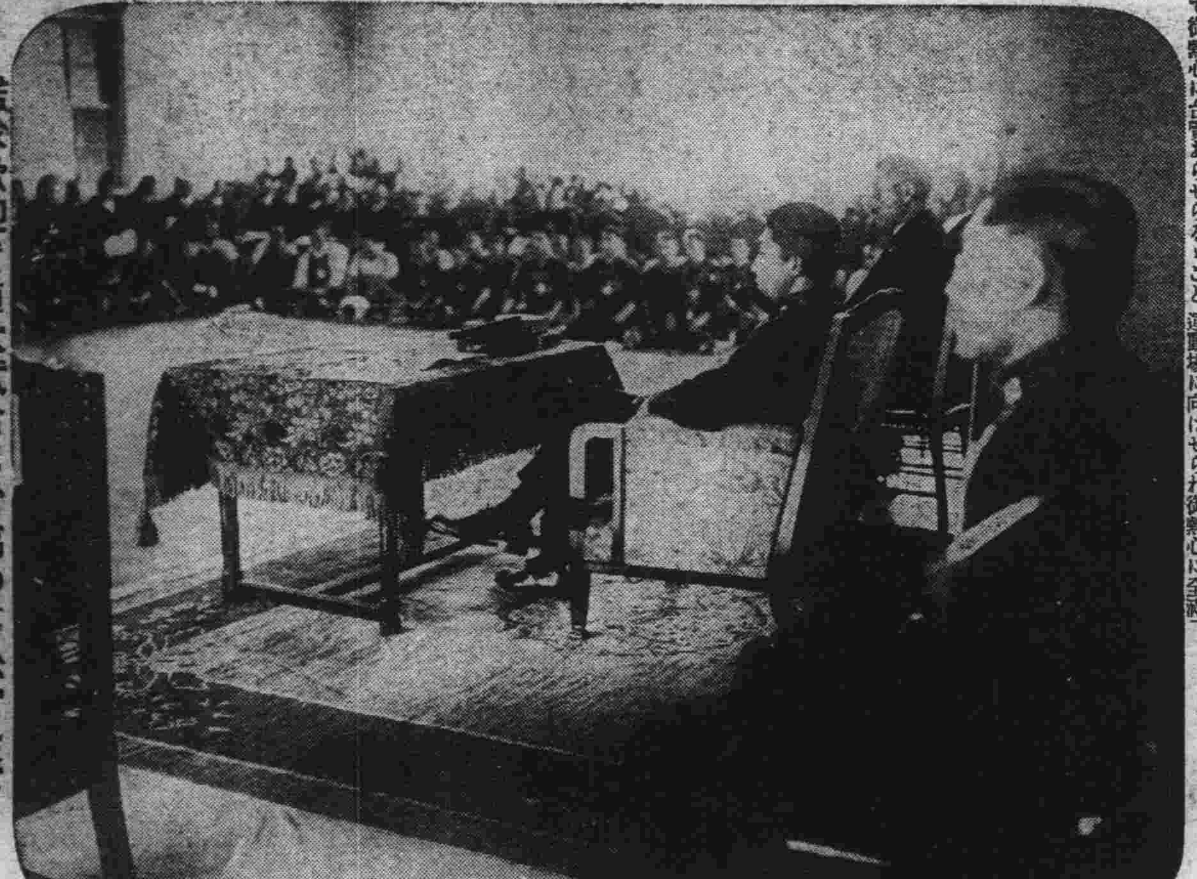
かくて兩軍選士一同は別室に於て休憩後午後五時半より社員倶樂部大ホールに於ける歡迎會場に於て兩軍選士を主とした歡迎宴に臨む會する者選士關係者主催者を合せて百八十餘名、石本市長の挨拶に對し劍道精錬證野村機關中佐艦隊側選士を代表して鄭重なる謝辭を述べ、引續き海軍の萬歲を三唱したのに對し宴酣なる頃、柔道五段、山口少佐の主唱で謝意を表する意味で軍艦マーチを高唱すれば滿鐵道場側では淺川道場幹事の主唱で一同滿洲柔道歌を高唱し互ひにビールの滿を引いて歡談、劍道四段野村中佐の發聲で一同の健康を祝するため萬歲を三唱、乾盃して午後六時過ぎ散會した

軍樂隊演奏會
前日に劣らぬ大盛況

熱狂的盛況を極めた第一日の後を受けて第一艦隊軍樂隊演奏會第二日目は十日午後七時より協和會館に於て催された、前日滿員の爲座席を得られなかつた人等は今日こそはと定刻前早くも續々と詰めかけ七時には既に前夜に優る盛況を呈した統整のとれたハーモニーの下にピツドグツド作の行進曲に始まりお馴染の「セビラの理髮師」でロシニーの南國人特有の輕快なメロデイーに聽衆は只恍惚として醉はされて了ふ、箏曲「都の春」で和樂黨を喜ばしサリヴアンの軍艦ピナホアを終つて十分の休憩、ついで「仙女の夢」「道化師」「軍艦マーチ」と一曲毎に急霰の如き拍手に送られて最後に一同起立のうへ君ケ代を齊唱して八時半に終つた、尚本十一日は午後一時より電氣遊園に於て第二艦隊の演奏會が開催される

高松宮殿下
午後の御動靜

ヤマトホテルに御晝食をお攝り遊ばされた高松宮殿下には特別室に御休憩の後、午後二時四十五分本社及び大連市主催の聯合艦隊歡迎柔劍道大會に御成り兩軍の力鬪を御台覽遊ばされ三時四十五分、大連運動場に向はせられ御熱心に全滿鐵軍對全學生軍の壯烈なラグビー戰を御興深げに台覽遊ばされ、午後五時五分過ぎ御機嫌麗しく御歸途を星ケ浦街道より西廣場大廣場に出で山縣通りを一直線に大連埠頭に出でさせられ御歸艦遊ばされた



艦隊歡迎武道大試合に台臨の高松宮殿下

泣いて喜ぶ光榮の婦人
高松宮家御用取扱になる
◇……吉村千鶴子女史

【東京十日發電】高松宮殿下と德川喜久子姫との御結婚の勅許も茲一兩日中となつた姫が明春高輪御殿に入られる御喜びの時姫の御里方德川公爵家から姫に從つて御用取扱ひとして宮家に入ると噂されてゐる光榮の婦人がある、即ち姫が十二歲女子學習院初等科四年の頃から今日まで八年間家庭教師となつて學科を作法を姫の手を取つて指導の任に當つた吉村千鶴子女史である、女史は明治五年に生れ廿七年東京女子高等師範學校を終へ女子敎育の實際家であるが、女史は

責任を以て御養育申上げた姫が御直宮樣と御結婚に御内定遊ばしたことは何とも御喜びに堪へません、餘りの嬉しさに御内沙汰を拜した當日など涙がとめどなくこぼれました

と今から晴れの日を指折り數へて待ち受けてゐる

拳銃を振廻すが伊達のくせ
被害者の妻は産後で入院中
奉天の殺人事件

【奉天特電十日發】夕刊滿洲日報所報＝殺人事件の加害者伊達順之助の原籍は東京府下目黑町大字三田二百番地、被害者阿部淸太郎は原籍岩手縣盛岡市志家町字八八ノ九である兩者は一ケ月前より何等かの事業を計劃しつゝあつた模樣であるが阿部の妻は産後七日にて滿鐵病院に入院中で未だ

事件を 知らない、尚加害者の家族は悉く奉天領事館警察に收容されてゐる、兇行のあつた一時間前兩人が飲食三昧に耽つてゐた市内江の島町一五料亭「奴」の主人は語る

あの方は何時もこちらに來て飲食してゐました、九日夜も九時頃いつもの樣に伊達さんの仲間である小川、三邊、阿部の三人が來られて飲食してゐましたが一時間位たつたら三邊さんが電話で伊達さんを呼ばれたやうです、暫くして伊達さんは自動車で來られたが其時にはもう醉つてゐられたやうで上ると「其處のけ」と云つて入込まれ色々話をしてゐられたやうです、それから夜十一時まで酒を飲み愈よ歸るとなると二臺の自動車を呼んで伊達、阿部、小川さんの

三人は 一臺に一緒に乘り、三邊さんだけは他の一臺に乘つて歸られましたがこんな事件が起らうとは思はず今朝聞いて吃驚しました、併しどなたもよく酒を飲まれ、何かすると伊達さんは「これで打殺すぞ」と云つて拳銃を取出される事が度々あるので其時いろ〳〵なだめたものであります

尚被害者阿部の死體は解剖に附するため本日正午滿鐵病院に運んだ

後藤伯
午後六時容體

【京都十日發電】後藤伯午後六時容體安靜、體溫三七度二分、脈搏九四、呼吸二〇、下肢の浮腫は殆ど消失せるも呼吸不整なり、前回發表後、雞スープ五〇瓦、玄米スープ五五瓦を攝取す、尿量二二〇瓦その他前回と變りなし

午後零時半の容體

【京都十日發電】後藤伯の容體十日午後零時半發表、安靜、體溫三七、五脈搏九八、呼吸二十、脈搏の不整減退せるも緊張弱り前回發表以來、雞のスープ二十瓦、重湯二十五瓦、玄米スープ四十五瓦尿量二百二十瓦デキストリン注腸一回、その他に變りなし、尚飯塚博士は左の如く語つた

昨日より殊更に弱つた程ではないが昨日よりは惡い樣である、脈搏の緊張が弱つたことは面白くない

川崎一味の第一回公判
けふ大連地方法院で

去る一月七日大連播磨町百五番地に避難中の元山東銀行總辦蔣有琛氏を慘殺の上金品を强奪して逃走した首魁川崎力ほか十一名に對しては大連地方法院檢察局池「檢察官かゝりとなり嚴重取調中であつたが、取調

一段落 と同時に爨に强盜致死、强盜致死未遂、證憑湮滅、犯人藏匿、醫師取締規則違反の罪名により起訴されたが其第一回の公判は十一日午前十時より大連地方法院第一號法廷において森本裁判長、長島、川畑兩判官陪席、池内檢察官干與、齋藤、大内、寺島（穎）古賀、五十村、竹田、湯淺、河内山、相川各辯護士立會の許に開廷されるに決定した、檢察官の起訴犯罪事實は既に當時詳記したのであるが要するに

川崎は、張宗昌の再起を援助するため元山東銀行總辦たりし蔣有琛が不正の方法によつて巨資を有し居るを見て張の再起資金を强請支出せしむべく他の

同志を 語らひ先づ蔣を人質として誘拐せんと企てゝ成らず第二段の計畫として直接蔣方に乘り込んで財産の明示を求めたる上同人を張宗昌の面前に拉致し張の裁斷によりて前述の出金を强要せんとしこれが實行手段として蔣を威嚇する一方家人の喧噪を防ぐ爲め相當暴行脅迫の手段に出づる必要を痛感し吉田をして「クロ、ホルム」を西島をして制縛用の針金猿轡用のハンカチ或は指紋を殘さゞる爲めの手袋等を購入せしむる一方自らは豫て所持したる拳銃の外さらに二挺を用意し自身および柿沼、寺田、田中は各一挺宛の拳銃を寺田は「クロ、ホルム」を

西島は その他の品を各携帶の上同日午前九時前後一行六名蔣有琛かたに乘込み大連警察署刑事の名刺を使用して蔣に面會を求め、同家奧の應接室に蔣ほか家人一同を集合せしめたる上蔣を除く以外の者は全部同家玄關脇の使用人室、炊事場脇の女中室、應接室の奧、隣接せる主人部屋等に三、四名宛人間して拳銃を擬しつゝ脅迫の上連行監禁し用意の針金を以て各家人の兩手を縛し拳銃を擬してその室外に出づるを阻止し、一方被告等の一部は戸外に在りて見張りを爲し吉田、秋田、川崎等の手により應接室に於て蔣に對し財産の

明示を 求め且つ張宗昌再起の費用として財産を半分又は三分の一出金かた强要したるも、蔣は應ぜず僅に金一萬圓を交附する旨の小切手樣の書面を作成したるに止まり頑强に拒否する爲め、毆打その他の暴行を行ひたるも蔣は遂に大聲を發して室外に逃げんとするにより川崎は所持の拳銃を以て蔣の頭部を毆打し各自にてその場に引き倒し、西島が柔道の手により絞首したる爲め蔣は遂にその場に昏倒し右拳銃による打撲の爲め腦震盪症を起して死亡するに至つた、玆に於て川崎は他の被告等に含めて蔣の財産目錄或は銀行預金通帳等を搜査する一方玄關より

應接間 に通ずる廊下に面する第二夫人室に於て中國銀行券交通銀行券その他取交ぜ約八百圓、指輪二個、ヒスイ二個金側懷中時計一個、毛皮二枚、應接室より金側懷中時計一個、合計見積價格約八百圓のものを强奪しその間被告川崎は自ら又は他の被告等をして既に制縛しある家人達に「クロロホルム」を手拭或はハンカチ等に濕して嗅がし人事不省に陷らしめ尚同人等を殺害する意思の下に麻繩または電線等を以て各自の首を絞めたる上逃走したるものである

驛名の間違
古來の假名遣で訂正

【東京十日發電】井上鐵相の置土産である左書平假名に依る驛名は我國粹主義に悖るとの理由で就任直後之を一蹴した小川鐵相は平假名右書きに統一すべく努めてゐたが、五十六議會で二荒伯から右書平假名は結構であるが、往々日本文法の精神を破つて地方の通俗的發音に依る文字の使用あり小學生などの教育上に惡影響を及ぼす虞ありと詰問的質問あつたので鐵相自身調査したところなるほど「ツ」に濁點を打つところを「ス」に濁してあるものなど誤りが多いので今回日本古來の假名遣ひに變更することゝなつたが、何にせよ三千と云ふ多數の驛名札を書替へるのであるから又復一仕事だと係の者は大こぼし更に肱鐵を喰つた文部省の國語調査會の方からも抗議が出そうなものだと云はれてゐる

運轉手合格者

關東廳保安課では八日自動車運轉手の資格合格者を發表したが、受驗者甲三十一名中八名、乙百四十九名中六十四名の合格者あり其れ等の受驗者の地方別は

關東廳六名、大連甲三名、乙十四名、水上二名、小崗子六名、沙河口九名、鞍山二名、奉天三名、撫順三名、安東三名であつた、その國籍別は

甲種内地人七名、朝鮮人一名、乙種内地人三十七名、鮮人一名外人三名、華人二十三名

師範學堂女生徒に體操教練

旅順師範學堂の支那人女生徒に對する體操教練に旅順高等女學校教諭原キサエ女史が囑託された、これは今後支那人普通學校の教師として立つ女生徒に體操の教習を必要とするからで本年から初めて試みられたものである

教員養成所の入學者

旅順師範學堂附屬小學校教員養成部に本年度入學の志望者は約百四十餘名に達し其うち廿一名を銓衡の上入學を許可し八日始業式を擧行したが入學者の氏名は左の如くである

赤羽根和夫（茨城）淺見五郎（埼玉）有門昌利（福岡）伊藤德太郎（秋田）植波不二夫（福岡）大沼萬四郎（宮城）小山孝平（宮城）鯨島宗範（鹿兒島）鷲見勉（岐阜）田中鶴作（長崎）玉越文助（愛知）津崎肇（鹿兒島）中野正德（同上）益田信夫（廣島）松井又治（愛知）松尾繁實（福岡）松木次郎（廣島）丸山良一（岡山）水口殺一（長崎）山室潮（長崎）吉屋俊輔（山口）

會屯の視察團
二十二日出發

關東州内各會屯の會長及び書記の内地見學團は増田旅順民政署庶務課長が東道で、河野占男謄譯生、島崎茂吉民政署書記に各會屯の會長十二名、書記八名の一行であるが、本月廿二日午前七時廿分の大連發急行で出發し京城二日間、九州八幡製鐵所の見學、別府の溫泉に向ひ、宮島、京都、東京に三日滯在、日光、濱松市の模範農村を見學、伊勢大廟に參拜し、大阪、神戸を見物し神戸から乘船歸連する豫定であると、十七日は各會長及び書記が關東廳地方課に會合し神出内務局長から一場の訓示を受ける筈である

警察署に搔浚ひ

九日午後七時から九時迄の間に小崗子警察署構内運轉手寢室に搔つ浚ひが入り同車庫運轉手納永業（二二）の衣類四點時價小洋三十一圓の物を窃取された

高女補習科の入學者

旅順高等女學校補習科に本年度入學を許可された者は乙部（小學校教員資格認定）十七名、甲部（家事裁縫其他の教習を受けるもの）廿一名で八日發表された氏名は左の如くである（五十音順）

△乙部　石山ナカ（長春）植田千代惠（彌生）黑子信子（神明）紺谷ひで（同上）齋藤テル（奉天）島田房子（神明）柴田松枝（神明）竹森愛子（奉天）玉森泰子（奉天）南洞アイ子（旅順）西原淑（旅順）仁田吉子（内地）野島フミ子（旅順）平原信子（長春）柳春江（神明）

△甲部　青木喜久（旅順）石丸菊子（同）磯田富美（同上）植木シゲ（内地）小形咲子、小川アイ（旅順）太田秋子（長春）大場和子（旅順）大西房子、島崎民子、宅島數子、塚澤壽子（旅順）辻美惠子（内地）藤井包子、堀井トミ、本田芳子、三浦峯子（各旅順）三浦マツヱ（長春）水川富美惠（奉天）白野貞子（旅順）室常ワカ子（旅順）

けふのラヂオ

昭和四年四月十一日（木曜日）

自午前十一時　相場（特産、錢鈔、株式各地相場）

自午後零時三十分　相場（特産、錢鈔各地相場）ニユース

自午後三時三十分　相場（特産、錢鈔、株式各地相場）ニユース

自午後七時

一、ニユース
二、支那語講座（簡易支那語會話）滿鐵學務課秩父固太郎
三、映畫説明（昭和の女怪盜、夜の山猫）解説櫻井滿、伴奏帝國館管絃部
四、薩摩琵琶（迷語もとき）正流横溝湖城
五、箏曲（イ）春の訪（ロ）淸水樂　尺八小笠原米山、同梶原米城、箏森川とし子、同木次初榮
六、支那唱（打花鼓）唱馬金子、師付王振泉
七、料理獻立
八、天氣豫報

鳥潟保養院　別府市朝見山腹・電四六〇
呼吸器病療養所
案内進呈　醫學博士　鳥潟豊
醫學博士　渡邊治雄
診察　午前　鳥潟博士　午後　渡邊博士
渡邊内科診療所　別府市海岸北埋立南端・電三八一

清酒　澤龜
日本各地名產・珍物
新荷着
米國產　ネーブルオレンジ　グレープフルーツ
東京風菓子謹製
世界各國酒類・食料品
宅の店　大連大山通　電話代表五一九九　澤龜

第六回　蒙讀買會　四次富籤番號
A種　八三三號
B種　二六號
C種　三七號
右之通り
昭和四年四月十日
大連市信濃町　山葉洋行　電話代表四一四八番

儲かる
伊藤萬藏商店　東京下谷區　文化雜貨　玩物問屋　電話下谷四九一番

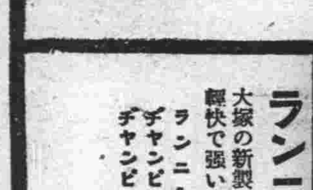
懸賞尋人
原籍　滋賀縣伊賀郡土山町南土山一五二
住所　大連市逢坂町　三好樓内藝妓
藝名　小七
本名　堀はる　二十五歲
特徴（身長四尺七八寸、面容丸顏にて色淺黑く眉毛厚く眼鼻普通、肉付普通、足は少し外歩み）
右發見御通知の方へは金二百圓謝禮す
逢坂町　電話五〇五二番　三好樓

内科・小兒科
外科・花柳病
X光線科
病室完備　入院應需
大連市三河町四
院長　ドクトル メヂチーネ　近藤寛次郎
近藤病院　電話五四九六番

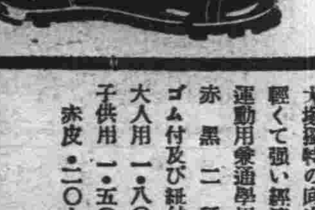
名古屋澤庵大安賣
名古屋澤庵　粕漬大根　はやはらかで美味です　至極安價に販賣致升
本年は山口、阿波澤庵が高價で御家庭向き經濟になり兼ねましたが名古屋澤庵なれば味もよし値段も安價です
澤庵問屋　大連山縣通　電四六四八　岩崎商店
金州阿波澤庵の手持品澤山あり升

大塚の運動靴

テニス用靴
斯界の權威新製品
ゴムクレープ底
耐久力從來の三倍
ゴム底　大人用　一・九〇
子供用　一・七〇
クレープ底　大人用　一・四〇
子供用　一・二〇



ラグビー靴
大塚の新製品
足にシツクリ合ひ輕快で强い
スリーコワター用
ホアワード用
黑　八・〇〇
赤　九・〇〇



マラソン足袋
ランニング用　マラソン用
ゴム付き紐付きの二種
大人用……二五
子供用……二〇

ランニング靴
大塚の新製品　足にシツクリ合ひ輕快で强い
ランニング用……金四・八〇
チヤンピング用……一本　金五・三〇
チヤンピング用……二本　金五・五〇

皮製運動靴
大塚獨特の底皮二重張り
輕くて强い經濟的
運動用兼通學用
赤　黑　二種
ゴム付及び紐付
大人用　一・八〇
子供用　一・五〇
赤皮　二・〇〇上り

本社懸賞當選小說（禁無斷上演）

人生の曲藝（97）

瀨野皓太作　淺枝次朗畫

ひなげしの花（五）

その歸り途の事であつた。タクシーにゆられながら、本郷の旅館に歸るみちで、内村はみち子に言ひかけた。

「面白かつたかい」

「えー少し疲れたやうだわ」

「面白くはなかつたんだね」

「だけど、瀕死の白鳥ですつかり疲れちやつたわ。あれは隨分素敵ね」

「葉山百合子つてのは、全く天才だよ。瀕死の白鳥つてのは、乾度そのうちでもお得意のものらしいね」

「とつても、素晴らしい足だわ。日本人には、あんなに美しい足はないと思ふわ」

「そんな馬鹿な事があるものか。あの人は、今いくつになつてゐると思ふのだ」

「あの人がいくつかと仰言るの？あの時が十八だつたのでせう。だから、やつと三十を越したばかりだわ。舞臺の上では、宛るで小娘の樣に見えるけれど、麗子さんの樣に美しい人なら、その位の年ぐらゐ全く平氣だわ」

みち子の言ふ所は、ほんとうであつた。女のしかも、獨身でゐる美しい婦人が三十を少しばかり過ぎてゐた所で、若々しく見せる事くらゐは何の苦もない事であつたし、殊に葉山百合子の樣な人氣商賣の女は、決してほんとうのまゝの年齡にふさはしい、扮裝をするものではない事をも知つてゐた。

結局、内村信策は、みち子の言ふ樣に、日下部麗子が葉山百合子であらうとは思へなかつた。

「どうも、僕には、さうは思へないよ。もつとも、日下部さんにはこの樣な華やかな女優になる素質は充分にあつた。あの人が東京の然るべき人の指導のもとに舞臺に出れば、或はこの葉山百合子を、押しのける位の女優になるべき可能性を持つてゐたよ。が、どうも人間の運命と言ふものは、實に不思議なほどの皮肉ないたづら者で、むしろ、麗子さんは今頃、どこか淋しい田舍で、昔の夢にばかり樂しみをみつける位な、氣の毒な生活をしてゐるに違ひないのだよ。僕はどうも、そんな氣がする。實際、惠まれる者は、さう澤山はゐないし、それに惠まれなくても好い者が幸福に暮したり、幸福なるべき人が不運な日を送つたりする。それが人の世の掟なんだよ」

みち子は、だまつたまゝ聞いてゐた。

「丁度、崔紅玉の樣にね。あんなに純情をもつた子供が、不幸な年月を送るなんて事は、もつと不合理な話なんだからね」

みち子は涙を、その兩眼ににじませた。

「それから、お前は、もつとも舞臺の上だから、よくは判らないが、あの葉山百合子さんは誰かに似てゐる樣には思へないかい。どうも僕にも憶ひ出せないのだ」

「えゝ、妾もそれを言ひ出したかつたの。だけど、妾のお友だちやお知り合なんかには、あんなに素敵な人に似た人なんか居やしないわ」

「どうも、僕には憶ひ出せないが確にゐるにはゐるのだ」

みち子は、少しの間、だまつて考へてゐるらしかつた。そして、急に飛び上る樣にして叫んだ。

「日下部麗子さんよ、お兄さん日下部麗子さんよ。ずつと昔に別れて了つてはゐるけれど、あの人を妾、忘れてはゐやしないわ」

「麗子さん？」

内村も突然に眼の前に、日下部麗子の妖麗な姿が、浮び上つて來た。

「えゝ確に、ひよつとしたら、お兄さん。葉山百合子つてのは、あの麗子さんじやないことを？」

が、あの日下部麗子が若しも、葉山百合子であるならば、彼はもう少し、彼女のなかから何かしら掴む所がなければならないと思つた。

「そりや、お兄さん、無理よ。一體、あの時分から、どれだけ經つてゐると思ふの。一昔どころじやないんですもの」

「全くだ。一昔どころじやない。この長い年月は恐らく人間の性格をさへ變へるかも知れない。昔のからから全然違つた魂を入れかへる事さへ出來るほどの年月だ」

自動車は、やがて彼らの旅館の前に着いた。

二人は、その夜、暫く床にもつかずに、葉山百合子について語り合つた。

川柳募集課題

◇「上と下」　編輯局選
◇「聲」　藤田紫影子選
◇「春氣分」　石原青龍刀選
▽各題五句必ず別紙に認むこと
▽本月に限り各題共十五日限

滿日社文藝係

滿日文藝

滿日柳壇

「緣談」　藤原可居選

高砂社あれかこれかと出して見せ　同　ソ六
緣談に先づ兄嫁がやりおしみ　同　金棒
緣談に實はとかたち改まり　大連　青甫
世話好きは娘を見れは年を聞き　周水　勢伊子
モボとモガ出雲の神の手をからず　大連　滿山
緣談が決りお針に更ける夜　同　同
緣談の小聲へお針手が狂ひ　遼陽　花瓢
緣談のまゝならぬ世に娘は出合ひ　大連　紅笑
見合の日只恥しい人ばかり　沙河口　呑宇
緣談を下女は淋しい顏で聞き　奉天　瓢六
緣談の娘に空想の夜が更ける　沙河口　案褻坊
父の部屋姉さんだけを呼んだ晩　大連　若葉冠
緣談に娘は狹く思ひつめ　同　としろ
緣談を斷る丈けの美を持たず　瓦房店　萬枝
緣談に娘は一寸色をなし　撫順　天一坊
斷つて頂戴と娘は赤くなり　長春　蘭香
蚊の樣な聲で緣談娘きめ　安達站　善一
緣談に娘はそつと座を外し　旅順　鶯堂
緣談と氣付いて娘出て來ない　撫順　卓坊
緣談に破談の顏を悲しがり　同　放浪子

內科專門
嶋根醫院
信濃町市場正門前　電話八三四三番

純熱製ハナキ長命氷嚢
純熱製ゴムにて貼目なきは天下此氷嚢あるのみ

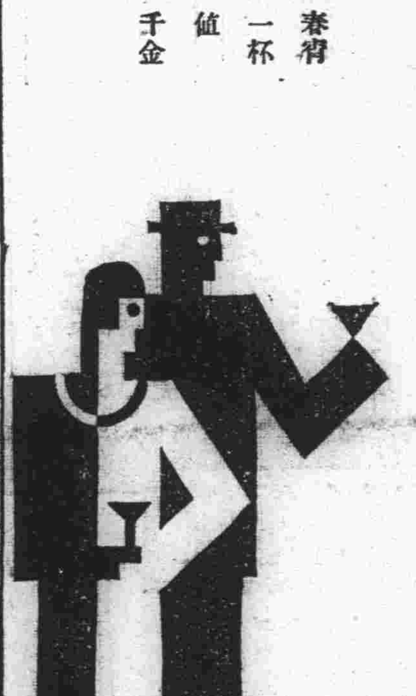
一つ買へば全快するまで破れぬ比類なき耐久力有る氷嚢は此の……長命氷嚢です
ゴムも●長命
命も●長命
於大禮博　優良國産賞受領
新案登錄番號第九三八二八號
東京府下南千住町三丁目
日本ハナキ護謨製造所
電話淺草一〇一四番　振替口座二四二六九番
全國著名藥店にあり、最寄り藥店になき時は郵券六十錢前納あれば一個直送す

新聞の不配達其他の故障は電話四七六七番へ

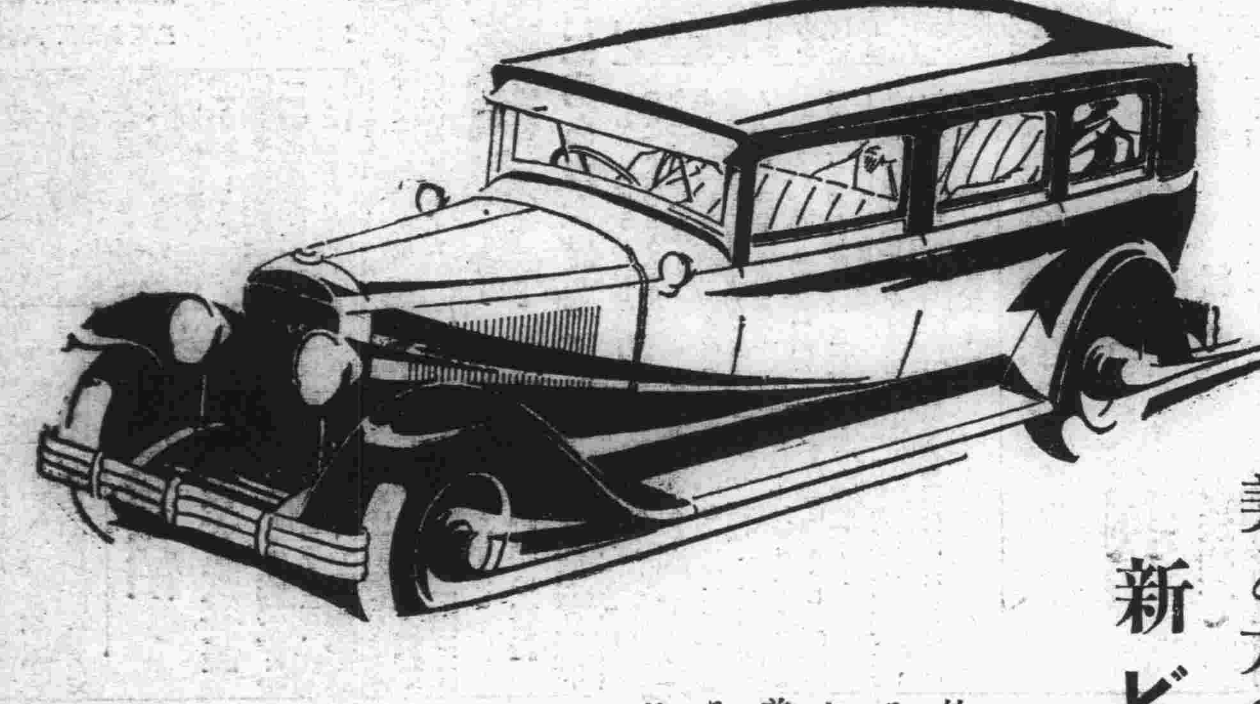
御存じですか？特別景品が盛んに當る
新御園固煉白粉（五十錢）
大賣出しを……
▼一般景品　御園化粧紙
▼特別景品　組立鏡台・化粧鞄・御園コンパクト・キネマ女優名入手拭　等等々

色白く美を増す
美活石鹸

美活使ふた浴後の愉快　肌なめらかに若々と
本舖　大阪　吉田久四郎商店

ヘルメスウヰスキー
春宵一杯値千金

H287

（イ）
陽春散策の候となりました
毎日新らしきパンと紅茶のホールを始めました
大連トキワ町
マルイパン店
電八二五一

Buick
25年來の第一車


美と力の握手
新ビウイク號

一九二九年式新ビウイク號の更始一新せる外觀美は一目瞭然でありますが、其卓越せる作動と絕大なる動力も亦一度御試乘になれば直ちにお解りになります。
美と力の握手――圓滑と快速力の兼備――そこに『二十五年來の第一車』たる本車の特色があります。

大連特約販賣店
東亞汽車公司
山縣通五七七號　電話二一二六二

型錄は販賣店にて進呈……純正部分品は必らず特約販賣店にてお買求め下さい

米國ゼネラル・モータース株式會社
ビウイク號はゼネラル・モータースの製品なり

野中醫院
大連市吉野町二五　電話六四四一番
性病　梅毒淋疾　軟性下疳
皮膚病

產婦人科
岩男醫院
岩男診察室
保科診察室
大連市三河町十八　電話六四六六番

にんしん按腹
乳もみ其他腰痛手足の痛む御方樣は御來堂ください
ハリ灸マツサージあんぷく
大連市美濃町二五　電六六八八
辨天堂　主風呂崎

內科專門
安富醫院
大連市浪速町四丁目（扇芳亭横）
電話八五〇〇番

高橋汽船大連出帆
大連芝罘間定期船
●芝罘行　海蓉丸　四月十四日午後六時
大連加賀町三〇
代理店　鹿玉軒記　電六一一七・三八五一

政記輪船出帆
昌利號　四月十二日汕頭行
永利號　四月十二日芝罘行
有利號　四月十三日龍口行
得利號　四月十三日龍口行
廣利號　四月十四日威海衛行
政記輪船股份有限公司　電話四一一四番

大連汽船出帆
●青島、上海行
榊丸　四月十一日前十一時
大連丸　四月十四日前十一時
天津丸　四月十七日前十一時
●天津行
長平丸　四月十五日前十一時
濟通丸　四月十二日後四時
●登州府、龍口行
龍平丸　四月十四日後六時
●香港、廣東行
鵲鳳丸　四月十七日
老虎丸　四月廿二日
大連汽船株式會社　電話番號代表四一八五番
專屬荷客取扱店（大連市敷島町）
永和公司　電話七二七五・七八六八番

社船大連出帆
●鹿兒島長崎門司行　豪東丸　四月
●青島行　南部丸　四月
●復州より黑崎行　麗勢丸　四月十三日
●鹿兒島那覇行　昭壽丸　四月
●龍口行　盤山丸
大連市山縣通一二九
栃木商事株式會社大連出張所　電話七四一八番

朝鮮郵船大連出帆
●青島仁川行　會寧丸　四月廿六日
●仁川、長崎、鹿兒島行　羅南丸　四月廿三日
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行
右汽船出帆日時は天候其他の關係により變更する事有之候
水路聯絡（海陸）販賣所
朝鮮郵船株式會社大連代理店
近海郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所
大連市山縣通電話三七三九・七八四六番
專屬客荷取扱店　監部通（吾妻橋）　丸二商會　電話四二六四・五八八八番

島谷汽船大連出帆
●南鮮廻日本各港函館小樽行
鮮海丸　四月廿一日
長成丸　五月四日
大成丸　五月十六日
●寄港地　鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、境、宮津、敦賀、伏木、新潟、函館、小樽
●各等客室設備あり
島谷汽船株式會社大連出張所　大連市山縣通一五三
代理店　大三商會　電長四七一一・三四八二・六二二一

阿波共同汽船
●芝罘威海衛青島行　第十六共同丸　四月十三日後七時
●芝罘、威海衛、青島行　第廿六共同丸　四月十七日後七時
●芝罘、威海衛、青島行　第廿一共同丸　四月十六日後七時
●青島行　長山丸　四月十三日前十二時
積荷とは貨物運輸取扱
大連市山縣通二〇〇番地
阿波國共同汽船會社　大連支店　電長六八九一・五〇〇一番

近海郵船大連出帆
●長崎、神戸、大阪、横濱行　淡路丸　四月十八日
●横濱行
相模丸　四月十二日
勝浦丸　四月廿七日
玄武丸　五月三日
●天津牛莊行
淡路丸　四月十日
勝浦丸　四月十九日
玄武丸　四月廿五日
●基隆、高雄行　神州丸　四月十一日

日本郵船出帆
●歐洲行
りま丸　四月十五日孛浦行
但馬丸　四月廿四日漢堡行
豐岡丸　五月二日孛浦行

日清汽船大連出帆
●青島、上海行午前九時出帆
華山丸　四月十四日
唐山丸　四月廿二日
代理店　大阪商船株式會社　大連支店　電話四一三七番
專屬荷客取扱店（大連市山縣通）　國際運輸株式會社　電話三一五一番
大山通り切符發賣所　電七〇三四番
沙河口切符發賣所　東來洋行内　電話九五六番
二ホーム荷扱所　電話四八〇〇二番

大阪商船出帆
●門司神戸（大阪行）午前十一時出帆
ばいかる丸　四月十一日
亞米利加丸　四月十四日
うらる丸　四月十七日
●上海福州基隆高雄行後三時出帆
香港丸　四月廿日
福建丸　四月十一日
盛京丸　四月廿一日
長沙丸　五月三日
●朝鮮經由長崎鹿兒島行
海城丸　四月十一日
●北米シヤトル、タコマ行（上海神戸四日市浦濱經由）
ろんどん丸　四月廿日
●紐育行（神戸四日市横濱經由）船客お斷り
あるぐん丸　五月七日
●歐洲行（上海香港新嘉坡經由）船客お斷り
あむうる丸　五月一日
大阪商船株式會社大連支店　電話四一三七番
專屬旅客案内所　滿洲旅館協會
乘船切符發賣所　大連市伊勢町　ジヤパンツーリストビユーロー
信濃町遼東ホテル内　電四一三一番
大連案内所　電五五五四番

痴遊全集・愈本日〆切

機會は今・即刻書店へ

全十二卷 一册一圓

第一回配本 維新秘話 申込即時配本

第二回配本 快傑傳 四月十五日配本

申込金一圓 會費一圓
全一時拂 金十一圓
送料十六錢東京市內六錢

東京麴町 平凡社 振替東京二九六三九

廣辭林

新定價 三円九十錢 內地送料廿七錢

新四六版・總濃靑クロース製 總紙數一八一〇頁

一册！書架に

本書備へて不滿なし!!

統一のとれた編輯法と、熟練した組方によつて十一万數千語の在來の言葉の外に專門學術語・外來語・俗語・流行語・新聞用語等を悉く網羅收容し且つ精緻な挿畫二千數百個で充分に補足的說明の盡されてゐる絕對無類。

文學博士 金澤庄三郎編

辭書を選ぶ目標は「見よい」「引きよい」「解りよい」「買ひよい」四大條件の綜合でなければならぬ。

これらの條件を完備した三省堂發行の花形！國語辭典界の双璧!!御愛用を俟つ!!!

株式會社 三省堂 東京麴町區大手町 振替東京三一五五五 大阪南區順慶町通 振替大阪八一三〇〇

最寄書店に品切の節は直接振替て御註文下さい・新型圖書目錄出來

小辭林

定價 革 二円三十錢 クロース 一円九十錢 各內地送料十四錢

コンサイス型・總紙數一〇〇〇頁 ポケツト用・革製並ビニクロース製

一册！ポケツトに

本書求めて不便なし!!

机上の「廣辭林」に對し飽迄「ポケツト用」として、モダン的要求に應じて生れた手頃な型！「必要語」の一切がギツしりと詰つてゐる。即ち「日常使用」を目的とした語數八万六千語を充實させた新工夫の小型辭書。上製・並製の二種あつて撰擇自在。

SSD

今直ぐ申込み下さい!!

新學期迫る 配本開始

之れを忘れては お子樣の一大事!!

愛の目でみても行屆いた注意ご理解ある愛でなければなりません、行屆いた注意ご理解ある愛でなければなりません。

一番最初に與ふべき一番最良をお選び下さい。

學習全集は、新しく編輯された子供のためには無くてはならぬ學習書です、全國小學校の先生方も學習全集を參考にされます。

しかも僅かに五圓で(十册)お子樣の最大幸福が得られます・

善は急げ……今日直ぐ……御申込は……最寄の書店へ

明日は樂しい始業式 皆さん揃つて大元氣

皆さん喜べ コレ御覽ん

一年生の學習全集 二年生の學習全集 三年生の學習全集 四年生の學習全集 五年生の學習全集 六年生の學習全集

各學年の 學習全集!!

立派で、函入り、面白く 判り易くて 覺えよい

コレダく 小學生の虎の卷は 成績拔群になりたい者 優秀生になりたい人は 皆んなこれで喜びませう.

各學年共十册づゝ

一册五拾錢 全十册五圓 毎月二册配本 五ケ月完了

配本は申込順です

一日遲れゝば一日の損です 至急……學年別に申込みあれ!!

締切 四月十日

學年別 小學生の 學習全集

第一回配本 讀方學習 算術學習

各學年共

一略規一 一ケ月分(二册)一圓 送料十二錢 ・申込金一圓 終りの二册代金 ・一時拂は五ケ月分(全十册) 割引四圓七拾五錢(申込金不要)

內容見本 書店又は本社へ

東京神田表神保町 振替東京四五一〇七 小學館

最新刊

堀口大學著 コクトオ詩抄 實價二圓九十四錢送料十二錢

年史刊行會編 昭和三年史 實價二圓九十四錢送料二十七錢

野口米次郎著 人生詩集 實價二圓六十二錢送料十四錢

上師清二著 水野十郎左衛門 實價二圓十錢送料十二錢

松山遠著 人生哲學 實價二圓十錢送料十二錢

浪六著 裸體の人間 實價一圓三十六錢送料十四錢

國民保健協會編 スポーツの常識と健康法 實價二圓九十四錢送料十六錢

川村秀郎著 趣味の草花園藝 實價一圓六十二錢送料八錢

長永義正著 支那經濟物語

英語研究會編 英語三ケ月獨りまなび 實價二圓十錢送料八錢

森口多里著 美術概論 實價二圓六十二錢送料八錢

朝日新聞社編 國際聯盟年鑑 實價八十四錢送料六錢

石原純著 アインシュタインの新學說 實價四十二錢送料二錢

佐田弘治郎著 支那交際上の習慣 實價二十錢送料二錢

百田宗治著 獨步詩選 實價五十二錢送料四錢

百田宗治著 暮鳥詩選 實價五十二錢送料四錢

百田宗治著 啄木詩選 實價五十二錢送料四錢

百田宗治著 透谷詩選 實價五十二錢送料四錢

大阪屋號書店

最新刊

主婦の友社著 蜜蜂の有利な飼ひ方 實價六十三錢送料四錢

杉村廣太郎著 楚人冠その他 實價一圓二十六錢送料六錢

水上鐵次郎著 一九二八年 海外年鑑 實價一圓五十七錢送料八錢

谷讓次著 もだんでかめろん 實價一圓二十六錢送料八錢

佐藤紅綠著 毬の行方 實價一圓五十七錢送料十錢

教育週報社著 明治大正教育物語 實價二圓六十二錢送料十錢

山路愛山著 勝海舟 實價一圓五十七錢送料八錢

朝日新聞社著 國際聯盟年鑑 四年版 實價八十四錢送料六錢

主婦の友社著 和洋中流住宅集 實價九十四錢送料八錢

佐々木君代著 女子書翰文 實價一圓五錢送料十錢

伊藤堅逸著 靑年期の研究 實價一圓三十六錢送料八錢

鵜崎虎雄著 保險宵話 實價七十三錢送料四錢

入交總一郎著 社會主義講話讀本 實價一圓五錢送料六錢

東京音樂研究會著 教育唱歌集 實價三十二錢送料四錢

山內千代著 裁縫の理論と實際 實價二圓四十二錢送料十二錢

宗伏著 アメリカ 實價一圓六十八錢送料八錢

大連市大山通 大阪屋號書店

北滿の特產市場 取引不能に陥る
支那側の雜穀差押へで
日本側善後策を協議

【哈爾賓特電九日發】食糧品の露領輸出を禁止するため、ポクラニチナヤにおける輸出小麥抑留に引續き支那路警處當局は大豆、豆粕、豆油を除くほかの雜穀全部を差押へるに至つたので北滿特產市場に大恐慌を起し取引不能の狀態に陥つた日本總領事館では支那側當局と交渉中であるが、尚解決を見ず九日商業會議所において八木總領事は滿鐵側と緊急會議を開き善後措置につき協議中である

十四日上海に於て 日支交渉を續行
周龍光氏の病恢復せざる場合
芳澤公使と王正廷氏

【上海八日發電】南京漢口事件に關する日支交渉は周龍光氏の病恢復せざる場合は十日堀内書記官南京に至り之が下打合せを爲し十四日上海に於て芳澤、王正廷氏間に續行されると

蔣介石氏を 組織部々長に
宣傳、訓練正副部長
執監委員大會で決定任命す

【南京八日發電】第三次中央執監委員大會は本日午後開會左の如く決定任命した

組織部々長　蔣介石
同　副部長　陳果夫
宣傳部々長　葉楚傖
同　副部長　劉蘆隱
訓練部々長　戴天仇
同　副部長　何應欽
中央黨部秘書長　陳立夫

兩湖財政整理
宋子文氏赴漢

【南京九日發電】財政部長宋子文氏は今朝上海に到着し水路直に漢口に向つたが其の用務は湖南、湖北兩省の財政整理を爲し之を中央直轄とする爲めで之を以て中央直轄省は江蘇、浙江、安徽、江西、福建、湖北、湖南の七省となつた

九日旅順戰跡を騎乘見學した第一艦隊乘組の准士官連

首相か總裁か 床次氏の肚の裡
この際入閣を避けて
現內閣の辭職を待つか

【東京十日發電】現在の床次氏の政黨に歸することゝなる、かゝる肚裡如何と云ふ問題について久原、小川、望月氏等の閣僚は孰もその入閣を困難と見、世間に傳へらるゝ不戰條約問題解決後入閣すべしとの說に對しても這は床次氏の眞意でなく實際、肚裡は左の如きものなりと見てゐる樣である、即ち床次氏が入閣せば餘命幾ばくもなき現內閣の辭職と共にその責任を分たねばならぬことゝなり斯ては次の內閣は當然床次氏に來らず民……この際入閣を絕對に避け現狀のまゝで現內閣の辭職を待ち政友會の後援を得て後繼內閣の首班となるか或は適當の時機に田中總裁の推薦を受けて政友會後任總裁たらんことを期するに在ると云ふにある

山東の兵亂化す 虞れなきや
濟南協定文問題で念を押す
樞府本會議（夕刊つゞき）

【東京特電十日發】樞府十日の本會議は夕刊所報以外に次の如き問答が行はれた即ち江木千之氏は田中首相の所謂諒承の意味を聞ひたる後……政府は樞府に對して諒承を求めるが樞府は政府の諮問機關にあらず陛下の御諮詢機關である政府が御諮詢奏請せざりし點につき政府は如何なる責任をとるか……とたゞし田中首相はこの點につき……政府は陛下に申し上げてある、と答へたが江木氏更に追及してそれは御詫びであるかとたゝみかけて質問したが田中首相答へず、次いで井上勝之助侯は山東より撤兵して果して山東の治安が維持出來るか再び山東の地が兵亂の巷となる如き惧れなきや濟南事件の共同調査は後日に面倒を殘すものでないかとの問に對し田中首相は二つ共心配なき旨を答へた

通貨僞造防止 國際會議

【ゼネバ九日發電】國際聯盟主催通貨僞造防止國際會議チエッコスロバキア國立銀行總裁ボスピシル氏議長の下に本日當地にて開會された、今回の會議に於ては豫て氏を議長とする委員會で立案した通貨僞造防止に關する國際條約案を審議し國際條約を締結することゝなつてゐる、尙日本代表林雷三郎博士も列席してゐる

內田海軍次官 上海に着く

【上海九日發電】內田海軍政務次官は午後二時當地に到着したが、十一日南京に赴き十二日驅逐艦で漢口に向ふ豫定である

前田法制局長官 吉田次官と協議

【東京九日發電】前田法制局長官は九日午前十一時長官室に於て吉田外務次官と會見、十日の樞府本會議に於て爲すべき不戰條約に關する陳謝的辯明につき協議する處あつた

在外正貨涸渇と 爲替の對策
手持外國債と民間の募債で
當座凌ぎに經過か

【東京十日發電】我國の在外正貨は本年中に枯渇し盡す恐れがあるので大藏省では從來の爲替政策に根本的變革を加へるの已むなきに至り、對外支拂は爲替決濟によることゝなつて金解禁を斷行せぬ限り四十弗臺割れの暴落を豫想する向もあつて正貨現送說さへ擡頭してゐるが大藏當局は在外手持ち公債一億八、九千萬圓を以て喰ひつなぐ時は優に二年を持ちこたへ得べしと言つてゐるが其實これは到底不可能であるから結局臺灣電力外債四千八百萬圓を募集して當座を凌ぐに至らうと見られてゐる

驛名の間違
古來の假名遣で訂正

【東京十日發電】井上鐵相の國土館である左書平假名に依る驛名は我國粹主義に悖るとの理由で就任直後之を一蹴した小川鐵相は平假名右書きに統一すべく努めてゐたが、五十六議會で二荒伯から右書平假名は結構であるが、往々日本文法の精神を破つて地方の通俗的發音に依る文字の使用あり小學生などの教育上に惡影響を及ぼす虞ありと詰問的質問あつたので鐵相自身調査したところなるほど「ツ」に濁を打つところを「ス」に濁してあるものなど誤りが多いので今回日本古來の假名遣ひに變更することゝなつたが、何にせよ三千と云ふ多數の驛名札を書替へるのであるから又復一仕事だと係の者は大こぼし更に肱鐵を喰つた文部省の國語調査會の方からも抗議が出さうなものだと云はれてゐる

獨逸賠償年金

【パリ八日發電】信ずべき筋より聞く處によれば目下當地に於て開催中の賠償問題査問委員會本日の會合に於て、獨逸代表者ハト氏は獨逸賠償年金に關し第一年十二億馬克とし以下二十億を限度として每年追加三十七年間支拂ふべき一つの案を提出した、然し右提案に對してフランス、イタリー代表は全然之を拒絕したと

ドイツ內閣 總辭職か

【伯林九日發電】獨逸社會黨が巡洋艦第二次建造豫算案に反對した爲め獨逸政黨各派大聯合組織の交涉は遂に失敗に歸した、國務總理ミユーラー氏は十日閣議を召集した後內閣總辭職を行ふべしと期待さる

石油特稅廢止
三月末日限り

【奉天特信】遼寧省財政廳は本年一月東三省煤油特稅徵收局設立し揮發油石油等に對し五グラムに付き現洋五角の特稅徵收を行ひ來つたが、新關稅實施後種々なる問題の爲め三月末限り撤廢した

反日會解散を 更に嚴命

【北平廿九日發電】國民政府は濟南事件解決後全國に反日會の解散を命じたが一向徹底せぬため更に七日附を以て如何なる形式に於ても反日會類似のもの〻存在を許さず、若し之を犯さば准共產黨員として逮捕處分すべき旨各省黨部に嚴重命令した

現大洋で 稅金を徵收

【奉天特信】遼寧省政府では從來から各種の稅金を奉票に依つて徵收しつゝあつたが、四月から省城各稅捐局に命じ現大洋を以て評價徵收する事に改正する事となつたが、右は相場の變動甚だしきためであると

〆總領事 再び赴奉
張氏に招かれ

【哈爾賓特信】哈爾賓露國總領事メリニコフ氏は去る六日夜南下再び奉天に赴いたが目下同地において張作相、張惠行政長官及び呂榮寰東支辦督等と東三省交通委員會との間に進行中の東支鐵道に關する會議に關連して、支那側の諮問に應ずる一面露國側の意見を主張するため張學良氏から招かれたものであるといはれてゐる

拓殖省の新設と 關東廳の諸官制
當分現狀の儘進まう
神田內務局長語る

拓殖省の新設に伴ふ關東廳所管の官制改正五品取引所の民營、競馬法改正案等に關し神田內務局長は左の如く語る

拓殖省の官制の制定による關東廳所管官制の改正問題は長官の意嚮が朝鮮總督と同樣當分は現狀で進むとのことで

別に 新らしい事もないやうだ、が關東廳としての官制改正の主なるものは遞信局に勅任の局長、財務部が財務局となり、民政支署の昇格に伴ふ視學官が設けられ、警務局では警視の監察官が任命される點で、財務局の新設に伴ふ財務課が稅務課として獨立するや否やは財務局の官制が制定された上の話である、其他判任官の增員も當然行はねばならぬが、目下改正案に關しては審議中であ

る、又旅順港規則制定及該規則違反者罰則の件中

改正 の件は別に問題とはなつてをらない、拓殖省と本廳との聯絡問題は省の新設の主旨が拓地移民であるから其點に關しては考究されるであらう、五品の理事が上京し民營運動をしたかどうかは知らぬが民營を取引所側が希望してゐることは今に初まつた問題ではない、然し其の成否の程は全く知らない競馬法改正案は貴衆兩院を通過したので關東廳の競馬法も亦內地に準據してゐる關係から當然改正案に從ふことになる、尤も

本廳 としては別に改正の勅令を仰いでゐるが何時公布されるかは未定である、本春大連に於て開催される競馬期までには實施は不可能であらう

上旬貿易 入超額
五百四十萬圓

【東京十日發電】四月上旬の對外貿易は左の如し（單位千圓）

輸入　六四、三一九
輸出　五八、九〇五
差引入超　五、四一四

青少年保護院 大連に新設
關東廳勞務課關係の
四年度の新規事業

關東廳學務課の昭和四年度事業の中人事方面では事務官級の視學一名增に三千六百十五圓、地方費博物館主事一名、五千五百八十五圓教育書記一名二千五百八圓その他體育指導員一名

大連 兒童遊園地專任者一名增の新採用で人件費が八千九百十一圓、中等程度の學級增五名、待遇改善に伴ふ奏任九名小學校學級增の新教員三十名が五萬二千圓本年度から新しい試みとして各中學校及女學校に外人の英語教師囑託各一名を配置する人件費が三萬六千圓、旅順高等女學校補習科新設一萬七千圓、大連早苗尋常高等小學校新設一萬七千圓、教師から選任する公學堂の舍監三名人件費百八十圓、大連聾啞學校新設五千圓・大連に二ケ所、旅順一ケ所の

兒童 遊園地新設六千三百七十二圓、金州農業學堂事務費一萬三千圓、圖書館獨立二萬三千圓で人件費として小學校十二萬七千圓、公學堂四萬圓等であるが特に注目された新規の事業としては地方費を以て計上された金額は僅に五千圓であるも青少年保護院の新設されることである、これには二名の專任者を選定し青少年の保護と訓育に當らしむるのであるが其の成績を擧げることは直接其衝に當る人物の精神と人格に俟たねば何等効果がないのであるから藤田學務課長も人物の銓衡に關し深甚の

注意 を拂ひ且組織其他に關しては內地に於て設けられてゐる保護院の情況と經過成績を參考として地方の環境主義に基いて新

近來旺んな 撫順附近の植林
本年は六百町歩に亙る豫定
炭礦當局の植林獎勵

【撫順發】撫順炭礦農林課の造林獎勵宜しきを得たのと撫順縣內の地質が殖林に最も適ずるのとで同縣內近年の造林熱は非常なもので昨今、苗のポカ〳〵暖かになつた昨今、苗の移植に持つてこいの好時候の爲同農林課へ九日までの苗の注文が無慮四百萬本に達し同課指導員は連日總出汗だくの態で移植指導に狂奔してゐる。

◇

四年度の造林豫定町歩は六百町歩の廣漠たる地域に亙つてゐるその造林經營者は中國人であるが撫順縣內で最も盛んなのは東社方面の約十町歩（從來のと合して）次が營盤方面、撫順城北部地方では炭礦經營の永安、新屯兩苗圃及三十町歩の苗が飛ぶやうに捌ける、最も注文の多いのが唐松、滿洲黑松次が白楊である

◇

內地では山の中腹の南面した處が造林に適するが滿洲では山の北面した個所でないと發育が惡いのみならず枯死すると云ふ奇現象を呈してゐる、その學理的理由は滿洲は寒い時は寒くとも夏期の大陸的灼熱は殊に甚だしく而も雨量が少ないので土地乾燥する爲めで造林には山の北面した箇所がいゝ譯である

◇

炭礦が何故に中國人の造林に力瘤を入れるか且つ撫順縣內の中國地主が何故に造林獎勵を歡迎するかと言ふとそこにデリケートな關係がある撫順炭坑礦各礦で使用する坑木は一年間ザツト三千五百萬才に上りその木材は從來安奉線からきてゐたが同地方は既に伐り盡して供給能力なく遠く吉林の奧松花江上流や鴨綠江奧地から高い運賃を掛け高價なものを買入れてゐる有樣で、將來は年額五千萬才を要するであらう處の坑木を手近の撫順縣內で高い運賃を控除した安價で供給されれば全く都合のいゝ事である半面中國地主は平地は水田や畑に出來るが山の中腹は生產的に利用出來なかつたのに始め試驗的に造林した木材が既に昨年の如きは非常ないい條件で炭礦に買上げられてゐる實例があるので現金な中國地主連中は今や競爭的に造林熱に取りつかれてゐるにいたつたからで殖林の增加狀態は全滿を通じて撫順が目下第一位である

歸還部隊慰勞

十四、五の兩日旅順で旅順市役所主催、在旅各新聞支社支局後援のもとに來る十四、五の兩日午後六時から昭和園において

故池上總監の 追悼會執行

【京城特電九日發】故池上政務總監の追悼會は京城公會堂で九日午後三時より執行、山梨總督初め本府各局部課長官紳千五百名の參會者あり、總督府職員代表生田內務局長につぎ各代表の弔辭あり總督を初め各名士の燒香、午後四時式を閉じた

運輸改善打合

滿鐵々道部では九日午前九時より運輸改善の打合せをなしたが

一、プラツトホームの上屋の構造について今後如何なる形式を採るか

一、三等車の改善に就て即ち實際的でない點があれば如何に工夫するか

一、兒童通學用としてのモーターカーを如何なる型のものにするか

一、事務用の視察車即ちインスペクシミンカーを一輛建造するに就てのプラン

等につき協議し正午散會した

……歸還する第十五聯隊、重砲、驅逐艦乘組の各將士約一千百名を招待市民の熱誠なる送別を兼ねた慰安會を開催することになつたが、當日のプログラムは

活動寫眞、藝妓の手踊、薩諸、三曲合奏、素人浪花節其他

……設する意向で大連に設置する事に內定してゐる

……に大審院に於て却下となつた爲めインターボロー株慘落し之と共に諸株一齊に入乃至二十ポイント下落した、この下押氣勢は有力者の援助に依つて遂に阻止され殆ど前日の相場迄引戾した

米地下鐵賃金の 値上申請却下

【ニユーヨーク八日發電】ニユーヨーク、インターボロー、ラピツドトランシツト地下鐵道會社は賃金値上を申請して當地裁判所より却下となり上告したが、今回更

州內野球大會 出場チーム

關東州野球大會は既報の如く來る十四日より開始することゝなつたが出場チームは左の通りである

津・政 投捕一二三遊左中右　田村山出垣澤田崎澤・矢出杉內稻北西中富（柳・高野）

下・滿鐵 投捕一二三遊左中右　木渡山播高宮松石北（植岩水）

部道鐵際國大專工 　原江賀正上田上田甲川（水野・池）・藤・穎池古伊野千村藤愛（伊藤・久）・戶谷山田井田米山森・瀨山福向平吉鵜平光

島野・道 投捕一二三遊左中右　川今・田崎田田滿尾藤・原藤飯藤花中伊岩本（佐々木・下山・折田・前田）

工場・鐵 投捕一二三遊左中右　石島田島立島出出泉・大出金北足竹島野和（中野・藤田・伊藤）

電氣 投捕一二三遊左中右　枝山・檜山（藤木・村木）・小松岡野川賀上野田田・片萩吉佐井大谷（大鳥・持原・鈴木）

商業 投捕一二三遊左中右　藤木・服部・因鈴伊谷白柳原飯（堀部・貞松・高橋）

消費 投捕一二三遊左中右　大橋・中綱・竹・齋藤・山原川城野澤・青木北吉長宗（櫻本・神・綠川）

松井師團長 高松宮の御機嫌を奉伺

第十六師團司令部は九日入港ばいかる丸にて來滿したが、同日午後二時松井師團長は高級副官を從へ坪利參謀長と共に自動車を驅つて埠頭に來り米山陸軍運輸所長の案內で第二艦隊旗艦磐手に御乘組の高松宮殿下の御機嫌を奉伺した

關東廳補充金

大藏省所管關東廳の昭和四年度の臨時部第二款補充金として五百萬圓計上されてゐるが、其のうち百萬圓は都市金融組合の新設費、百萬圓は鞍山製鐵所に對して支給されることに決定してゐる、目下大藏省で審議中の同製鐵所の分離如何に拘らず關東廳側としては百萬圓の補充金を支給すると

木下長官と本社長 けふ東京出發

【東京特電十日發】議會における說明其他の要務を帶びて滯京中なりし木下關東長官は十一日午後八時四十五分東京驛發にて歸旅の途につく事になつた、尙本社々長山崎代議士も同時に出發歸連の途につく筈

會屯の視察團
二十二日出發

關東州內各會屯の會長及び書記の內地見學團は增田旅順民政署庶務課長が東道で、河野一男、譯生島崎茂吉民政署書記に各會屯の會長十二名、書記八名の一行であるが、本月廿二日午前七時廿分の大連發急行で出發し京城二日間、九州八幡製鐵所の見學、別府の溫泉に滯在、日光、宮島、京都、東京に三日見學、伊勢大廟に參拝し、大阪、神戶を見物し神戶から乘船歸連する豫定であると、十七日は各會長及び書記が關東廳地方課に會合し神田內務局長から一場の訓示を受ける筈である

高女補習科の 入學者

旅順高等女學校補習科に本年度入學を許可された者は乙部（小學校教員資格認定）十七名、甲部（家事裁縫其他の教習を受けるもの）廿一名で八日發表された氏名は左の如くである（五十音順）

△乙部　石山ナカ（長春）植田千代子（同上）碓井幸子（奉天）鵜殿美津惠（同上）齋藤テル（奉天）島田房子（神明）栗田松枝（神明）竹森愛子（奉天）玉森泰子（奉天）南洞アイ子（旅順）西原淑（旅順）仁田吉子（內地）野島フミ子（旅順）平原信子（長春）柳春江（神明）

△甲部　青木喜久（旅順）石丸菊子（同）磯田富美（同上）植木シゲ（內地）小形咲子、小川アイ（旅順）太田秋子（長春）大場和子（旅順）大西房子、島崎民子、宅島數子、塚崎鶴子（旅順）辻美惠子（內地）藤井包子・堀井トミ、本田芳子　三浦菊子（各旅順）三浦マツヱ（長春）水川富美惠（奉天）白野貞子（旅順）宗常ワカ子（旅順）

教員養成所の 入學者

旅順師範學堂附屬小學校教員養成部に本年度入學の志望者は約百四十餘名に達し其うち廿一名を銓衡の上入學を許可し八日始業式を擧行したが入學者の氏名は左の如くである

赤羽根和夫（茨木）淺見五郎（埼玉）有門昌利（福岡）伊藤德太郎（秋田）植松不二夫（福岡）大沼萬四郎（宮城）小山孝平（宮城）鮫島宗範（鹿兒島）鷲見勉（岐阜）田中鶴作（長崎）玉越文助（愛知）津崎肇（鹿兒島）中野正德（同上）益田信夫（廣島）松井又治（愛知）松尾繁實（福岡）松木次郎（廣島）丸山良一（岡山）水口毅一（長崎）山室潮（長崎）吉屋後輔（山口）

師範學堂女生 徒に體操教練

旅順師範學堂の支那人女生徒に對する體操教練に旅順高等女學校教諭原キサヱ女史が囑託された、これは今後支那人普通學校の教師として立つ女生徒に體操の教習を必要とするからで本年から初めて試みられたものである

運轉手合格者

關東廳保安課では八日自動車運轉手の資格合格者を發表したが、受驗者甲三十一名中八名、乙百四十九名中六十四名の合格者あり其れ等の受驗者の地方別は

關東廳六名、大連甲三名、乙十四名、水上二名、小崗子六名、沙河口九名、鞍山二名、奉天三名、撫順三名、安東二名であつた、その國籍別は

甲種內地人七名、朝鮮人一名、乙種內地人三十七名、鮮人一名、外人三名、華人二十三名

產婆看護婦試驗

大連滿鐵病院で八日から三日間看護婦、十一日から十三日の三日間產婆試驗を施行、產婆試驗の受驗者は廿四名看護婦は十九名である

關東廳辭令（六日附）

休職小學校訓導　奧村俊信
任關東州公學堂教諭

人事

▲松井兵三郎氏　第十六師團長
新駐任挨拶のため九日午後市內各方面を歷訪

▲日淸油房に高松宮樣も十日の御日程は特に御繁忙であらせられたことは各方面とも非常に恐懼してゐる處であるが殿下には終始御機嫌麗しく拜せられたが御の樣子で働いてゐるさままで御覽に入れることは會社側では非常に恐縮してゐたが御調達にわたらせらるゝ殿下には毫も御意に介せられなかつた▲處がヤマトホテルに成らせられ横山專務が御案內してルーフに昇らせられた際、避雷針の折れてゐるのが殿下の御眼に止まり專務に御注意遊ばされたといふわけでスツカリ恐縮して了ひ▲專務ははじめて氣がついたと殿下の御觀察の御綿密なことを只管感歎してゐるとか

特產

◇定期後場（鐵建）
▲大豆（小陵）單位厘
限月　寄付　高値　安値　大引
四月末　六〇四〇　六〇四〇　六〇四〇　六〇四〇
五月末　六〇九〇　六〇九〇　六〇九〇　六〇九〇
六月末　六一〇〇　六一〇〇　六一〇〇　六一〇〇
七月末　六一〇〇　六一〇〇　六一〇〇　六一〇〇
八月末　六二一〇　六二一〇　六二一〇　六二一〇
出來高　六十四車

▲三等大豆　出來不申

▲豆粕（强含）單位厘
限月　寄付　高値　安値　大引
（四月限～七月限　二〇〇〇臺、數字不鮮明）

▲豆油（强調）單位錢
限月　寄付　高値　安値　大引
（四月限～八月限　一三〇〇臺、數字不鮮明）
出來高　六萬二千枚

▲高粱（强含）單位厘
限月　寄付　高値　安値　大引
（四月末～七月末　數字不鮮明）
出來高　三千五百箱

▲包米　出來不申

◇現物後場（銀建）
混保（袋込）　寄付　六〇三〇　大引　六〇四〇
大豆（裸物）
出來高　二十車
三等大豆（出來不申）
豆粕　二〇四〇　二〇三五
出來高　六千枚
豆油　一五二五　一五二五
出來高　一千箱
高粱（出來不申）
包米（出來不申）

錢鈔

◇定期後場（單位錢）
　寄付　高値　安値　大引
近期　九九三〇　九九六〇　九九三〇　九九六〇
遠期　九九四〇　九九六五　九九四〇　九九六〇
出來高（近期　七十萬圓／遠期　六十二萬圓）

◇現物後場（單位錢）
　銀對金　銀對洋　金對洋
一時半　―　―　一三〇〇
二時半　―　―　―
三時半　―　―　―
出來高（銀對金　出來不申／銀對洋　一萬一千圓）

神戶特產物（十日）
大豆現物　七五〇〇
先　六六五〇
豆粕現物　四三二〇
先物　四七〇〇
滿洲小麥　六六五〇
豆油現物　二三五〇

大阪綿糸
限月　後場寄　後場引
四月　二三八一　二三八九
五月　二三六一　二三六九
六月　二三六六　二三六九
七月　二三六八　二三六一
八月　二三七五　二三七二
九月　二三七八　二三七五
十月　二三八〇　二三七〇

東京株式
銘柄　寄　引
東株　一六二五〇　一六二〇〇
新東　一五二二〇　一五二七〇
五品　一五三〇〇　不
中先　二二六〇　二二五三
新當　不申　二二五八
豆先　不申　不申
信　一九一〇　不申

東京株式（短期）

大阪株式
銘柄　新東　五品
寄値　一五二九〇　不申
高値　一五三〇〇　不申
安値　一五二六〇　不申
引値　一五二七〇　不申

大阪株式
銘柄　後場寄　後場引
大株　九七三〇　九七二〇
大新　八六八〇　八六九〇
鐘紡新　二七〇〇　三七一〇
日糖新　一四〇九〇　一四二一〇
郵船新　不申　不申
東新　一五〇八〇　一五二九〇

大阪期米
限月　後場寄　後場引
四月　二九一七　二九二〇
五月　二九七九　二九八一
六月　三〇五六　三〇五九

滿洲日報

國際平和と人種宗教

◇

曩に東洋を視察した國際勞働局のアルベール、トーマス氏が歸來ジユネーヴにおいて發表した報告中、日本の勞働狀態が、將來次第に改善せらるべき徵候を示しながら、現在に在つて、尙ほ風俗習慣等、舊來の弊風を脫して居ないことを指摘してゐることは、日本國民として固より異議を挾むべき限りではない。正直に言へば、日本國民としては、寧ろこの風俗慣習と、勞働狀態の合理的改善と、如何に調和せられつゝあるか。或は如何に調和すべきであるかを示すべきであつて、風俗習慣を無視して、一切を所謂國際化、劃一化せしめ、斯くて勞働狀態の改善を期待することは、日本國民の本意ではない。

◇

國際政治の現狀に就いて言へば、その最も大なる勢力として人種的感情又は性習がある。更に又、國民的情操がある。宗敎的氣風がある。これ等の相違は如何に理論的抗爭を以てしても克くこれを否定し、或は緩和することは、甚だ困難でなければならぬ。緩和はこれを肯定し得る場合がないとは限らぬ。然し少くとも否定することの、全然不可能であることは、現に各國の實際政治に見ても明かである。即ちその最も新たなる例は、アフガニスタンの反亂である。又はユーゴー、スラヴィヤにおける政變である。更にインドの不安も亦、その例に洩れぬものと言ふべきである。

◇

アフガニスタンの反亂は、前王アマヌラが歐州視察の結果、その文化に陶醉し、歸國後、一擧に內政の改革――歐州化に依る政治、宗敎上の生活樣式を變改せんと企てた爲めに、忽ち宗敎的反感を買ひ、自から王位を追はるゝの止むなきに至つたものと解せなければならぬ。即ち玆に宗敎的感情の如何に熾烈であるかを證する實例を看取しなければならぬ。ユーゴー、スラヴィヤにおける獨裁政治の出現は、これとその原因を異にし、却て人種の相違に依る內紛の暴露と做すべき事情がある。詳しく言へば、セルビヤ人對チエツコ人乃至スラヴ族の間における不和の結果と解せざるを得ない。玆に亦、人種的感情の容易に抹殺し難い事情を看取すべきである。

◇

インドにおける內紛は、その英國の統治に對する不平以外にマホメツト敎徒と佛敎徒との衝突に原因することの、極めて多大であることを承知して置かなければならぬ。彼等は一種の權局を相協同して英國に當つた例がないことはない。然し最近インド各地の騷亂中には、必らずしも政治的理由でなく、却つてその宗敎上の立場を異にする理由から、彼此相せめぎつゝある例が少くない。而してこれ亦、インド全體の統治上には、英國當局をして、その措置に困惑せしむる事態の一である。即ち玆に更に宗敎と政治との混淆した不調和、不協同的傾向を發見せざるを得ない。

◇

凡そこれ等の種々相は、國際平和の促進上、必らずしも輕視せらるべきものでないのみならず、これを無視して、國際的平等、劃一を說き、或はこれを否認せざる限り、國際平和の完成を期し、人類全體の進步・向上を期し難いと做すものがあるとすれば、恐らくその理想の破綻を免かれない。各國、各人種の特徵と特色とを認容して、偕調的に國際平和の樂みがあり、人類全體の能率發揮と向上とを期すべきである。

英皇室の御特使 グラスター殿下 (二)
雄辯家、陸軍の宮、スポーツの宮

(御散策中の殿下)

殿下は西曆一九〇〇年三月三十一日英國東南部ノーフヲーク縣サンドリングハム離宮內ヨークコテージと申す御殿にて御誕生遊ばされたので本年日本の數へ年では三十歲で居らせられる、御本名はヘンリー、ウヰリアム、フレデリック、アルバートと呼ばせ給ふ、昨年以來デュリク、オブ、グラスター殿下と正式に申し奉るべき筈であるが、英國民としても殿下に對する深き愛着の念を感ずる結果「デューク、オブ、グラスター殿下」では餘りに儀式張り過ぎて聞へるので御幼時からの御名ヘンリー殿下と依然御呼び申上ぐる者も多いやうである。

◇

ヘンリー親王殿下の御幼時はサンドリングハムの離宮、倫敦ではバツキングハム宮殿及びマールボロー、ハウス等で樂しき月日を過ごし給ふた、マールボロー、ハウスは約三年前崩御遊ばされたるアレキサンドリア女王陛下の御殿に永年充てられて居つたが女王崩御以來皇儲プリンス、オブ、ウエールス殿下の御住居となつて居る。

◇

ヘンリー殿下の極御幼少時代の御教育はヘンリー、ハンセル氏の御補導とブロードステーアスにあるセント、ピータース、コート學校に於ける御修學から成つて居る、ヘンリー、ハンセル氏は英國皇室にて教育御用係として厚き信任の榮を擔つたオツクスフオード大學出身の學者であつてプリンス、アーサー、オブ、コンノート殿下もそれから四皇子殿下全部ハンセル氏が御補導申上げたのである。

◇

御兩親陛下の膝下を離れさせ給ふたヘンリー親王殿下には前記のセント、ピーター、ターズ、コート學校に御入學遊ばされたのであるが、同校はケント縣ブロードステーアスと云ふ有名なる健康地にあつて貴族の子弟に小學教育を施す學校として名聲が高いのであるが、此處で殿下はイートン校行きの豫備課程を受けさせられたのである。

◇

一九一三年九月廿四日御年滿十三歲の御時から殿下のイートン校御生活が始まつた、イートン校の名は既に日本にも能く知られ居り英國公立學校中最大なるものゝ一つであつて、一四四〇年英王ヘンリー六世陛下の御代に創立され五百年近くの歷史を有して居る學校である、而して學校が古いだけに其處に特殊な習慣や禮式が固守され居り新入の學生は之を愼んで學ばねばならぬ、特殊と云ふよりは寧ろ奇異なる習慣とも評すべきものゝ例を一つ擧げて見ると、イートン學校學生服のチヨツキは最下のボタンだけは外して置かねばならぬと云ふ規則がある。

外人經營の學校を全部閉鎖
遼寧省各縣に於いて 張學良氏から命令

【奉天特信】遼寧省では曩に同省三十縣に新民學校を設立し教育の普及を圖る事と成つたが、省內各縣區域には外人經營の各種學校がありて今回これは支那の主權を侵害するものなりと、之を全部閉鎖若くは支那側に引繼ぐ事を命じた

不逞鮮人の尻押をする
延吉交涉員張書翰

【間島特信】延吉交涉員張書翰氏が間島に於ける朝鮮人問題を重大視し之を專門的に研究すべく朝鮮人科の設置を計畫すると共に、朝鮮人を支那人に同化せしめる爲め各鄕甲及び地主に命じて朝鮮人の優遇策を講ぜしめる必要ありと力說してゐる事は

既報の通りであるが、更に聞く處によれば同交涉員は延琿、和、汪各縣の知事に對し「管下の各鄕甲長會議を召集し朝鮮人の狀況を調査して報告せよ」との訓令を發したとの事である、なほ斯くの如く張交涉員が朝鮮人問題を重大視するに至つたのは間島及び琿春地方に於ける朝鮮人の驅逐は到底行はれない情勢にあること及び日本人の努力が朝鮮人によつて直接間接に誘導されてゐる事實に因る外、右は朝鮮人の對日感情を惡化せしめる前提として朝鮮人の

民心を收攬するのが眞の目的と見られてをり、曩に不逞鮮人の最高機關である上海假政府が北滿へ移轉すると宣傳されたのも張交涉員の前記政策と相關連するものゝ如く、同氏は過日延吉警備軍司令部に開かれた軍事會議の決議事項である不逞鮮人及び共產黨匪の掃蕩にも今なほ極力反對を唱へてゐるとの事である

東支の歸化露人全部免職か
メリニコフ總領事 張學良氏に交涉

【哈爾賓特信】東支鐵道當局はその從業員中の歸化して支那の國籍を得てゐるもの全部を罷免し、純粹の露國及支那籍の社員だけにせんとする計畫を有し、メリニコフ總領事は今回の出來事を機會に張學良氏の許可を受くべく請願する筈であると

特別區の重要會議
長官公署で

【哈爾賓特信】六日午後三時から長官公署で支那側官民首腦者會議が開かれたが、出席者は政務廳長葆康、秘書長梁禹襄、特警處長米春麟、教育廳長張國忱、市長何玉芳、地畝管理局長應振復の諸氏で會議の內容は次の通りであつた

一、吉林省政府より窮民救助に關する義捐金の至急送附方依賴ありたるにつき此の際各商務會、銀行本支店に命令して速に徵收すること

二、南方の政狀不安のため種々の謠言が流布されその結果大洋相場の動搖が甚しいから、これに對する善後策として警察當局は嚴重に流言を取締るとゝもに一方投機的の取引を禁じ、銀行は正當な爲替相場を確定すること

三、特別區の保安問題(秘密會議に附す)

國民黨第三次「代表大會の宣言」(四)
大會終了に方て發表

幸ひにして蔣中正同志忍辱負重の精神を持し、北伐の將士は之に處するに嚴肅悲壯の步驟を以てし而して全國人民亦臥薪嘗膽の決心を以てせるにより日本帝國主義をして國民革命を阻礙する大陰謀を逞しふするを得せしめなかつた、吾人は此の後の經過を痛念し益々總理平生云ふ處の「吾人は必ず四億人民を團結して一大國族となし三民主義的強固充實の國家を建設し始めて今日の世界に生存するに足る」との訓が驗あるを信ずるに至つた、而して北伐の偉業は遂に此日本帝國主義者示威の下においてよく完成したのである、

◇

北伐完成後本黨は全國の軍事が速かに整理を要するにより遂に蔣中正と同意をして各總司令を北平に召集し全國軍隊縮編の綱要を商決し、又軍政終結して訓政開始され而して建設問題は獨り軍事整理の一端に止まらず國家の制度訓政規模は俱に根本の籌謀たるにより、本年一月更に全國軍事編遣會議を召集し國軍整理の進行序程を決議した、これ皆本黨が總理の制定せる革命序程により全國人民と與に和平建設の基本工作を共謀せることは我國人の共に見る處である、

◇

本黨過去一切の奮鬪經驗の教訓は吾人の信仰を益々牢固となし益々力を專らにする事は三民主義の建設であつて、今日においても決して緩漫となるを赦さない既往の事實と現在の情勢に就て此一教訓の眞意義を示せば左の通りである、

◇

(一)黨の本身より云へば過去十餘年間軍閥官僚の地盤を擁護し國柄を操持し本黨の努力をして軍事鬪爭と政治鬪爭に集中せしめざるを得ざらしめた、然れども軍閥官僚惡勢力の雄厚なりしため革命の實際鬪爭は延いて今日に至つた、吾黨同志は生命財產を犧牲とせざるものも聰明才力上の損失を受け黨の人材をして學問技能上の進展を斷絕せしめた、而して三民主義に貢獻することから黨の思想と意思の間に紛岐を生ずるに至つた、約言すれば過去の鬪爭はたゞ黨員の政治的慾望を增大せしめて其の眞實の學問と能力とを消磨したのである、斯の如き大病はたゞ具體的建設を以て救濟する外はない、

閑人の多い大連

投書歡迎 新聞行數五十行以內のこと 中傷を目的とするのは採らず

社內 R K 生

實際大連には閑人が多い。そして無精な人間が多い、といふことは每日新聞社へ來る電話でも判る。

甲「モシ〳〵今日は何か市中に面白い催しものがありますか」

これは少し新聞をよく見れば判るのを、新聞を見るのが面倒臭い人間だ。

乙「今日の野球試合はドチラが勝ちましたか」

コレは野球が好きなクセに試合を見に行くのを面倒と思ふ人か若くは賭けをやつてゐる人だ。

丙「今日のアナタの新聞に此れ〳〵の誤植がある、困りますネ、責任者を出して下さい」

蓋しよけいなお世つ介である。

丁「何日の新聞記事に櫻花爛熳云々とある、フザけちやいけない」

これは艦隊乘組員の徽章を形容した語であることを覺らぬ迂闊者のアワてた抗議である。實にうるさき人々ではある。ソレが大抵夕刊締切間際の忙しいときにやられるのだから堪つたものでない。之れで以て如何に大連に閑人が多いか、無精ものが多いかが判る。同時に電話を度數別にでもして貰つたら我々はどのくらゐ助かることか。

嫩江の東方に新炭礦發見さる
埋藏量千六百萬噸

【哈爾賓特信】齊々哈爾在住の旗人雲塘といふ支那人は自己の所有にかゝる嫩江縣城を去る東七十五支里の柏根里屯及び化洛河にある約六千五百天地の土地を開墾中はからずも地下二十尺の處に當つて炭層のあることを發見したので直に實業廳にその旨屆出でたが同廳では技師を派遣して調査せしめた結果同炭層は約千六百萬噸の埋藏量を有することが判明した、そこで雲塘等は二百萬元の株式組織をもつて經營する計畫をたて先づ哈爾賓の晉子固、孔道安、林守などの資本家から三十萬元の出資を得穆稜炭坑の米人技師を招聘して近々試掘にとりかゝることゝなつたと

羅文幹氏歸奉

【哈爾賓特信】元北平の司法及び財政總長で現在張學良氏の顧問となつてゐる羅文幹氏は張氏の命を受け數日前に來哈、北滿の一般經濟狀態並に移民の狀況に關して調査中であつたが七日夜發南下歸奉した

牛莊稅關長更迭

【營口特信】牛莊稅關長ジョエ氏は(伊太利人)今回上海總稅務司署會計課長に轉任し英國人ビーデーテスタル氏後任に決定したと

大タクの電話番號

常盤橋營業所	3868 5774 8512
山縣通出張所	7841 8935
若松町支店	4515
西部支店	9324 9601
旅順驛前營業所	523

支那語會話 第九十一課
滿鐵學務課 秩父固太郎

けふの放送

1 外頭冷罷 2 冷的利害 3 下起雪來了 4 雪還不大 5 您快進來罷 6 我抖摟抖摟雪 7 不用脫大氅 8 裏頭很暖和 9 您在這兒烤一烤 10 現在不冷了 11 道兒好走麼 12 道兒不好走 13 雪化了麼 14 沒化可是頂滑 15 雖然滑 16 差點兒沒躺下

(譯文)

1 外は寒いでせう 2 恐しく寒いです 3 雪が降出しましたね 4 未だ大した事は有りません 5 速く中へお這入りなさい 6 一寸雪を拂ひます 7 外套はお脫ぎなさるに及びません 8 中は非常に暖かです 9 こちらで火にお當りなさい 10 今もう寒く無くなりました 11 道は好いですか(歩き好いか) 12 道が惡いです(歩き惡くい) 13 雪が解けましたか 14 解けませんが非常に滑ります 15 お困りでしたらう(歩き辛いでせう) 16 も少しで倒れる所でした

(語彙)

1 穿襪子 2 脫鞋 3 摘帽子 4 戴手套兒 5 穿雨衣 6 被

(新字)

抖 擻 脫 跪 烤 化 滑 摟 氅 摘 套 披 篷

滿日案內

◎三行一回 金八拾五錢 ◎被雇廣告 金六拾錢 ◎五行一回 金壹圓五拾錢 ◎十行一回 金參圓 ◎姓名在社は一回金拾錢增

募集

被雇 度個人商店望む大阪外語卒華語通す報酬不論住込可 南山寮萩尾宛乙照會
店員 入用市內確實なる保證人を要す 八幡屋洗布所 電八三九五番
小店 員十七歲より廿歲まで本人來談要保證人 常陸町一九山本商店電六八四二
外勤 員急募生活の安定保證本人來談 近江町三三 池見吉作方へ
外交 員五六名至急入用卅歲前後の者本人來談 明治町五大和商會電二一三九五
外員 募集生活安定保證す本人來談 越後町四松浦自轉車商會電八九四八
臨時 事務員採用三十歲以下希望者は履歷書携帶本人來社 滿洲水產會社
書生 入用十五歲より廿歲まで夜間通學を許す 山縣通 白仁田齒科醫院
集金 人入用沙河口在住者に限る要保證 大正通 岡榮新聞舖
理髮 助手數名入用 大連常盤橋 中央理髮館
女中 入用上女中廿歲より卅五歲迄下女中 信濃町花屋ホテル電四七〇三
女中 入用年二十五歲以上四拾歲以下本人來談 西公園町一九一鶴田號武田正吉
女中 入用なるべく四十歲より五十歲まで 美濃町德海ビル野村電六八四五
茶道 表千家流、花道古遠州流、石州流 教授 壹岐町七二 速水宗泉
高級 外務社員招聘固定給支給本人來談山縣通 卅八 吉川事務所電三九二一
募集 自動車運轉手短期間養成規則書郵券二錢要 水源地自動車學校電九六九七
寫眞 門生入用 ライト寫眞館 浪速町 電三六八八番
求資 確實なる擔保提供月利一分五厘出資を望 電話六六六三番 塚本
邦文 タイピスト短期養成 大連市大山通 小林又七支店
タイ ピスト生英文及邦文短期養成並謄印書 監部通九六北側裏 英學會
英語 初等中等高等實用受驗會話讀解文案起草 時間隨意午前午後夜間英學會
自動 車運轉手募集速成養成合格保證就職紹介 大連自動車講習所電二一三四五

貸家

貸家 星ケ浦水明莊上眺最良し十疊、八疊、六疊二疊二支關一 電九三四〇和田
貸家 店舖向土間廣し六疊二階八、六、四、二疊湯殿地下室廣し 正直洋行電五二七
貸家 播磨町八七二階建下八、六、二上八、六入物置付賃六〇 電五〇一九
求貸 間伏見寮附近を望む四疊乃至六疊位當方工專學生 電四四九一番へ
求間 閑靜讀書に便宜な場所及間代御一報を乞ふ當方勤人 浪速町一五二藤井
貸事 務所山縣通八〇番地廿五坪 外廳接間二室電話三七四四番
宿舍 一ケ月金廿五圓滿鐵社員特に便宜を計る 山城町二(滿洲館裏角)自修寮
宿料 食事夜具共月三十圓の割合永滯在尙勉強 大連美濃町九五貯炭場前龍泉館
壹圓 泊り破格勉強、目下あき室數種あります 吉野町六名古屋館電話六三二一

賣買

土地 分讓黑石礁海水浴場海邊百坪以上應相談 大連眞弓町三 伊藤
倶樂 部格安讓る場所設備大連一 電話三五〇二番

金融

寫眞 器蓄音器は特別勉強にて質貸致升大山通 五七番第三ますや電八四九八
信用 大口貸金及手形割引 十年社 美濃町德海ビル前 電話七八八一番
信用 貸金低利極秘 三河町二電話三〇六九 淳昇社
恩給 低利無手數 電話料極秘融通 電話七二六九大連春日町向陽社
六百 圓以上電話で金融す 春日町 電五五五七正直洋行
電話 賣買金融月賦販賣名義變更せず六百圓 西通三五電七八五一 大連案內社

食料

米!! 城川洋行須磨町電四〇二六 安東特上 檢查證付八圓廿錢也
三河 奈良漬と八丁味噌直輸入販賣 敷島町 三河屋電三四七七番
牛乳 なら大正牧場 伊勢町八九電七七一二・九六八四
牛乳 バタークリーム 大連牛乳株式會社 電話四五三七番
牛乳 バタークリーム 滿洲牧場 電六一三三四

藥及治療

ニチ ロパン電話七六八五 浪速町一丁目裏通 日露洋行
澤庵 各地澤庵おろしこうり 山縣通 岩崎 電四六四八
日本 丸熱、肺炎、チブス、盲腸炎の內服奇藥 山縣通三宜堂藥房電七四〇二
齒科 鶴見醫院 西公園町六九 電八二〇三
クサ 及膽毒の特效藥有ます 大連劇場隣 根本藥局電六六八四
モミ 療治御好みの方は電話六六八八へ
胃腸 病ハリキユー 鈴木丈太郎 大連二葉町六〇 電話四六九二番
婦人 病ハリキユー 鈴木丈太郎 大連二葉町六〇 電話四六九二番

讓店 種々あり來談申込無料 電五五五七 正直洋行
日傘 提帶問屋 勝振堂 前川商店小木誠一 大連岩代町五番地 電七七一四番
ピア ノ修理調律中古賣買交換 大連樂器舍細井
珊瑚 寶玉細工ヒスイ買賣 國光公司 信濃町市場正門前 電四五六〇
電話 至急即金賣受けたし仲介御斷り 電話六六六三番 塚本
フヨ ウ品書畫骨董高價買受 イワキ町 新古齋電七四三五
商品 券、債券高價買入 帝國館橫 藤井屋電四五〇九
商品 券動業債券復興公債恩給 電七八五一 大連案內社
不用 品高價買入れ御一報第參上電話三九一四 美濃町七九 大谷商店
不用 品特別高價買受 四ツ辻 香川商店 日陸町通り 電六七五一
不用 品親切本位買受 常陸町 渡邊商店 電六八四一
古本 御拂下節は何卒御用命願度勉強して頂升 西通常盤橋際千山閣電四三六二
古本 古道具親切高價買入 新刊月おくれ雜誌店 日陸町平山芳文堂電四三五四
古本 賣買 但馬町二〇番地 文光堂
安賣 親玉世帶道具御嫁入進物用品御商 磐城町福田金物店電三七〇四
塵紙 懷中に家庭向德用の三山島紙生漉改良の 發賣元 拓茂洋行紙店
貸電 話あり希望者至急申込あれ早い人勝 電五五五七 正直洋行

衣服

淋毒 性慾丸炎 鍼灸 鈴木丈太郎 電話四六九二番
貸衣 婚禮用 葬儀用 日陸町 さかひや
古着 古道具買入れ まつ屋 電三七四七番
古着 御買入親參上 日陸町たじまや電六六〇一番

印刷

名刺 スグ出來ます 電話八五九八番 大山通(日本橋近) 吉野號
印刷 は六八四三の 南海堂を
印書 邦文歐文タイプライター印書謄寫電話六一六一 大山通小林又七支店
帳簿 堅牢で安價な 電六八四三番 南海堂へ
印書 邦文タイプライター印書謄寫電八四七一 山縣通日本タイプライタ會社

寫眞

寫眞 機家庭ベビー買入出物有常盤橋筋西通角 常盤精工舍 電三三六四
寫眞 大連寫眞館晝夜撮影男女支那服の準備有 日本橋際 電話三五八四番
ミシ ンと蓄音器は 常盤橋河島ミシン店電六六八四

雜件

ラヂ オ五球式一切百四十圓沿線月賦販賣 奉天浪速通 門永洋行
引越 と掃除諸人夫は大連人夫配給所運搬部へ 電四二五九
門札 瀨戶物へ彫り込み 三河町二池內 電八六七五
門札 瀨戶物へ彫り込み 伊勢町野田看板店電四五六四
看板 大連伊勢町 野田看板店 電四五六四番
シン ガーミシンは常盤橋 電話三三三三番
鼈甲 大連市但馬町二二 矢野鼈甲專門店電話八四二一
實印 の御用は 一萬堂電七八五九番 吉野町
ゴム 印の御用命は 一萬堂 吉野町二六 電七八五九
算盤 の御用命は 拓茂洋行 電五四三九
蓄電 池充電ラヂオ改造修理技術本位 藤原町二三 谷澤電六六六二
刀劍 研師鑑定並委託品販賣 特別製鋸止打粉有 大連磐城町通五八南海堂眉山
金庫 間宮式手提金庫 日支英米專賣特許 浪速町山形洋行電三〇一五番
小鳥 小動物飼料餌及具類一式 浪速町戶田洋行電三九〇三番
外勤社員募集 月收百圓以上 生活安定至急數名入用本人來談あれ 三井物產裏 合資會社吉田商會電七六一三
ヴァイオリン ピアノ 自宅及出教授に應ず 東京音樂學校本科卒業研究科修了 大連若狹町二二七 渡邊
鍼治療法 適應症(神經痛カツケ 胃腸病子宮病) 東京盲學校出身 藤永鍼灸治療所 春日町みどり溫泉前 電七八五〇
大連埠頭待合所の 支那料理 味は一番…名は日森 電話三七一五番

洗心堂 人相家相方學 西公園町 トキワ小學校前
家政婦 (身元確實)一日泊込壹圓參拾錢 即刻派遣 家事一切 共濟寮 西公園町五七 電話三六六三
犬猫 入院隨意 大連近江町二〇七 黑髮家畜病院 電話六七五五番
早川齒科醫院 院主 早川高志 大連市常盤橋 診察朝九時より夜八時迄 電話三九七一番
洋服仕立專門 婦人子供服は切地を御持ちになれば丁寧に安く仕立ます尙教授も致します 若狹町二番地 中村
質 洋服類高價 大連正隆銀行裏通 筑後屋質店
ハム・ソーセージ精肉は井町の純 電話四〇二三へ 西廣場側伊勢町九〇 井町大連製肉所
生花盛花 投入材料 大連浪速町四丁目
蓄音器修繕は專門のヤナギヤへ 大連市浪速町五丁目二二 電話七九五三 浪速町二丁目商品館內 出張販賣店
タオル卸販賣 大連市美濃町二一 藤原タオル店 電話七五二一番
貨物運搬 御轉宅には馬車より安い大タクの貨物自動車を御利用下さい 大連タクシー 電話五七七四・三八八六番
諸貨物運搬 三噸、二噸、一噸半、一噸の貨物自動車專業の日の出を御利用下さい 播磨町 日の出タクシー 電話四三二三番
時計や蓄音器の修理は 大連市伊勢町(日本橋際) 柴田時計店 電三四七五
美術切手 支那みやげ 陶器 硝子器 大連大山通正隆銀行前 共和貿易商會 電三八八八
質屋 代償出勉強 大口は特に勉強致します 花園門停留場向 越後町八三軒目 紀の國屋質店

家傳お灸 淋病、痔疾、胃腸、神經痛、其他 大連市浪速町五丁目二三 ハリ灸專門療院
趣味と實用 支那各省珍品土產好適 大連イセ町 ミヤゲヤ
免許 ホネツギ 骨折、脫臼、クジキ、ウチミ 夜間柔道教授(新入門隨意) 館長柔道五段 前田久郎 常盤橋電交叉點早川齒科南 尙德館 電話八五七五番
トキワホテル 電話5478
難病者は來れ 入院隨意 本田式電氣療院 電話五四七八番
生なうぎ卸 中原商店 大連市信濃町九二 電話三三三〇番
淋病 梅毒 皮膚病 特に技術優良 大連三河町二 濟生醫院 電話七八六一
皮膚泌尿器科 花柳病專門 重富醫院 大連西通常盤橋 電話七五二八番

滿洲日報 地方版

旅順

漁期に入り水産會活動
十日には協議會を開き出漁の方法を決定

春の海、水はぬるみてのたり、のたり、渤海灣頭青島沖一帶に漁期が近づいて來た、發動機船トロールが目まぐるしい活動を開始する漁船が晝夜を分たず精を出して漁獲に當る、關東州水産會ではこの時とばかりに應援する。先づ

第一に は芝罘沖に魚場を有するグチの出漁が近く開始され、本月中旬は李新沖、五月初旬は熊岳城沖一帶が盛り場、五月末から六月にかけては遠洋漁期で龍口沖方面、シーズンとなり熊岳城沖は恰度其頃には海洋島一帶で捕鯨船が浮び毎年四十頭…

講習會

反射鏡

第十五聯隊長藤田大佐の招宴に案内狀を受けた第九驅逐隊司令横山司令其他官民主なる代表者二十餘名の列席に藤田聯隊長は謝辭を述べ來賓一同を代表して藤岡局長は第十五聯隊の濟南出動の勳功を賞揚し邦家のため益々誠忠を盡されんことを祈ると一場の謝辭あり主客歡を盡して九時散會した

支那人の自殺

市井片々

哈爾賓

保護會の委員

哈爾賓日本小學校兒童保護會は二日總會を開き左の諸氏を委員に決定した

小栗、飯塚、奥山、村井、後藤、藤井（忠次）鈴木（佐七）横田（源次）安井、松島、山本（久治）長濱、谷口（益太郎）東、中原、森（御蔭）宗岡、作田、禹德淳、大河原、淸水、井ノ子、奥村、中村、前田、加藤（米吉）池永、山崎（東次）小野、川路

誠志會の總會

小額紙幣發行

奉天

醫大運動場を一般のため解放

春になって盗難が多い

町の便り

密偵の詐欺

開原

八月から開原驛移轉

警察の射撃會

長春

保險金欲しさの放火と判る
保險會社員を買收し店員をして放火さす

兎耳鷲目

奮苗圃の苗樹

市場會社の賣上高

家庭研究會の發會式

久保田老出張

債權者入亂れて遊女の奪ひ合ひ
翠興堂の營業不振に絡つて日支債權者等一悶着

岐部局長出發

市場會社專務 猪野氏就任

鐵嶺

遊覽者のために鐵嶺名物を發賣
素焼きもの、陶器か粟を臺とする菓子類

商工會議所認可さる
六日から改稱

商店員の支那語講習會

荷馬車組合の創立を計畫

滿日メダル授與

敬老會を開催

駐剳隊挨拶狀

賞補の入學式

岡山巡査退院

郵便局長後任

商友會十日會

商業實習生

傳染病

撫順

過去一年間の停車場の儲け高
總收入百四十萬圓

郵便局も好成績

艦隊の一行露天掘視察

永安橋の修理
當分見込みなし

手島校長出發

營口

道路擴張促進

渾河の筏流し

大連將棋聯盟特選 滿日五人拔戰

觀戰雜記

安東

內藤理事辭任
後任は高尾氏

人事

神社費豫算會

遼陽

滿洲紡績小火

飛び込み自殺
花柳病を悲觀

日英米佛
專賣特許
味の素
おいしく召上れ!!
云ふも憚りながら、美味無類と謳はれる味の素の調味で春の料理を召上つてこそ花に風情あり
素
美味　吸物煮物漬物の醤油等あらゆる料理に用ゐて風味一入
經濟　効力絶大なるが故に極めて少量用ゆれば足り頗る徳用
重寶　削る手數や煮出す手間もなく、時間は省けて至極重寶
宮内省御用達　味の素本舗　鈴木商店
東京　大阪　名古屋　上海

文藝

「郷土文藝」を目指して
滿洲郷土藝術協會生まる

「植民地文藝」と云つたものが、もう滿洲に生れてもおそくないと思はれる、即ちこの滿洲を郷土として生れる「郷土藝術」と云つたものである、そこには內地延長主義を打破した、そして又日本の商業主義を拒否した、新鮮と素朴の文藝が生れていゝ頃なのだ、新天地の開拓滿洲なればこそ、それが望めるのである、現在滿洲に小さな起伏を見せてゐる「藝術愛好家」と云つた人々及び團體の大部分は、殆ど母國の延長、而もそれが資本主義末期の廢頽的「ものまね」の範圍を脱してゐない、こうした中に新しい氣が動いて來た、それは滿洲郷土藝術協會の創立であり、そしてそこから近く聲を上げる「滿洲短歌」である、同人の顏ぶれは至純にして素朴な「永遠の素人」と云つた人々であり、社會的見識に於ても所謂「文學青年」的術氣と云つたものからのかけ聲等を蔑視した「植民地文藝」の先驅者としての聲を盛つてゐるものである、過ぐる日、この會合をひらき、事務所を大連敷島町一三八に置いて、大體の手筈は決定し近く新裝をこらしてまみえると云ふこと尙その內容は左の通りである

滿洲郷土藝術協會 創立の言葉

一、吾等は滿洲を愛す
二、吾等は滿洲に郷土藝術の見るべきもののなきを悲しみこれが育成を期す
三、吾等は常に至純眞摯なる心性を育むべく琢磨精進す
四、吾等は末梢神經に捉はれず、形式に泥まず。類型に墮せず
五、吾等は片々たる匠氣と、文學青年的術氣及び安價なる自樹的低調とを拒否す
六、吾等は黨派を作らず。妥協を排す。しかも自由なる伸展性を尊ぶ
七、吾等は月刊「滿洲短歌」を發行す。作品は愼重且つ公平、忌憚なく猛評嚴選す
八、吾等は尙、時機到るを俟つて綜合藝術誌「滿洲文學」發刊の企圖を有す。敢てこれを後とせるは、自重以て滿洲郷土藝術の完璧大成を期せむが爲なり
九、吾等は不時、歌會を開催して汎く一般の同志を歡迎す。場所日時等は隨時これを新聞紙上に發表す
十、淸規
A、一般同志の投稿自由。優秀篇はこれを本欄に掲載す
B、優秀なる同志はこれを同人に推薦す
C、購讀希望者は一部三十錢の計算に基づきて發行所宛申し込まるべし
D、投稿及び照合その他一切は發行所宛のこと

靜枝の家出
安東　岡本　定

兄嫁はひどく煮えきらない、どつちつかずの彼女の態度に、頻りと業を燒いて居るらしかつた。もう靜ちやんも好い年なんだし、少しは考へても見てくれたら如何なの、若し靜ちやんが、其うしておくれだつたら、あたしやあ如何なに嬉しい思ひをするか知れやあしない。

殆ど毎日の樣に兄嫁は此う言つて彼女の心をさいなました。出來る事なら兄嫁の願ひを聞いて上げ度い。と言ふ氣持で彼女の心は充溢だつた、が、其の事だけは、いくら兄嫁の願ひだと言はうが、素直にはいと答へることが彼女には如何しても出來得なかつた。兄嫁が何と言はうが構ひはしない、たとへ義理知らずの、恩知らずのと言はれても、彼女は、あの全るで慾と金とでコリ固まつて居る樣な圖太そうな顏をした請負師の許に行くのは何より嫌だつた。

いつたい義姉さんは結婚と言ふことを如何なに考へて居るのだらう……と思ふと彼女は、自分があの男と結婚をして、幸福だらうが不幸だらうが、其んな事は如何だつて好い、唯自分を縁組ませさへすれば其れで結構此上ない、と思つて居るらしい、餘りにも見へ透いた兄嫁の氣持が彼女にはたまらなく怨めしく思われてならなかつた全るつきり自分を無視したる兄嫁の氣持、其れも兄が口を入れての上で其う言ふのなら兎も角、其れ所か兄の方は「なーに靜枝は未だ若いんだから、別にあせらなくても好いさ」と此う言つて居るのを兄嫁は一人決めにして其れを自分に話して居るのだつた。其う思ふと彼女は、今度こそは兄嫁に向つて

「それだけは何卒御許し下さい」

と言はうと心に誓つた……

「靜ちやん未だお決めにならないの」

次の日兄嫁が此う言つた時、彼女は先の日思つて居た事をキツパリ言ひはなつた。すると兄嫁は急に顏の色を變へながら、彼女の予想して居た通り「恩知らず、義理知らず、私の氣持も知らないで」と此う吐き捨てる樣に言ふと、其の儘ぷいと何處かへ出て言つた。

兄嫁が居なくなると彼女は急に悲しくなつてその場にワツと泣き崩れてつた……すると次の瞬間ふと彼女の頭に、肺を病んで內地に歸つて居る戀しい伸一の姿が浮んだ……其して彼の言つた言葉が今明瞭と彼女の頭に甦がへつて來た。

そうだ私は伸一さんの側に行かう……辛い事が有つたつて直に私の側へお出で……とあの人は別れ際に此う云つて下すつた……そう思ふと彼女は何となく氣の晴々するのを覺た……

其の夜兄夫婦の寢靜まつた頃、彼女は家をコツソリ出て行つた。

春のショール
久美子

其朝、乘合はせた電車の中の凡そ娘らしい人々の肩々には、柔かい光と華やかな色をもつショールが、誇らしいげに彼女の重いマントを嘲つて居た。夫を今晝休みの會社員でかなり賑はふ浪速町の雜沓を横切りつゝ最一度思ひ出してM店への足を早める彼女だつた。

手の屆かない中間にズラリと並べられた色とりどりのショールは、あれこれと物色する彼女を見下してる態迄、心を焚り立てるのだつた。フト瞳を左の端に移すと、そこには餘りに彼女の好みにピツタリと合つた（淡いオレンヂ色の周圍に柔かい小鳥の胸毛に似た純白の毛を輕く綴どつた）ショールが、他の總てを押退けて、グン／＼力強く彼女に迫つて來た。と暫し身動ぎもせず恍惚として見入る彼女を突然、我に還らせたものがあつた

「萬引だツ」「捕まつたのよ！」

誰やらが口早に叫んだ。

今の今迄餘念なく購買心に驅られその選擇に興奮しきつた人達の心は一樣に冷たく呼醒されて、二三人の店員が年若い一人の娘を取圍んで荒々しく何やら喚めいてる方へ人波はドヤ／＼と流れた。

事務所へだらう引かれて行く娘が顏にひたと押當てた袂からは、さつき其處の賣場で見た記憶のある派手なショールが、氣の毒な位リフリユームの床を這つて、哀れ縺はぬ肩先が烈しく慄へて居た。

そうした光景を人と人との間から痛ましく見まもつて居た彼女は思はずハツトした。懷中に金も持たずして彼のショールの前を、いつ迄も／＼立去り兼ねつ、淺間しい位見とれて居た自分も、畢竟あの娘の犯した罪の一歩手前を無意識の裡に彷徨して居たのではあるまいか……少女らしい良心の恥らひに瞬間頰を赤めた彼女は、身を翻すと走る樣に店員の側に近づいた。紙包を店員が戸棚に仕舞ふのを見すますと、ホツトした彼女は・・・・あたふたと會社へ急いだ。

滿洲の春と謂ふ黄色い砂塵が、時折り彼女の袴をサツト掠めて行く。

同じ日の歸途、固く閉ざされたM店の扉を恨めしく睨んで彼女は横手の通用門を苛立たしく潜つた。賣場の陳列臺はすつかり被布で被はれて、正面の大時計はお定まりの五時をすぎる事二十分、ひつそりとした靜寂を刻んで居る。

「時間外にすみません」

彼女の聲に小腰を屈めた晝間の店員は、ハタキを片手にショールの入つた例の紙包を出して異れた。薄暗い土間を行かうとして彼女は背後に歸り仕度をして男女の店員が一齊に向けた異樣な眼を感じた。

「これ萬引んぢやないのよ」

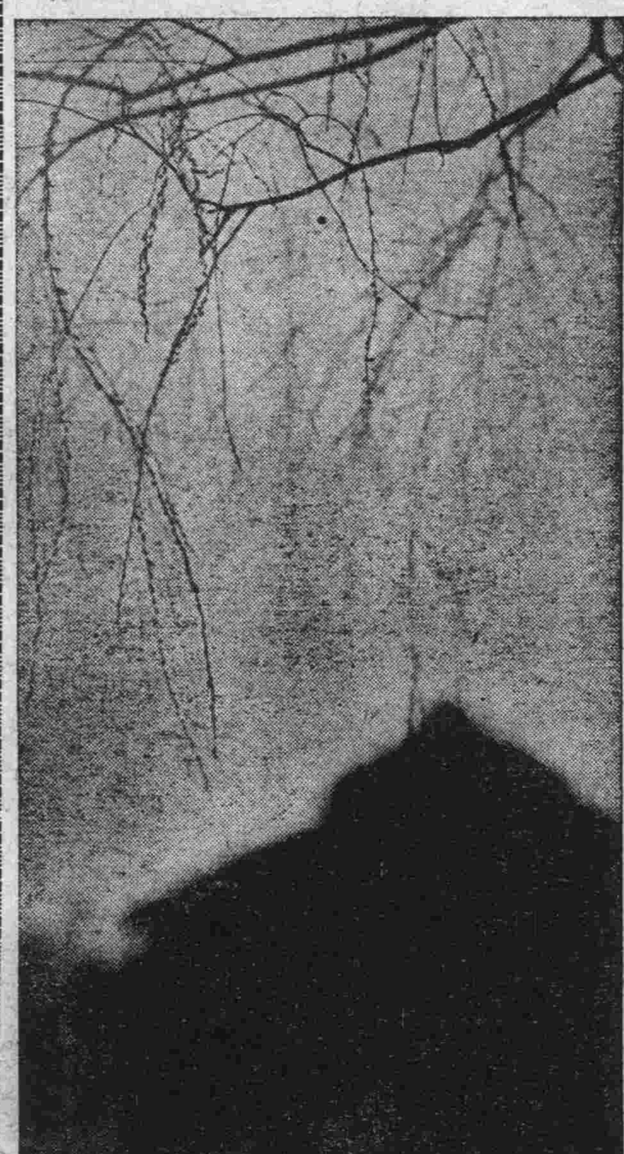
彼女は夕風にシミ／＼ショールの愛撫をめでつつ、颯爽として、掴つた傳票をポンと後へ放ると春の灯火に輝く町へと歩み出た。

滿日短歌陣

◇
今年の金魚うりぞ聲そこびゆる
湯ほてりの胸はとくちづけなサバ／＼お裾
乳齒な母さま呼吸をしのびつゞけ
西津久江

◇
手釣りめばるな食卓の夜のそゝと降る雨
そゝとふる夜の雨はだる棚藤のまぢかな灯
毛づやな熊の檻の空枝樹白ら／＼
小唄流行な灯影ひく街へならべで肩を
朝湯みじろく張り間小びえの天井あかるい
西津五春

◇
午かけ磯べなぞへなま白ラ日子供と
地鋳日ざしな口べにもどりの鱸で
毛蟲みたよな散りしくをすくすく立つの魁けつ咲く
氷兵とさんざふざけの子供のてぶりほろ醉ひ父は
石山値ぶみ辨當にせうぞ他人石切場の出鼻ほれぼれ
小村鳥巣人



□□□ 柳芽ぐむ □□□

民謠
高粱畑に
野々草風

高粱畑に
日の入るころは
ころゝころゝと驢馬の鈴

旅をするなら
あさげにしやれ
入り日に鈴の音つろござる

ころゝころゝと
鈴の音きけば
思ひ出すぞへ國のこと

驢馬は鈴の音
地の果て入り日
沈みますぞへあかあかと

戲曲
掌を搔く（一幕）
志野羊吉

現代
亭主と女房と幼兒と——其他。
窓から隣家が見える六疊の居間
早春の日暮れかゝる頃。

開幕に至るまでの約束——作者と演出者——觀衆の入場の多寡を問はず、公約の開幕時間が來ても幕は明けない。一時間、二時間、三時間——いやそれ程までゞなくても、觀衆はきつと騷ぎだす「幕をあけろ」「一體どうするんだ、夜が明けるぞ」「馬鹿野郎」など怒聲は喧々ごう／＼蜂の巣をつゝいたやう……、だがまだ／＼幕は明けない。勝手に騷がして置く。觀衆中にもし多血性の者あり、座布團その他を投げる者など出づれば更に妙こうした行動がたやすく出來る樣前以て場内の電燈は極力弱光にして置くこと。かくてその筋の御注意を相煩すことゝもなれば、演劇關係者は努めて觀衆の視線をひく場所にて、御小言頂戴の事に心懸く可し。愈々觀衆の喧噪その極に達したる頃急速度に幕を明ける。

◇

女房　やかましいツたら……この人は、なんだツてうるさくさわぐんだらう。子供がいつまでも寢つきやしないからね。

亭主「俺のうちで、俺がどうしやうと勝手だい。

女房「け、んーりかね。

亭主「あたり前よ、會社じや小さくなり、家に歸つても小さくなつて居なけやならないのかい。そんなつもりで、飲んで歸つた酒じやないぞ。

女房　どあほ！。

亭主「なんだと、もう一度云つてみろ。

女房「前のポストに聞いて來い。

女の聲「おとなりの奥さん、お洗濯物がまだでていますよ。

女房「……。

亭主「……。

女の聲「奥さん！おるす……。御宅の洗濯物がまだでてゐますのよおとなりの奥さん……（聲が近くなる）

亭主「ありがとう……いましまひます。

女の聲「あら、奥さんはお留守なんですか、じあ私お入れして置きますわ。いまさつきまでいらしたやうでしたのに……。

亭主「えゝ、いまちよつと……僕すぐ入れます。

女の聲「では、私お入れして置きますから……。

亭主「そうですか、じやあすみませんがお願します。

女房「（小聲で）ばか、ばか、ばか、なにがほしてあると思ふの早く行つてあんたとつて來なきやあ見ツともないよ。

亭主「なんだ、なにがほしてあツたんだ。

女房「ばか、ばかだよこの人は、文句を云はんと早く行つて見なけやだめじやないの、早く早く行くのよ……。

亭主「なんだ、なにがほしてあるんだ（あわてゝ立ちながら、聲を張りあげ）奥さん、奥さん（左手へ姿を消す）

ラヂオ（隣家からかすかに）ARCKこちらは××放送局であります。只今から家庭講座、貞操と夫婦愛に就いてと題する佐輪利博士の御講演があります（女房は寢入つた子供から乳房をはなしながら窓から聞えてくるラジオに耳をかたむける）

あさぎ幕——がおりると、佐輪利博士登場、舞臺右手寄に立つ訥辯な博士の講演は低聲で聽衆となつた觀衆にはよく聞きとれない、數分にして彌次が盛んに飛ぶ。博士は額の汗を拭きながら益々專門的な言葉を用ひて續ける「そんな寢言を聞きに來たんじやないぞ」「芝居をやらんか、芝居だ、芝居だ」だの「ひまの多い君達の細君だ」だの「氣をつけろ」だの彌次る聲ばかり場内にごう／＼として講演など聞こえない。が博士は腕を振り卓をたゝいて續ける。

あさぎ幕の後方で、幼兒が火のつくやうに泣き出す。とあさぎ幕はおちる（子供が泣いてゐるのも知らないまでの熱心さを持つて女房は窓に寄り、ラジオを聞いてゐる。子供は布團の上で泣きわめくほし物をだらりさげたまゝ亭主は立つてこの情景に見入つてゐる）

亭主　やかましいから窓をしめろ、ろくでもない講演を聞いてゐるひまがあつたら、子供のおしめでも見てやれ、窓を早くしめんか、窓を……（女房は耳に入らない風に講演を聞いてゐる）

博士「……かくして現代の女性は男性の橫暴に自覺し、それに向つて反抗の征矢をはなたんとする、貞操の……（こゝで亭主はあわてた樣に洗濯物を投げすて）——幕を急に自分で引く——。

谷讓次新著

近代の妖婦『紐育』が夜毎に語る怪奇の種々!!

もだんでかめろん

大都會に夜が下り、星屑とビルデングの灯が一つにぼやけて來ると蝙蝠みたいに屋根裏に寢てゐた獵奇者の群は、どこかに何かしら面白いこと變つた事件があるやうな氣がして街に流れ出る。斯くて彼等は近代都會の神經を探ぐり心臟に觸れる。近代十日物語は彼等の見た亞米利加といふ大都會の不思議な挿話のかず／＼と、いろ／＼な場面を次々に展開する。讀者は唯彼等と共に夜毎々々に街を彷徨し大都會の驚異を飽かずに觀る。恰も夢遊病者の如くに。

—內容— デユ・デボア夫人の出靈、勇敢な惡魔、太郎とB・V・D、キキ、膽詰と詩人、魔法の絨毯、黒い舞踏會、兎の手、妖婆と南瓜の黒猫の夜、國のない人々の國

四六判　定價壹圓貳拾錢　送料廿錢

赤裸々な米國の眞相を見よ

テキサス無宿

めりけん・じやつぷは單なる在米日本人ではない。それは亞米利加の社會のみが生み出した日本人の一變種である。特殊の生活樣式を持つ特殊の人々である。テキサス無宿他三十一篇の中に彼等は谷氏の輕妙・深刻の筆によつて、哄笑し、啼泣し諧謔を弄し惡戲を行ひ失敗に萎れ得意に踊る。異境に於ける同胞の不思議な生活は限りなき興趣を與へる。同時に如何なる觀察者も未だ語らない亞米利加現代文明の眞相が鋭く解剖され暴露されてゐる。

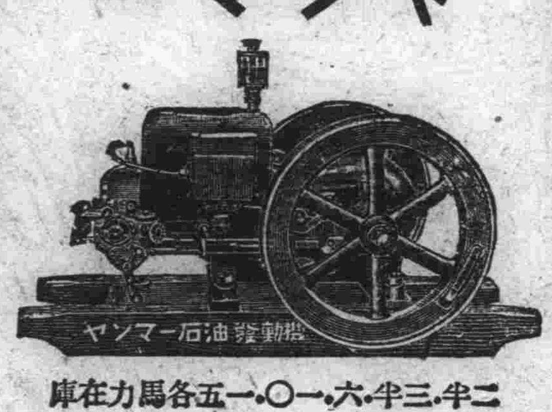
—內容— ヤング東鄕、ダンナと皿、ジョウジ・ワシントン、Soli Ho、喧嘩師ジミイ、靴、返報、AMMA、テキサス無宿、めりけんじやつぷ商賣往來六篇、他十七篇

四六判　定價壹圓五拾錢　送料廿錢

發行所　改造社　東京芝區愛宕下町　振替東京八四〇二　電話芝(43)二一二三四番

毛糸廉賣　山本洋行
大連市信濃町市場　電話四四五一六五七・振替一一番

オフセツト式
ヤンマー
先づ壹臺を備へて滿蒙開發に貢獻せられよ!!!
農林省比較審査　最高位入選



二半・三半・六・一〇・一五各馬力在庫
鐵道省特約店指定　すゝむ文化のその魁に廻るヤンマーの發動機
發賣元　大阪驛(梅田)東北　山岡發動機工作所　電話北四〇八一・二五九〇・六六〇・六八二番
支店　東京・福岡・京城・旭川・德島

運送の御用は便利な丸一商會へ
輸出入貨物取扱　荷造運搬其他
大連市敷島町六　丸一商會運送部　電話七二二八七番

輕くて丈夫な
ノーリツ号
タノ自轉車よりも經濟で活動能率がウントあがる
（到る所に販賣店あり）
岡本自轉車製作所

食料品店　賣藥店　にあり
菓子店　酒店　にあり
滋強飲料
セーピス

高松宮の台臨を仰ぎ 緊張裡に火花を散らす

昨日滿鐵大連道場における 艦隊歡迎武道大試合

大連市及び本社主催の艦隊歡迎柔劍道對抗試合は昨十日午後二時より新裝晴れやかな大連滿鐵道場に於て開かれた、畏くも高松宮殿下には艦隊を御退場遊ばされ譚家屯運動場に於ける滿鐵主催のラグビー試合御台覽のため自動車に召された時に午後二時四十五分である、宮殿下台臨の光榮に浴せる柔劍道選士

御台覽

を仰ぐ此日艦隊側及び滿鐵側の柔劍道選士諸氏の意氣込みは勿論、主催者よりの招待状を受けて來場した參觀者も開會前より肅然と襟を正して着席し正二時石本市長開會の挨拶を爲すや直に柔劍兩者の試合は火花を散らして開始された、かくて十數番の試合取進んだ二時五十分ヤマトホテルに主催者を代表して小數賀市助役、臼井滿洲日報理事奉迎に參候し

殿下に

は御機嫌麗しく藤岡警務局長以下扈從者を隨へて臨路大會場に成らせられた玄關には石本市長、岡滿鐵理事、尾間滿洲日報取締役以下整列して奉迎する、一方試合中止の際と共に場内全員起立最敬禮の中を宮殿下には正面一段高き御座敷に御着席遊ばされた、場内寂として一瞬無く司會者の「模範試合」の際に先づ劍道

高段者

の三試合あり、次で鑑隊高段者の三試合非常な緊張裡に終る、次で對抗試合を引續き開始したが宮殿下には劍道、柔道に交る〳〵御身を向けさせられて御熱心に台覽あらせらること五十分、試合中止全員起立最敬禮

更に試

合を續行し、一般觀覽者を加へて立錐の餘地なき入場者に對し終始緊張試合を見せ同五時尾間本社取締役の閉會の辭を以て榮えある此大會を終つた

試合成績

台覽模範試合並に對抗試合の成績は左の如し

台覽試合

劍道の部

- ○四段 肱岡武夫（胴、小）
- 四段 本多 靜（小）
- ○精練證五段 星野五郎
- 精練證五段 畑生武雄（引分）
- 精練證五段 篠原義雄

柔道の部

- ○精練證五段 波多江如路（面胴）
- ×四段 堀石
- ×同 和田 深谷
- ×同 江頭
- ×五段 山根

柔道對抗試合（三本勝負○勝×分）

台覽試合はかたくなり過ぎて皆引分けとなり興味薄し

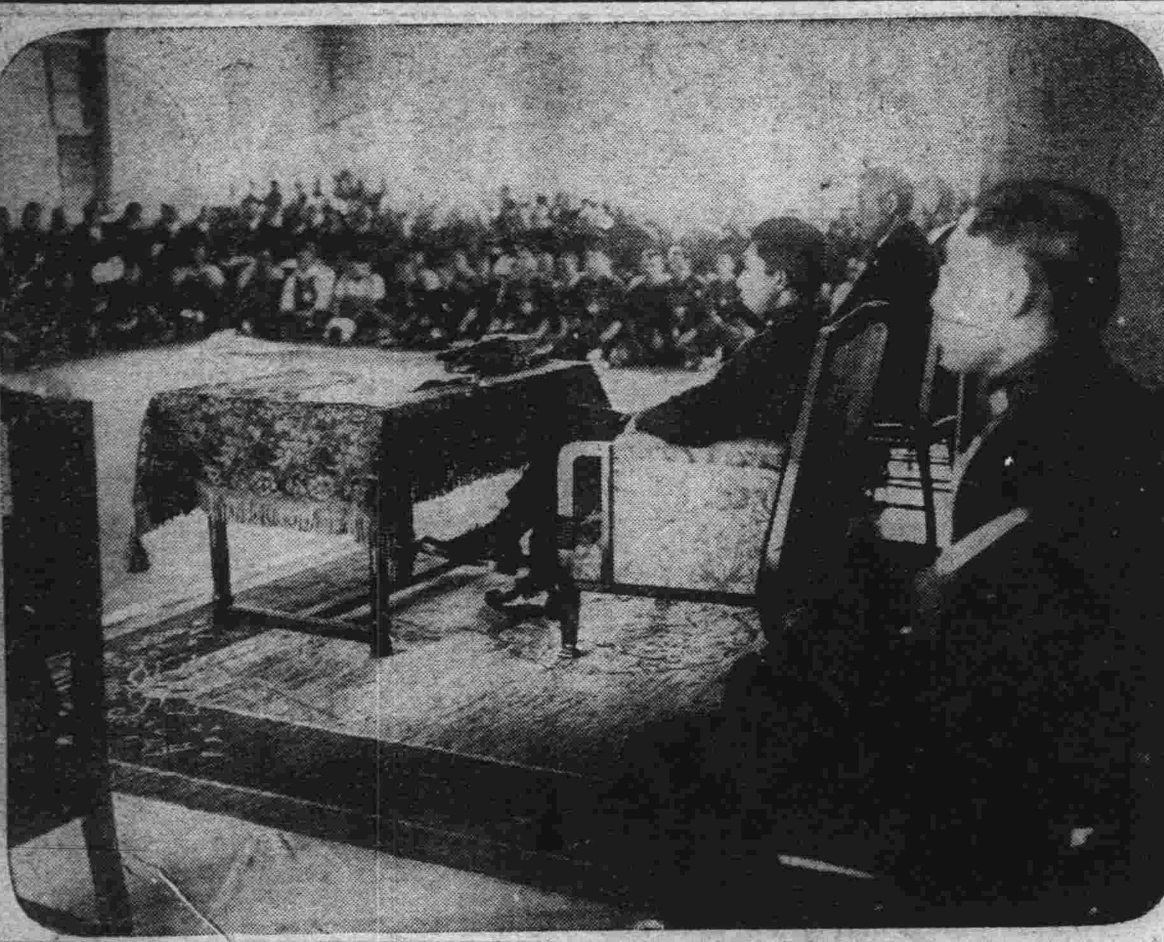
艦隊		滿鐵
×艦初段 濱石		滿一級 原
○艦初段 堀松（締）		滿一級 江浦
×艦初段 東松		滿一級
○艦初段 清中（吊込足 大外刈）		滿一級 岡
○艦初段 川濱（跳巻）		滿一級 水野
○艦初段 坂增（上四方 大外刈）		滿一級 村田
○艦初段 佐原（內股 崩袈）		滿一級 本井
○艦初段 伊鈴（立四方 拂腰）		滿一級 藤 東木

劍道對抗試合（三本勝負 ○は勝、×は引分）

艦隊	滿鐵
○二段 富吉	初段 丸田
○二段 原北	二段 板場
二段 戶城	○二段 加藤
○二段 村西	初段 田中
○二段 生麻	二段 柳澤
二段 永德	○二段 西
二段 五木田	○二段 只行
二段 島福	○二段 大園
二段 吉松	○二段 工藤
二段 片山	○二段 西牟田

高松宮殿下 午後の御動靜

ヤマトホテルに御晝食をお摂り遊ばされた高松宮殿下には特別室に御休憩の後、午後二時四十五分本社及び大連市主催の聯合艦隊歡迎柔劍道大會に御成り兩軍の力鬪を台覽遊ばされ三時四十一分、大連運動場に向はせられ御熱心に全滿對全學生軍の壯烈なラグビー戰を御興深げに台覽遊ばされ午後五時五分過ぎ御機嫌麗しく御道を星ヶ浦街道より西廣場大廣場にとり山縣通りを一直線に大連埠頭に出でさせられ御歸艦遊ばされた



艦隊歡迎武道大試合に台臨の高松宮殿下

軍艦觀覽で 午後は大賑ひ

◇―お天氣全く定つて

お天氣具合に支配されて九日の午前中はさほどでも無かつたが午後になると天候も全く定まつたので人足が急に増え埠頭一帶は人の波を漂はせ電車毎に掃き出される軍艦觀覽者の多いこと、午後二時第三回の軍艦觀覽の團體及有志を載せて滿鐵の小蒸汽が出る、入れ違ひに第一、二回に埠頭を出た見學團が續々小蒸汽に依て戻つてくる「大したもんだね」「どうだあの大砲の大きな事は」口々に實地に今見て來た軍艦の話で恐ろしい雜沓ぶりである、水上警察署ではこの日午前中より總出動して保安取締に血眼の態であつた

モヒ密賣團の 一味六名逮捕

【京城特電九日發】京城本町署では支那人のモルヒネ密賣團が仁川京城を中心に巨利をしめてゐる事を探知し三月中頃から捜査中のところ、九日までに山東省登州府生れ仁川支那街五叢休法（三七）外五名を逮捕したるが、主犯は縛につかず目下捜査中である、一味は大連より密輸してゐるもので約九百圓のモルヒネを押收した

病勢昂進して 重態の後藤伯

九日夜病室を移す

【京都特電九日發】後藤伯は九日午後八時半に至り病勢昂進し重態のまゝ病室を替へた

二〇、シヤクリ輕減す、されど脈搏および呼吸の不整は再びその度を增せり、前回發表以來、野菜スープ八十五グラム、玄米スープ二十五グラム、重湯五グラムを攝取す

廣い室に 替つたまで

伊藤博士語る

【京都特電九日發】病室移轉後伯の容體を診察した伊藤博士は語る重態のまゝ室を替へる事が何等か變に思はれるが決してそんな意味ではない、幸ひ廣い室があいたのでそこへ代つたまでゝ伯の容體は更に變りはない

午後六時容體

【京都特電九日發】九日午後六時における後藤伯の容體發表は次の如し

體溫三七度五、脈搏九〇、呼吸

浮腫を案ず

【京都九日發電】後藤伯の病狀につき伊藤博士は語る

發病以來既に五日を經過してゐるが最も案じてゐるのは營養量の攝取が尠いことである、浮腫は營養量の攝取が尠いことから

飯塚博士は語る

一般からいふと午前に比較して少し惡い方である、浮腫も依然としてゐるので多少氣遣はれる容體である

聽衆恍惚として 『夢の國』『詩の國』に彷ふ

番外演奏迄して盛況を極めた 九日夜の軍樂隊演奏會

待ちにまたれた第一艦隊附海軍軍樂隊大演奏會の第一日は九日夜七時から協和會館において開催されたが、定刻前から聽衆續々と詰めかけさしも廣い會場も階上階下共に立錐の餘地なく、座席を得られぬ人々は溢れて廊下に佇むの盛況を呈した、間もなく重い緞帳は開かれて主催者側の挨拶あり、樂長內藤清吾氏の巧なる指揮のもとに

行進曲

「笑たる花の面影」カムベル作から始まる、ステージから流れ出る樂の音に聽衆は唯樂長の指揮棒に曳きづられ、曲目の移り行く毎に我を忘れて陶醉の境に遊ぶ「ズッペの輕騎兵」を終つて長唄「越後獅子」になれば娘のおつきあひに來たお婆あさんも熱心に耳を傾ける、圓舞曲「喜悅の夜」も演んで十分の休憩にほつと息をついて漸く我に返つた聽衆は尚も席を離れず次の曲目を待つ、再び交響樂「劇樂中のアンダンテ」に始

熱狂に

まり聽衆の餘りの主催者側も動かされ番外演奏に「仙女の夢」を入れることゝなつた、怪奇な夢幻境に心ゆく迄浸り歌劇「ルイズの拔萃」とタクトの踊りと共に夢の國詩の國へ彷ひ醉へるが如く、最後に勇壯な「軍艦マーチ」の演奏あり終つて全員起立して「君ケ代」を奉唱、散會したのは八時半だつた

泣いて喜ぶ 光榮の婦人

高松宮家御用取扱になる ◇……吉村千鶴子女史

【東京十日發電】高松宮殿下と德川喜久子姫との御結婚の勅許も近日中となつた姫が明春高輪御殿に入られる御喜びの時姫の御里方德川公爵家から姫に從つて御用取扱ひとして宮家に入ると噂されてゐる光榮の婦人がある、即ち姫が十二歲女子學習院初等科四年の頃から今日まで八年間家庭教師として學科を作法を姫の手を取つて指導の任に當つた吉村千鶴子女史である、女史は明治五年に生れ廿七年東京女子高等師範學校を終へ女子教育の實際家であるが、女史は

責任を以て御養育申上げた姫が御直宮樣と御結婚に御內定遊ばしたことは何とも御喜びに堪へません、餘りの嬉しさに御內沙汰を拜した當日など涙がとめどなくこぼれました

と今から晴れの日を指折り數へて待ち受けてゐる

來た當然の結果であるけれども之が一番案ぜられる、處で今差當り急變と云ふやうな事はないが少しも良いとは言はれません から吾々の方でも心配してゐま

す、此の調子が今暫く續けば結局心臟が弱つて來て懸念すべき狀態に進むので此の點を非常に警戒してゐます

全滿の先生達が 陸上競技を行ふ

今秋九月下旬ごろ

關東廳學務課では九月下旬ごろ旅順第一中學校に於て各學校教職員の陸上競技を擧行することに決定し、大體のプログラムを作るため來る十七日午後一時から第一尋常小學校で第一回の委員會を開催するが、右競技は關東州內各學校と滿鐵所管學校の對抗競技を主眼とし、野球、テニス又は

蹴球を

含み三日間にわたるもので第一日は運動に關する講話、第二日は對抗試合、第三日は運動及體育に關する宣傳を行ふといふ、九日競技事項其他に關し左の人々を委員に囑託した

山口二郎、高橋司、西內精四郎、松原斧吉、吉野保一郎、倉島五太郎、村上元吉

『打殺すぞ』と拳銃を 振り廻す伊達の癖

被害者の妻は産後で目下入院中 奉天の殺人事件

【奉天特電十日發】夕刊既報＝殺人事件の加害者伊達順之助の原籍は東京府下目黑町大字三田二百番地、被害者阿部清太郎は原籍岩手縣盛岡市志家町差八八ノ九である兩者は一ケ月前より何等かの事業を計畫しつゝあつた模樣であるが阿部の妻は産後七日にて滿鐵病院に入院中で未だ

事件を

知らない、尚加害者の家族は悉く奉天領事館警察に收容されてゐる、兇行のあつた一時間前兩人が飲食三昧に耽つてゐた市內江の島町一五料亭「奴」の主人は語る

あの方は何時もこちらに來て飲食してゐました、九日夜も九時頃いつもの樣に伊達さんの仲間である小川、三澤、阿部の三人が來られて飲食してゐましたが一時間位たつたら三澤さんが電話で伊達さんを呼ばれたやうです、暫くして伊達さんは自動車で來られたが其時にはもう醉つてゐられたやうで上ると「其處のけ」と云つて入込まれ色々話をしてゐられたやうです、それから夜十一時まで酒を飲み愈よ歸るとなると二臺の自動車を呼んで伊達、阿部、小川さんの

三人は

一臺に一緒に乘り、三澤さんだけは他の一臺に乘つて歸られましたがこんな事件が起らうとは思はず今朝聞いて吃驚しました、併しどなたもよく酒を飲まれ、何かすると「伊達さんはこれで打殺すぞ」と云つて拳銃を取出される事が度々あるので其時いろ〳〵なだめたものであります

尚被害者阿部の死體は解剖に附するため本日正午滿鐵病院に運んだ

川崎一味の 第一回公判

けふ大連地方法院で

去る一月七日大連播磨町百五番地に避難中の元山東銀行總辦蔣有琛氏を慘殺の上金品を强奪して逃走した首魁川崎力ほか十一名に對しては大連地方法院檢察局池田檢察官かゝりとなり嚴重取調中であつたが、取調

一段落

と同時に曩に强盜致死、强盜致死未遂、證憑湮滅犯人藏匿、醫師取締規則違反の罪名により起訴されたが其第一回の公判は十一日午前十時より大連地方法院第一號法廷において森本裁判長、長島、川畑兩判官陪席、池內檢察官干與、齋藤、大內、寺島（穎）古賀、五十村、竹田、湯淺河內山、相川各辯護士立會の許に開廷されるに決定した、檢察官の起訴犯罪事實は既に當時詳記したのであるが要するに

川崎は、張宗昌の再起を援助するため元山東銀行總辦たりし蔣有琛が不正の方法によつて巨資を有し居るを見て張の再起資金を强請支出せしむべく他の

同志を

語らひ先づ蔣を人質として誘拐せんと企てゝ成らす第二段の計畫として直接蔣方に乘り込んで財産の明示を求めたる上同人を張宗昌の面前に拉致し張の裁斷によりて前述の出金を强要せんとしこれが實行手段として蔣を威嚇する一方家人の喉を防ぐ爲め相當の脅迫の手段に出づる必要を痛感し吉田をして「クロ、ホルム」を西島をして制縛用の針金類、用の具張りを爲し吉田、秋田、川崎

等の手により應接室に於て蔣に對し財産の

明示を

求め且つ張宗昌再起の費用として財産を半分又は三分の一出金かた强要したるも、蔣は應ぜず僅に金一萬圓を交附する旨の小切手樣の書面を作成したるに止まり頑强に拒否する爲め、毆打その他の暴行を行ひたるも蔣は遂に大聲を發して室外に逃げんとするにより川崎は所持の拳銃を以て蔣の頭部を毆打し各自にてその場に引き倒し、西島が柔道の手により絞首したる爲め蔣は遂にその場に昏倒し右拳銃による打撲の爲め腦震盪症を起して死亡するに至つた、玆に於て川崎は他の被告等に含めて蔣の財産目錄或は銀行預金通帳等を捜査する一方玄關より

應接間

に通ずる廊下に面する第二夫人室に於て中國銀行券交通銀行券その他取交ぜ約八百圓、指輪二個、ヒスイ二個金側懷中時計一個、毛皮二枚、應接室より金側懷中時計一個、合計見積價格約八百圓のものを强奪しその間被告川崎は自ら又は他の被告等をして既に制縛しある家人達に「クロホルム」を手拭或はハンカチ等に濕して嗅がし人事不省に陷らしめ尚同人等を殺害する意思の下に麻繩またはは電線等を以て各自の首を絞めたる上逃走したるものである

ハンカチ或は指紋を殘さゞる爲めの手袋等を購入せしむる一方自らは豫て所持したる拳銃の外さらに二挺を用意し自身および柿沼、寺田、田中は各一挺宛の拳銃を寺田は「クロ、ホルム」を

西島は

その他の品を各携帶の上同日午前九時前後一行六名蔣有琛かたに乘込み大連警察署刑事の名刺を使用して蔣に

面會を求め、同家奧の應接室に蔣ほか家人一同を集合せしめたる上蔣を除く以外の者は全部同家支關脇の使用人室、炊事場脇の女中室、應接室の奧、隣接せる主人の寢室等に三、四名宛人割して拳銃を擬しつゝ脅迫の上運行監禁し用意の針金を以つて各家人の兩手を縛し拳銃を擬して其被告等の一部は戶外に在りてその室外に出づるを阻止し、一方見張りを爲し吉田、秋田、川崎

足袋を横領

大連西崗街一一五無職李恩波（二七）は初音町一三八足袋類卸販賣業馬場仲次郎方の店員として奉天に出張し商取引に從事中、雇ひ主馬場が注文によつて奉天春日町萬谷商店宛送附した足袋類の中十三箱價格二千二百五十一圓八十錢を主人の命なりとて同商店より引取り三月二十六日および同二十七日の兩日に亙り横領して哈爾賓道外北五道街物產商義聚成かたに賣却した事實發覺、馬場より告訴され八日大連署の手に取押へられ目下留置取調中

手長の支那傭人

大連市天神町二〇大町吉次郎かた傭人翟聚生（二五）は七日午後十一時より翌八日午前八時までの間に於て大町所有にかゝるプラチナ時計一個價格九十圓を竊取した被疑者として九日大連署の手に取押へられた

鳥潟保養院

別府市朝見山腹・電四六〇

呼吸器病療養所

案內進呈

醫學博士 鳥潟豐

醫學博士 渡邊治雄

診察 午前 鳥潟博士 午後 渡辺博士

渡邊内科診療所

別府市海岸北埋立通・電三八一

けふのラヂオ

昭和四年四月十一日（木曜日）

自午前十一時 相場（特產、錢鈔、株式各地相場）

自午後零時三十分 相場（特產、錢鈔各地相場）ニユース

自午後三時三十分 相場（特產、錢鈔、株式各地相場）ニユース

自午後七時

一、ニユース

二、支那語講座（簡易支那語會話）滿鐵學務課秩父固太郎

三、映畫說明（昭和の女怪盜、夜の山猫）解說櫻井滴、伴奏帝國館管絃部

四、薩摩琵琶（迷路もとき）正流横濱湖城

五、箏曲（イ）春の訪（ロ）淸水樂尺八小笠原米山、同梶田米城、箏森川とし子、同木丈初榮

六、支那唱（打花鼓）唱馬金子、師付王振泉

七、料理獻立

八、天氣豫報

大塚の運動靴

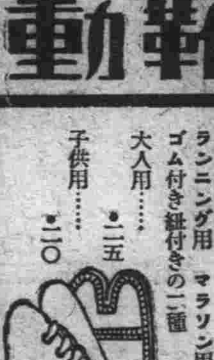
ラグビー靴

大塚の新製品 足にシツクリ合ひ 輕快で强い

スリー コワター用 ホアワード用

黑 八・〇〇

赤 九・〇〇



マラソン足袋

ランニング用 マラソン用 ゴム付き紐付きの二種

大人用……一・二五

子供用……一・二〇

テニス用靴

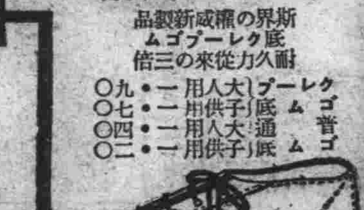
斯界の權威新製品 クレープゴム底 耐久力從來の三倍

ゴム 大人用 一・九〇

ゴム底 子供用 一・七〇

クレープ底 大人用 一・四〇

普通底 子供用 一・二〇



皮製運動靴

大塚獨特の底皮二重張り 輕くて强い經濟的 運動用兼通學用

赤 黑 二種

ゴム付及び紐付

大人用 一・八〇

子供用 一・五〇

赤皮 二・〇〇上り

ランニング靴

大塚の新製品 足にシツクリ合ひ 輕快で强い

ランニング用……一本 金四・八〇

チャンピング用……一本 金五・三〇

チャンピング用……二本 金五・五〇

儲かる

人は何處にも有利な店を望みます、各商店につき有利な品を選び最も有利に大量に取扱ふ商店として…（以下細字）

創業明治二十年 文化雜貨 理髮器具 東京市下谷區… 伊藤萬藏商店 電話下谷四九一番

CBA 種種種

第六回當籤番號 第四次富籤番號 購買會

A種 八三號 B種 二六號 C種 三七號

右之通り 昭和四年四月十日 大連市信濃町 山葉洋行 電話代表四二四八番

懸賞尋人

原籍 滋賀縣伊賀郡土山町南土山一五三

住所 大連市逢坂町 三好樓內藝妓

藝名 小七 二十一

本名 堀はる 五歲

特徵（身長四尺七八寸、面容丸顏にて色淺黑く眉毛濃く眼鼻普通、肉付普通、足は少し外歩み）

右發見御通知の方へは金三百圓謝禮す

逢坂町 電話五〇五二番 三好樓

內科 小兒科

外科 花柳病

X光線 皮膚科

病室完備 入院應需

大連市三河町四

院長 ドクトル メヂチーネ 近藤寬次郎

近藤病院 電話五四九六番

名古屋澤庵大安賣

名古屋澤庵 粕漬大根 はやはらかで美味です 至極安價に販賣致升

本年は山口、阿波澤庵が高價で御家庭向き經濟になり兼ねましたが名古屋澤庵なれば味もよし値段も安價です

金州阿波澤庵の手持品澤山あり升

澤庵問屋 大連山縣通 電四六四八 岩崎商店

滿洲酒壽屋

新荷着

米國產 ネーブル オレンジ グレープフルーツ

東京風菓子謹製

宅の店 大連大山通

日本各地名產・珍物

世界各國酒類・食料品

電話 代表 五一九九

本社懸賞當選小說（禁無斷上演）

人生の曲藝（97）

瀬野皓太作　淺枝次朗畫

ひなげしの花（五）

その歸り途の事であつた。タクシーにゆられながら、本鄕の旅館に歸るみちで、内村はみち子に言ひかけた。

「面白かつたかい」

「えー少し疲れたやうだわ」

「面白くはなかつたんだね」

「だけど、瀕死の白鳥ですつかり疲れちやつたわ。あれは隨分素敵ね」

「葉山百合子つてのは、全く天才だよ。瀕死の白鳥つてのは、乾度そのうちでもお得意のものらしいね」

「とつても、素晴らしい足だわ。日本人には、あんなに美しい足はないと思ふわ」

「そんな馬鹿な事があるものか。あの人は、今いくつになつてゐると思ふのだ」

「あの人がいくつかと仰言るの？あの時が十八だつたのでせう。だから、やつと三十を越したばかりだわ。舞臺の上では、宛るで小娘の樣に見えるけれど、麗子さんの樣に美しい人なら、その位の年ぐらゐ全く平氣だわ」

みち子の言ふ所は、ほんとうであつた。女のしかも、獨身でゐる美しい婦人が三十を少しばかり過ぎてゐた所で、若々しく見せる事ぐらゐは何の苦もない事であつた。殊に葉山百合子の樣な人氣商賣の女は、決してほんとうのまゝの年齡にふさはしい、扮裝をするものではない事をも知つてゐた。

結局、内村信策は、みち子の言ふ樣に、日下部麗子が葉山百合子であらうとは思へなかつた。

「どうも、僕には、さうは思へないよ。もつとも、日下部さんにはこの樣な華やかな女優になる素質は充分にあつた。あの人が東京の然るべき人の指導のものに舞臺によれば、或はこの葉山百合子を、押しのける位の女優になるべき可能性を持つてゐたよ。が、どうも人間の運命と言ふものは、實に不思議なほどの皮肉ないたづら者でむしろ、麗子さんは今頃、どこか淋しい田舍で、昔の夢にばかり樂しみをみつける位な、氣の毒な生活をしてゐるに違ひないのだよ。實際、僕はどうも、そんな氣がする。惠まれる者は、さう澤山はゐないし、それに惠まれなくても好い者が幸福に暮したり、幸福なるべき人が不運な日を送つたりする。それが人の世の掟なんだよ」

みち子は、だまつたまゝ聞いてゐた。

「丁度、崔紅玉の樣にね。あんなに純情をもつた子供が、不幸な年月を送るなんて事は、もつと不合理た話なんだからね」

みち子は涙を、その兩眼ににじませた。

「それから、お前は、もつと舞臺の上だから、よくは判らないが、あの葉山百合子さんは誰かに似てゐる樣には思へないかい。どうも僕にも憶ひ出せないのだ」

「えゝ、妾もそれを言ひ出したかつたの。だけど、妾のお友だちやお知り合なんかには、あんなに素敵な人に似た人なんか居やしないわ」

「どうも、僕には憶ひ出せないが確にゐるにはゐるのだ」

みち子は、少しの間、だまつて考へてゐるらしかつた。そして、急に飛び上る樣にして叫んだ。

「日下部麗子さんよ、お兄さん日下部麗子さんよ。ずつと昔に別れて了つてはゐるけれど、あの人を、妾、忘れてはゐやしないわ」

「麗子さん？」

内村も突然に眼の前に、日下部麗子の妖艶な姿が、浮び上つて來た。

「えゝ確に、ひよつとしたら、お兄さん。葉山百合子つてのは、あの麗子さんじやないこと？」

が、あの日下部麗子が若しも、葉山百合子であるならば、彼はもう少し、彼女のなかから何かしら掴む所がなければならないと思つた。

「そりや、お兄さん、無理よ。一體、あの時分から、どれだけ經つてゐると思ふの。一昔どころじやないんですもの」

全くだ。一昔どころじやない。この長い年月は恐らく人間の性格をさへ變へるかも知れない。昔のからから全然違つた魂を入れかへる事さへ出來るほどの年月だ。

自動車は、やがて彼らの旅館の前に着いた。

二人は、その夜、暫く床にもつかずに、葉山百合子について語り合つ[illegible]

川柳募集課題

◇「上と下」　編輯局選
◇「聲」　藤田紫影子選
◇「春氣分」　石原青龍刀選
▽各題五句必ず別紙に認むこと
▽本月に限り各題共十五日限

滿日社文藝係

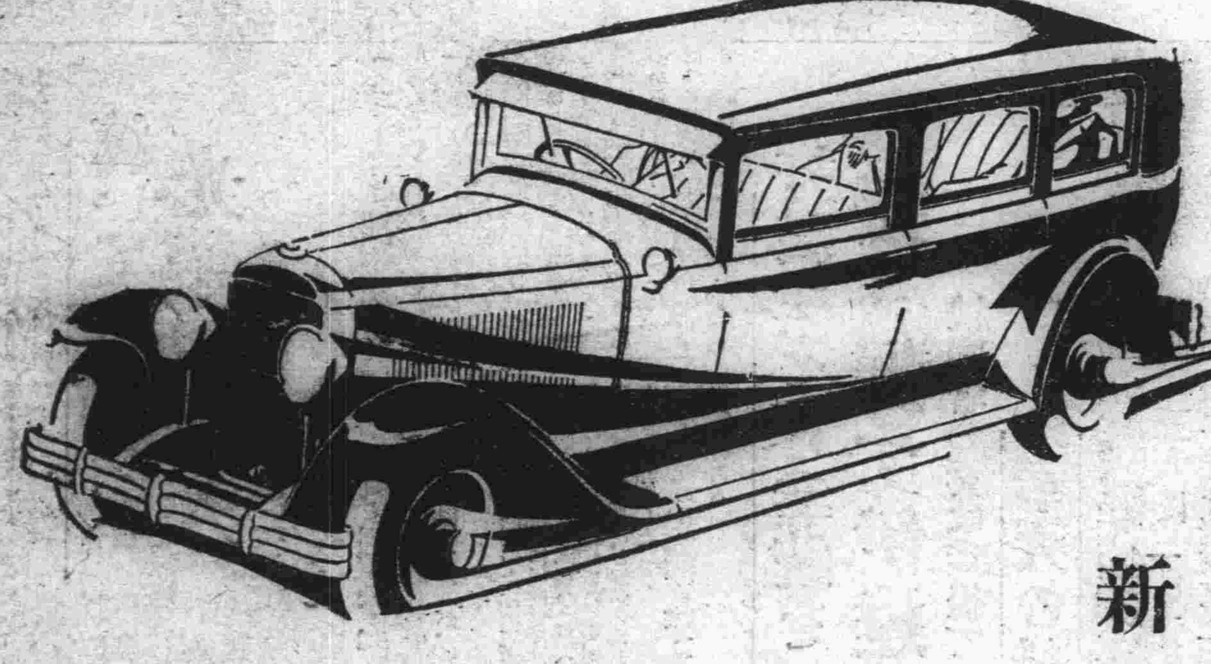
滿日文藝

滿日柳壇

「緣談」　藤原可居選

同　ソ六
高砂社あれかこれかと出して見せ
同　金棒
緣談に先づ兄嫁がやりおしみ
大連　青雨
緣談に實はとかたち改り
周水　勢伊子
世話好きは娘を見れは年を聞き
大連　滿山
モボとモガ出雲の神の手をからず
同　同
緣談が決りお針りに更ける夜
濟陽　花瓢
緣談の小聲へお針手が狂ひ
大連　紅笑
緣談のまゝならぬ世に娘は出合ひ
沙河口　呑宇
見合の日只恥しい人ばかり
奉天　瓢六
緣談を下女は淋しい顏で聞き
沙河口　素凝坊
緣談の娘に空想の夜が更ける
大連　若葉冠
父の部屋姉さんだけを呼んだ晩
同　としろ
緣談に娘は挾く思ひつめ
瓦房店　萬枝
緣談を斷る丈けの美を持たず
撫順　大一坊
緣談に娘は一寸色をなし
長春　蘭香
斷つて頂戴と娘は赤くなり
安達站　一
蚊の樣な聲で緣談娘きめ
旅順　堂
緣談に娘はそつと座を外し
撫順　卓坊
緣談と氣付いて娘出て來ない
同　放子
緣談に破談の顏を悲しがり

Buick
25年來の第一車



美と力の握手
新ビウイク號

一九二九年式新ビウイク號の更始一新せる外觀美は一目瞭然でありますが、其卓越せる作動と絶大なる動力も亦一度御試乘になれば直ちにお解りになります。

美と力の握手――圓滑と快速力の兼備――そこに「二十五年來の第一車」たる本車の特色があります。

大連特約販賣店
東亞汽車公司
山縣通五七七號
電話二一三六二

猶部品は販賣店にて準備……純正部分品は必らず特約販賣店にてお買求め下さい

米國ゼネラル・モータース株式會社
ビウイク號はゼネラル・モータースの製品なり

純熱製ハナキ長命氷嚢
純熱製ゴムにて貼目なきは天下此氷嚢あるのみ

一つ買へば全快するまで破れぬ
比類なき耐久力有る氷嚢は
此の……長命氷嚢です
ゴムも長命
命も長命
於大禮博 優良國産賞受領
新案登錄番號第九三八一八號
東京府下南千住町三丁目
日本ハナキ護謨製造所
電話淺草一〇一四番
振替口座二四二六九番
全國著名藥店にあり、最寄り藥店になき時は郵劵六十錢前納あれは一個直送す

新聞の不配達其他の故障は電話四七六七番へ

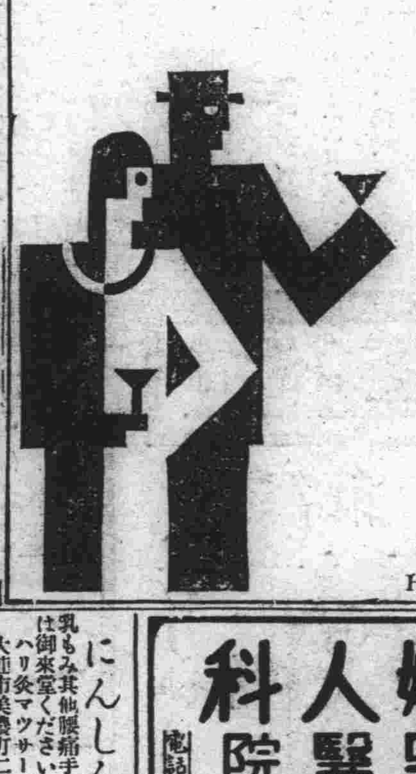
內科專門
嶋根醫院
信濃町市場正門前
電話八三〇三番

御存じですか？
特別景品が盛んに當る
新御園固煉白粉（五十錢）
大賣出しを……
▼一般景品　御園化粧紙
▼特別景品　組立鏡台・化粧鞄・御園コンパクト・キネマ女優名入手拭　等々

美活使ふた浴後の愉快
肌なめらかに若々と
色白く美を増す
美活石鹸
本舖　大阪　吉田久四郎商店

イ
陽春散策の候となりました
毎日新らしきパンと紅茶のホールを始めました
大連トキワ町
マルイパン店
電八二五一

ヘルメス
ウヰスキー
春宵一杯値千金



H287

野中醫院
大連市吉野町二五
電話六四四一番
性病　梅毒淋疾　軟性下疳
皮膚病

産婦人科
岩男醫院
大連市三河町十八
岩男診察室
保科診察室
電話六四六六番

にんしん按腹
乳もみ其他腰痛手足の痛む御方樣は御來堂ください
ハリ灸マツサージあんぷく
大連市美濃町二五　電六六八八
辨天堂　主　風呂崎

内科專門
安富醫院
大連市浪速町四丁目（菊芳亭横）
電話八五〇〇番

高橋汽船大連出帆
大連芝罘間定期船
芝罘行　海壽丸　四月十四日午後六時
代理店　大連加賀町三〇　鹿玉軒記　電六一一七・三八五一

政記輪船出帆
昌利號　四月十二日龍頭行
永利號　四月十二日芝罘行
有利號　四月十三日龍口行
得利號　四月十三日龍口行
廣利號　四月十四日威海衛行
政記輪船股份有限公司　電話四一一四番

大連汽船出帆
青島、上海行
榊丸　四月十一日前十一時
大連丸　四月十四日前十一時
天津行
天津丸　四月十七日前十一時
長平丸　四月十五日前十一時
濟通丸　四月十二日後四時
登州府、龍口行
龍平丸　四月十四日後六時
香港、廣東行
龍鳳丸　四月十七日
老虎丸　四月廿二日
大連汽船株式會社　電話番號代表四一八五番
專屬荷取扱店（大連市敷島町）　永和公司　電話七二七五・七八六八番

社船大連出帆
鹿兒島長崎門司行　泰東丸　四月
青島行　南嶺丸　四月
復州より黒崎行　昭勝丸　四月十三日
鹿兒島　郵觀丸　四月
龍口行　山丸
栃木商事株式會社大連出張所　大連市山縣通一二九　電話七四一八番

大阪商船出帆
門司神戸（大阪行）午前十一時出帆
ばいかる丸　四月十一日
亞米利加丸　四月十四日
うらる丸　四月十七日
香港丸　四月廿日
上海福州基隆高雄行後三時出帆
福建丸　四月十一日
盛京丸　四月廿一日
長沙丸　五月三日
朝鮮經由長崎鹿兒島行
海城丸　四月十一日
北米シヤトル、タコマ行（上海神戸四日市横濱經由）
ろんどん丸　四月廿日
客お斷り
紐育行（神戸四日市横濱經由）船
あるぐん丸　五月七日
客お斷り
歐洲行（上海香港新嘉坡經由）船
あむうる丸　五月一日
大阪商船株式會社大連支店　電話四一三七番
專屬船客案內所　滿洲旅館協會　信濃町遼東ホテル內　電四一三一番
乘船切符發賣所　ジヤパンツーリストビユーロー　大連市伊勢町　大連案內所電五五五四番
專屬荷客扱店（大連市山縣通）　國際運輸株式會社大連支店　電話三一五一番
大山通り切符發賣所　電七〇三四番
沙河口切符發賣所　東來洋行內　電話九五〇六番
二ホーム荷扱所　電話四八〇二番

日清汽船大連出帆
青島、上海行午前九時出帆
華山丸　四月十四日
唐山丸　四月廿二日
代理店　大阪商船株式會社　大連支店　電話四一三七番
專屬荷客取扱店（大連市山縣通）　國際運輸株式會社　電話三一五一番

日本郵船出帆
歐洲行
りま丸　四月十五日李浦行
但馬丸　四月廿四日漢堡行
豐岡丸　五月二日李浦行

近海郵船大連出帆
長崎、神戸、大阪、横濱行
淡路丸　四月十八日
横濱行
相模丸　四月十二日
勝浦丸　四月廿七日
玄武丸　五月三日
天津牛莊行
淡路丸　四月十日
勝浦丸　四月十九日
玄武丸　四月廿五日
基隆、高雄行
神州丸　四月十一日

朝鮮郵船大連出帆
青島仁川行　會寧丸　四月廿六日
仁川、長崎、鹿兒島行　羅南丸　四月廿三日
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受託發行
右汽船出帆日時は天候其他の關係により變更する事有之候
水路圖誌（海圖）販賣所
朝鮮郵船株式會社大連代理店
近海郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所
大連市山縣通電話三七三九・七八四六番

島谷汽船大連出帆
南鮮裏日本各港函館小樽行
鮮海丸　四月廿一日
長成丸　五月四日
大成丸　五月十六日
寄港地鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、境、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽
各等客室設備あり
敦賀伏木新潟行
島谷汽船株式會社大連出張所　大連市山縣通一五三
代理店　大三商會　電長四七一一・三四八二・六三二一

阿波共同汽船
芝罘威海衛南青島行　第十六共同丸　四月十三日後七時
芝罘、威海衛、青島行　第廿六共同丸　四月十七日後七時
芝罘、威海衛、青島行　第廿一共同丸　四月十六日後七時
青島行　長山丸　四月十三日前十二時
大連市山縣通二〇〇番地
阿波國共同汽船會社　大連支店　電長六八九一・五〇〇一番